

林産物に関するマンスリーレポート

モクレポ



○福岡おもちゃ美術館（福岡市博多区）

おかげさまで創刊1周年!

令和4年10月

No.13

特集

- 2021年木材需給表の概要
- 第3回ウッド・チェンジ協議会
- 建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示ガイドラインの活用事例
- 森林経営管理制度の取組状況(令和3年度末速報値)
- 令和3年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

【利用上の注意】

1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

林野庁

CONTENTS 令和4年10月号

特集

- 1 2021年木材需給表の概要 特集1
- 2 第3回ウッド・チェンジ協議会 特集2
- 3 建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示ガイドラインの活用事例 特集3
- 4 森林経営管理制度の取組状況(令和3年度末速報値) 特集4
- 5 令和3年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況 特集5

01

基礎的指標

- 1 新設住宅着工戸数 基礎1
- 2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積 基礎4
- 3 木材産業の業況 基礎8
- 4 USドル及びユーロ為替相場 基礎9
- 5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃 基礎10
- 6 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準 基礎11

02

木材価格情報

- 1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格 価格1
- 2 木材価格(農林水産統計) 価格3

03

木材需給情報

- 1 需要量、供給量、自給率の動向 需給1
- 2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向 需給4
- 3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向 需給5
- 4 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向 需給6
- 5 燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高 需給7
- 6 素材生産量 需給8
- 7 木材生産の產出額 需給9

04

林産物輸出入情報

- 1 林産物輸出額 輸出入1
- 2 木材輸出額 輸出入2
- 3 木材輸入額 輸出入3
- 4 木材輸入量 輸出入4
- 5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価 輸出入10

05

特用林産情報

- 1 特用林産物の国内生産量 特産1
- 2 特用林産物の產出額 特産2
- 3 特用林産物の輸出入量 特産3
- 4 特用林産物の輸出額 特産4
- 5 きのこ類の卸売量・価格 特産7

06

セミナー・イベント情報

10月中旬以降の開催情報

ページ1

特集-1 2021年木材需給表の概要

- 2021年の我が国の木材の需要量と供給量を示す木材需給表を9月30日に公表。
- 2021年の総需要量は8,213.2万m³（対前年比+769.3万m³、110.3%）で、2019年（コロナ禍前）の水準に回復。
- 国内生産量は、建築用材（製材用と合板用の計）等の増加により、3,372.3万m³（対前年比+257.4万m³、108.3%）となり、2010年から12年連続で増加。
- 輸入量は、パルプ・チップ用材、燃料材等の増加により、4,840.9万m³（対前年比+511.9万m³、111.8%）に増加。
- 木材自給率（※）は、輸入量の増加が国内生産量の伸び率を上回ったため、前年から0.7ポイント低下の41.1%。一方、建築用材等の自給率は、48.0%（+0.8ポイント）に上昇。（※ 木材自給率（%）=国内生産量÷総需要量×100）

2021年木材需要（供給）量

（単位：万m³、%）

	総供給量	用材	建築用材等		パルプ・チップ用材	その他用材	燃料材	しいたけ原木
			製材用材	合板用材				
総 需 要 量	8,213.2 (+769.3)	6,714.2 (+575.0)	2,617.9 (+158.2)	1,029.4 (+137.5)	2,874.3 (+267.9)	192.6 (+11.4)	1,474.4 (+193.9)	24.6 (+0.4)
国 内 生 产 量 （国 产 材）	3,372.3 (+257.4)	2,412.7 (+214.7)	1,286.1 (+124.6)	466.1 (+46.6)	474.4 (+32.4)	186.2 (+11.2)	935.0 (+42.3)	24.6 (+0.4)
輸 入 量	4,840.9 (+511.9)	4,301.5 (+360.3)	1,331.8 (+33.6)	563.3 (+90.9)	2,400.0 (+235.6)	6.5 (+0.3)	539.4 (+151.6)	—
輸入製品	4,453.0 (+454.6)	3,913.6 (+303.0)	990.3 △21.8	520.1 (+90.8)	2,398.3 (+234.0)	4.9 (+0.0)	539.4 (+151.6)	—
輸入丸太	387.9 (+57.3)	387.9 (+57.3)	341.5 (+55.4)	43.2 (+0.1)	1.7 (+1.6)	1.5 (+0.2)	0.0 (0.0)	—
自 給 率 (%)	41.1 △0.7	35.9 (+0.1)	49.1 (+1.9)	45.3 △1.7	16.5 △0.5	96.6 (+0.0)	63.4 △6.3	100.0 (0.0)
			48.0 (+0.8)					

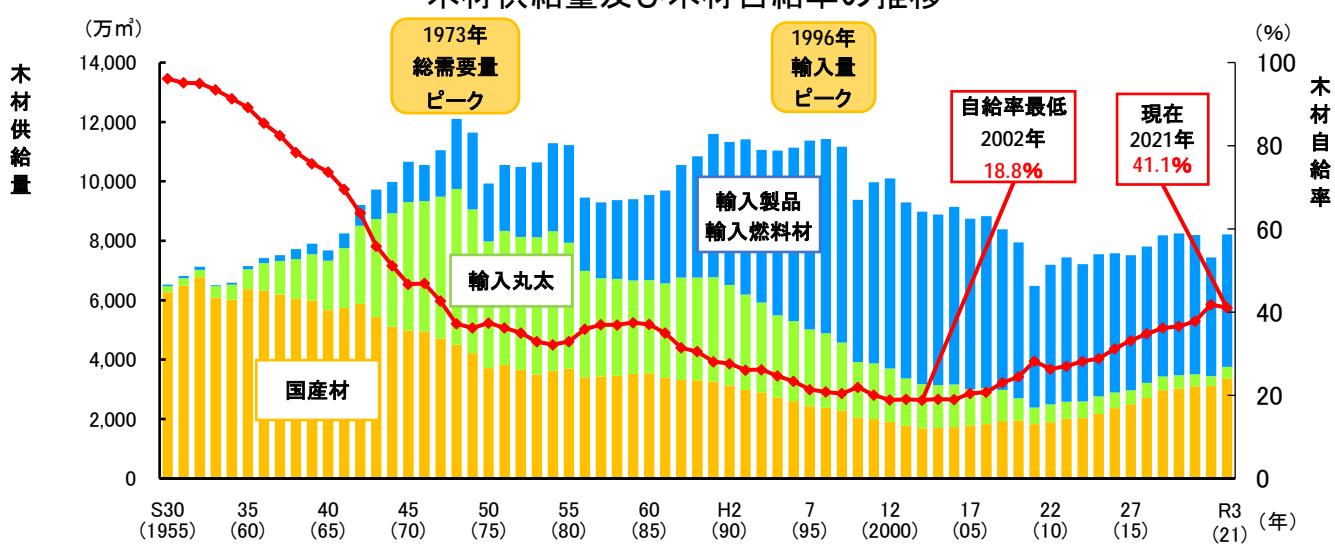
注1:下段の（ ）の数値は、前年からの増減量。

2:「その他用材」は、輸出用丸太、枕木、電柱、杭丸太、足場丸太、改良木材、のこくず・木くず等。

3: 自給率（%）=国内生産量÷総需要量×100

4: 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材供給量及び木材自給率の推移



2021年木材需給表の詳細は、次のURLをご覧ください。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/mokuzai_zyukyu/index.html

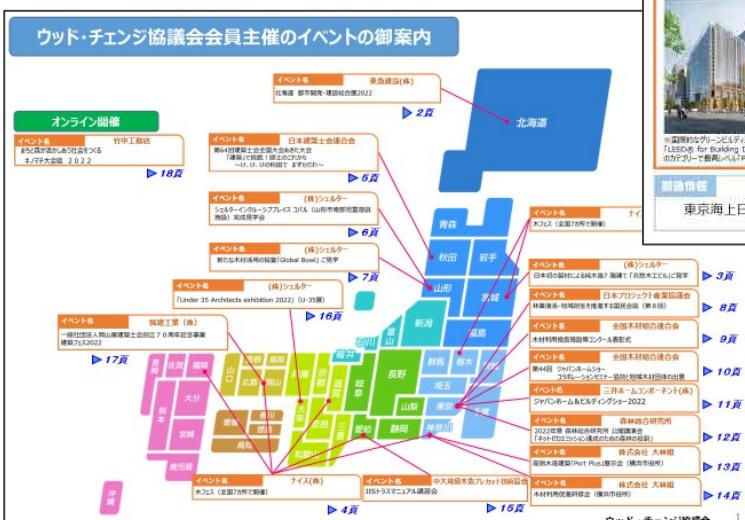
特集-2 第3回ウッド・チェンジ協議会

- 林野庁は、10月の木材利用促進月間を前に木材利用に関する機運を醸成するため、9月30日に「ウッド・チェンジ協議会」（※）の第3回会合を会員団体や企業出席の下開催。
- 勝俣農林水産副大臣からの挨拶で開会し、隅修三協議会会長（東京海上日動火災保険株式会社 相談役）による特別講演、会員団体・企業によるウッド・チェンジへの取組や木材利用促進月間等に開催するイベント等に関する情報交換や意見交換を実施。

※ 民間建築物等における木材利用の促進に向けて川上から川下までの幅広い関係者が一堂に参画する官民協議会



第3回ウッド・チェンジ協議会資料より (林野庁HPに掲載)



▶ 木材利用促進月間等に開催するイベント等

東京海上日動火災保険株式会社

ウッド・チェンジ・アクション

新・本店ビル計画

2024年12月着工～2028年竣工予定

～国産木材を使い木の使用量が世界最大規模となる高さ100mの「木の本店ビル」へ～

◆ 新・本店ビルは、構造部材である柱、床に国産木材をふんだんに使い、木の使用量が世界最大規模となる高さ100mの「木の本店ビル」として生まれ変わります。

◆ 大量の木材の需要が、我が国の林業の再生や地方における雇用の創出、ひいては地方創生、地域循環型経済の構築に寄与するところを願っています。また、CO2吸収・貯蔵する機能を持つ木材を大量に使用することにより、脱炭素社会の実現に貢献します。

東京海上日動火災保険株式会社ホームページ：<https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

21 ウッド・チェンジ協議会

チルドレンのチャレンジ

◆ 一般的なビルに比べて建築時のCO2排出量を3割程度削減することに加え、高効率の設備や地域冷暖房の採用、使用電力に100%再生可能エネルギーを導入するなどの施策により、省エネリーダーを推進、脱炭素社会の実現に貢献します。

◆ 東京海上グループは、これからもステークホルダーの皆様とともに、災害レジリエンスの向上、健やかで心豊かな生活の支援、気候変動対策の推進、D&Iの推進・浸透に繋がる取り組みを通じて、SDGsの達成に貢献してまいります。

環境・連携協力の可視化

地方創生の取組みと共に、「木の良さ」の発信、木材利用促進を実行していきたい。

▶ 協議会にて説明された、会員団体・企業によるウッド・チェンジへの取組

ウッド・チェンジのロゴマークは、趣旨に賛同し、林野庁HPで利用登録すると、ご利用いただけます。

第3回ウッド・チェンジ協議会資料（会員団体・企業による取組やイベント等）は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rianya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wckyougikai.html>



特集-3

建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示ガイドラインの活用事例

- 林野庁では、2021年10月、建築物の所有者や建設事業者が木材の炭素貯蔵効果を「見える化」して対外的にPRできるよう、炭素貯蔵量の計算方法や表示方法を示したガイドライン（以下、「ガイドライン」）を策定。
- 民間事業者や行政におけるガイドラインの活用が進んでいるところ。

MOCXION INAGI(モクシオン稻城)



▲モクシオン稻城の外観

＜炭素貯蔵量＞
約740
t-CO₂



<https://www.mitsuihome.co.jp/property/mocxion/>

- 三井ホーム株式会社が東京都稻城市に建設した、木造（一部鉄筋コンクリート造）5階建ての賃貸マンション。
- 信州カラマツによる2×10材を床根太として採用しているほか、三井不動産グループの保有林におけるトドマツ間伐材などを活用。
- 同社ウェブサイト（上記URL）では、炭素貯蔵量の計算結果など、建築物を木造とすることによる環境負荷の低減の効果を発信。

林野庁 中部森林管理局管内の庁舎

施設名	国産材 使用量 (m ³)	国産材の 炭素貯蔵量 (t-CO ₂)	木材全体 利用量(m ³)	木材全体の 炭素貯蔵量 (t-CO ₂)
富山森林管理署庁舎	141	88	141	88
北信森林管理署庁舎	110	81	110	81
岐阜森林管理署庁舎	93	64	93	64
南木曾支署庁舎	105	76	106	78
森林技術・支援 センター 庁舎	116	73	116	73
合計	565	382	566	384



▲森林技術・支援センター庁舎の外観（左）と内観（右）

- 林野庁中部森林管理局は、ガイドラインに基づき、2007年以降に建築した森林管理署等の5庁舎の炭素貯蔵量を算定し、2022年9月に公表。

<https://www.ryna.maff.go.jp/chubu/policy/business/sigoto/mokusan/tansochozouryou.html>

公益財団法人日本住宅・木材技術センターの「中大規模木造建築データベース」において建築物の炭素貯蔵量を公開。

<https://daimoku.jp/>



流山市立おおぐろの森中学校



＜炭素貯蔵量＞
約2,853
t-CO₂

▼中学校の外観

▲校内に掲示された
炭素貯蔵量のサイン



- 千葉県流山市に建設された、木造（一部鉄筋コンクリート造・鉄骨造）3階建ての中学校。
- 千葉県産スギと長野県信濃町産カラマツを使い、構造材を含めた大部分で地域材の使用を実現。
- 木材使用量と炭素貯蔵量の計算結果は、木製のサインで校内に掲示され、生徒に木材利用による地球温暖化防止への貢献を学ぶ機会を提供。

とっとりカーボンストレージ認証制度



＜炭素貯蔵量＞
約87
t-CO₂



※これまで認証された
県産材の二酸化炭素固定量の合計（2022年9
月15日時点）

▼制度概要と認証施設一覧
<https://www.pref.tottori.lg.jp/303012.htm>

▲認定書（県特産の因州和紙製）

- 鳥取県は、非住宅建築物への県産材の利用促進と、県産材利用が地球温暖化防止に貢献していることの普及・啓発を目的として、ガイドラインを活用し、非住宅建築物への県産材利用による二酸化炭素固定量（炭素貯蔵量）を評価・認証する制度を実施。
- 認定された建築主には、県産材を利用した施設のPRや、建築主のCSR（企業の社会的責任）・SDGs（持続可能な開発目標）活動の証となる認定書を送付。

ガイドライン及び炭素貯蔵量計算シート
については、次のURLをご覧ください。

<https://www.ryna.maff.go.jp/j/mokusan/mieruka.html>



特集-4 森林経営管理制度の取組状況（R3年度末速報値）

- 令和3年度末までに、私有林人工林があり、森林経営管理制度の活用が必要な市町村（※）の約9割で同制度に係る取組を実施、約7割で意向調査を実施。
- 令和3年度末の集積計画（市町村が森林所有者から受託）と配分計画（市町村から林業経営者へ再委託）の策定面積は、前年度末から約3倍に増加。

※「森林経営管理制度の活用が必要な市町村」とは、私有林人工林がある市町村から、私有林人工林が極めて少ない等、整備・活用の必要性が低い市町村、既存の仕組で経営管理を進める市町村、既にほとんどの人工林で経営管理が行われている市町村を除いたもの（令和3年度末時点では1,312市町村）。

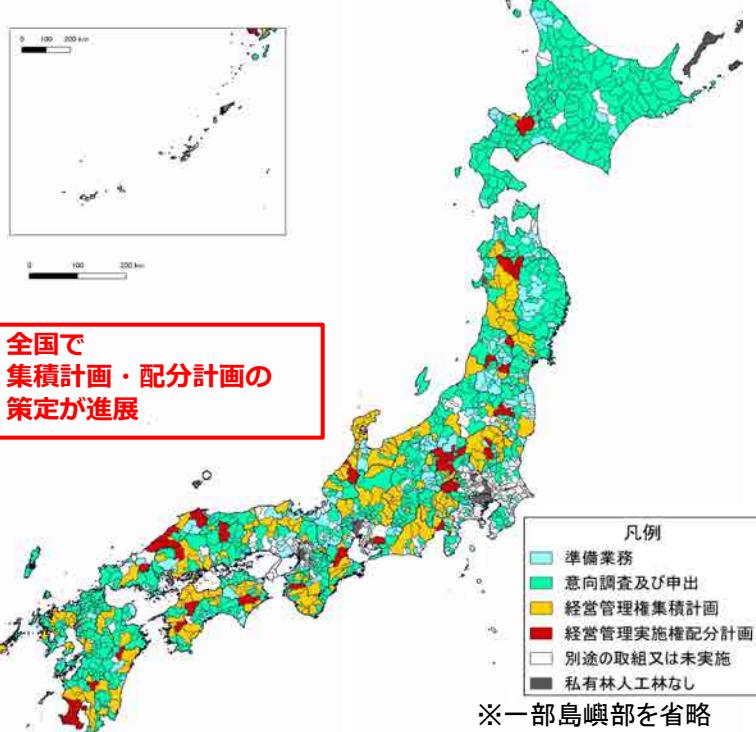
全国の市町村の取組状況

【意向調査】

- 令和3年度末までに、全国の**1,223市町村**で、森林経営管理制度に係る取組を実施。そのうち、**973市町村**で、森林所有者への意向調査等を実施。
- 令和3年度における意向調査の実施面積は**約19万ha**。制度開始から3年間で**約60万ha**を実施。

【集積計画・配分計画】

- 令和3年度末までに、**262市町村**が、**9,154ha**の集積計画を策定。そのうち、**47市町村**が、**1,105ha**の配分計画を策定。
- いずれの策定面積も、前年度末から、**約3倍に増加**。



森林の経営管理の集積・集約化に係る取組状況

<共有者不明森林制度等の取組事例>

- 令和3年度は、**50市町村**が、森林経営管理制度の特例措置に基づく、**不明森林所有者の探索を実施**。
- 令和2年度の鳥取県若桜町の事例に続いて、京都府綾部市においても、**共有者不明森林等の特例活用に向けた手続を実施中**。
- 林野庁では、「**所有者不明森林等の特例措置活用のための留意事項(ガイドライン)**」を作成。

○京都府綾部市では、モデル地区（16ha）を設定し、制度に係る取組を実施中。共有者不明森林制度等の特例も併せて活用する方針。

○令和元年度に意向調査を実施し、所有者の探索を行なながら合意形成に取り組み、2021年4月までに、5.57haで集積計画を策定。

○残る0.33haの森林（25名の共有名義の森林）について、探索の結果、147名の共有者が判明。139名の同意を得たものの、3名は宛先不明、5名は返信がない等の状況。共有者不明森林等の特例活用に向けた手続を実施中。



森林経営管理制度についての詳細は、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html>

「森林経営管理制度の取組状況」については、次のURLをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/attach/pdf/sinrinkeieikanriseido-64.pdf>

「所有者不明森林等の特例措置活用のための留意事項（ガイドライン）」は、次のURLをご覧ください。

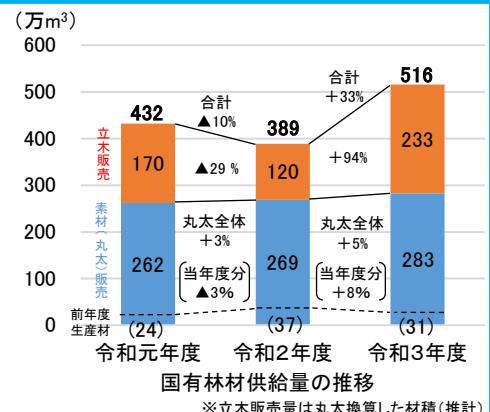
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/kentoukai.html>

令和3年度国有林野の管理経営に関する 基本計画の実施状況

- 9月30日に「令和3年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」を公表。
- 令和3年度における取組のトピックスとして、木材不足・価格高騰（いわゆるウッドショック）への対応と、奄美・沖縄の世界自然遺産登録への国有林の貢献を紹介。

■ トピックス1 国有林野事業における木材不足・価格高騰(いわゆるウッドショック)への対応

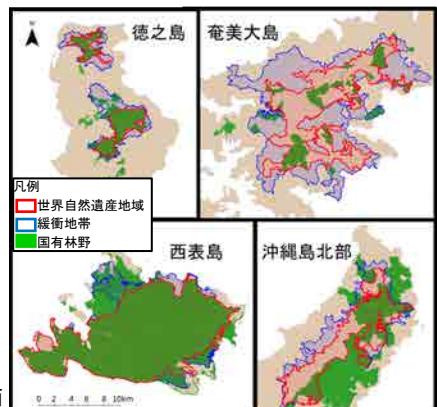
- 2021年に入って、我が国の住宅需要が回復する中、輸入木材が不足し、国産丸太への需要が高まったことを受けて、国有林材供給調整検討委員会の意見等も踏まえ、立木販売物件の前倒し販売等を実施。
- 地域事情を踏まえつつこれらの対応に努めた結果、令和3年度の国有林材供給量は前年度比約3割増加。
- こうした取組について、国有林材供給調整検討委員会では「国有林で行った供給調整には一定の効果があった」と評価。



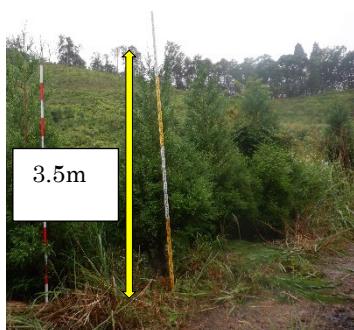
■ トピックス2 「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録と国有林の貢献

- 2021年7月に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録。
- 九州森林管理局では、遺産地域の面積（約4万3千ha）の約7割を占める国有林野のほぼ全域について、1991年から順次「森林生態系保護地域」に設定。
- 希少種保護のための巡視、外来植物の分布状況調査及び駆除、希少動物の密猟防止等に係る啓発等の取組を行い、森林を厳格に保護・管理。

世界自然遺産地域・緩衝地帯と国有林野の図面



■ 国有林野を名実ともに「国民の森林」としていくための取組を実施



3.5m



大規模山地災害発生時における
専門家等との合同調査



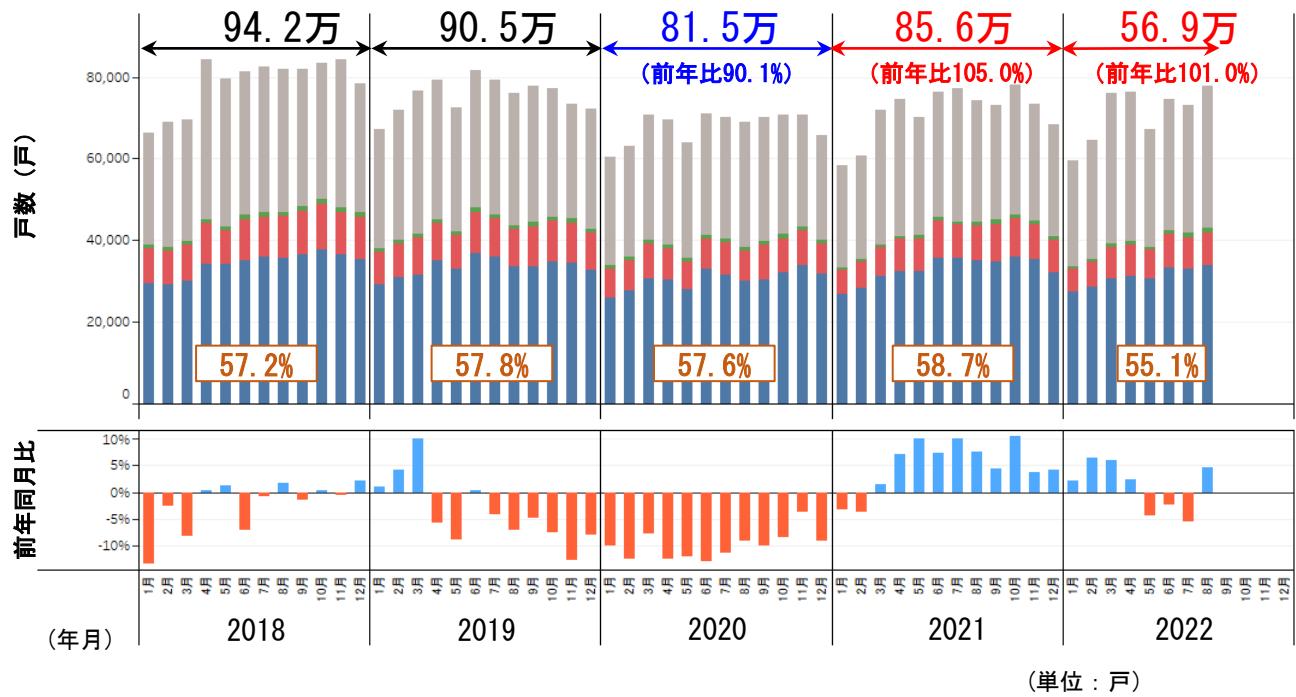
環境省と連携した
シマフクロウの保護

「国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」は、次のURLをご覧ください。
https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/jissi/index.html

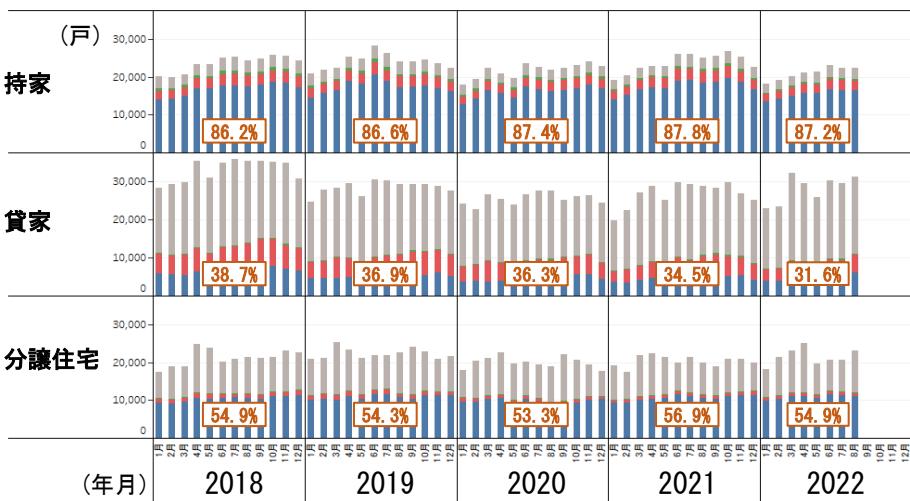


基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

- 2021年の新設住宅着工戸数は、85.6万戸（前年比105.0%）、このうち木造住宅は50.2万戸（同107.0%）
- 2022年1～8月の新設住宅着工戸数は、56.9万戸（前年同期比101.0%）、このうち木造住宅は31.3万戸（同96.4%）。



構造別の着工戸数	2022年1～8月	前年同期	前年同期比	前々年同期	前々年同期比
合計	569,200	563,495	101.0%	538,028	105.8%
非木造	255,712	238,431	107.2%	233,655	109.4%
木造	313,488	325,064	96.4%	304,373	103.0%
木造プレハブ	6,436	6,518	98.7%	7,048	91.3%
2×4	58,616	61,092	95.9%	60,061	97.6%
在来軸組	248,436	257,454	96.5%	237,264	104.7%
口木造率	55.1%	57.7%		56.6%	



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工戸数（構造別）

(単位:千戸、%)

年・月	合計	木造										非木造	木造率	戸数 年率季節調整値 前年比			
		計		在来軸組		2×4		プレハブ									
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比						
2018年	1	66	87	39	100	29	99	8.6	103	0.9	86	27	73	58.7	856	86	
	2	69	97	38	97	29	97	8.3	97	1.0	96	31	98	55.5	926	99	
	3	70	92	40	96	30	96	8.7	96	0.9	96	30	87	57.1	895	91	
	4	84	100	45	100	34	100	102	101	0.9	82	39	101	53.7	992	99	
	5	80	101	43	97	34	100	8.5	88	0.9	82	36	107	54.6	996	100	
	6	81	93	46	97	35	98	101	93	1.2	93	35	88	56.9	915	91	
	7	83	99	47	98	36	99	9.8	95	1.1	104	36	100	56.8	958	98	
	8	82	102	47	100	36	100	102	101	1.0	99	35	104	57.4	957	102	
	9	82	99	48	100	37	102	106	95	1.1	93	33	96	59.1	943	99	
	10	83	100	50	102	38	103	11.3	100	1.3	108	33	97	60.3	950	100	
	11	84	99	48	96	37	96	103	96	1.1	94	36	104	57.1	957	100	
	12	78	102	47	103	35	103	10.4	104	1.1	98	32	101	59.7	961	103	
2019年	1	67	101	38	98	29	99	7.9	91	1.0	105	29	106	56.8	872	102	
	2	72	104	40	104	31	106	8.3	100	0.9	85	32	104	55.6	967	104	
	3	77	110	41	104	31	104	9.1	105	0.9	95	35	118	54.1	989	110	
	4	79	94	45	100	35	103	9.0	88	1.1	120	34	88	56.9	931	94	
	5	73	91	42	97	33	97	8.2	97	1.0	115	30	84	58.2	900	90	
	6	82	100	48	104	37	105	10.0	99	1.2	104	33	96	59.0	922	101	
	7	79	96	46	99	36	100	9.4	96	1.1	95	33	92	58.5	910	95	
	8	76	93	44	93	34	94	9.0	88	1.0	92	32	93	57.4	891	93	
	9	78	95	44	92	34	91	9.9	93	1.0	95	33	100	57.0	897	95	
	10	77	93	46	91	35	92	9.9	87	1.1	82	31	95	59.3	879	93	
	11	74	87	45	94	34	94	9.8	95	1.1	93	28	78	61.6	834	87	
	12	72	92	43	91	33	92	9.2	89	1.0	89	29	93	59.3	852	89	
2020年	1	60	90	34	89	26	89	7.0	89	0.8	82	26	91	56.1	813	93	
	2	63	88	36	90	28	90	7.3	88	0.8	88	27	85	56.8	871	90	
	3	71	92	40	97	31	97	8.7	95	0.9	102	31	87	56.8	905	92	
	4	70	88	39	86	30	86	7.7	86	0.8	75	31	90	55.8	801	86	
	5	64	88	36	84	28	85	6.8	83	0.9	96	28	93	55.8	809	90	
	6	71	87	41	86	33	90	7.3	73	1.0	79	30	89	58.0	790	86	
	7	70	89	40	87	32	88	7.8	84	0.9	89	30	91	57.6	828	91	
	8	69	91	38	88	30	89	7.5	83	1.0	102	31	95	55.6	819	92	
	9	70	90	40	90	30	91	8.6	87	1.0	92	30	90	56.9	815	91	
	10	71	92	41	91	32	93	8.2	84	0.9	89	29	93	58.6	802	91	
	11	71	96	43	96	34	98	8.6	87	1.0	92	27	97	61.3	820	98	
	12	66	91	40	94	32	97	7.6	82	0.9	92	25	87	61.3	784	92	
2021年	1	58	97	33	99	27	103	5.9	85	0.6	82	25	95	57.1	801	99	
	2	61	96	35	99	28	101	6.6	90	0.7	93	25	93	58.3	808	93	
	3	72	101	39	97	31	102	7.0	81	0.8	98	33	107	54.3	880	97	
	4	75	107	41	106	32	107	7.8	101	0.8	96	33	109	55.1	883	110	
	5	70	110	41	115	33	116	7.9	116	0.8	80	29	103	58.6	875	108	
	6	76	107	46	111	36	109	8.9	122	1.1	111	31	102	60.0	866	110	
	7	77	110	45	110	36	112	8.3	106	0.8	86	33	109	57.9	926	112	
	8	74	106	45	116	35	117	8.7	116	1.0	98	30	97	60.0	855	104	
	9	73	104	45	113	35	115	9.2	108	1.1	117	28	93	61.7	845	104	
	10	78	110	46	112	36	112	9.4	114	1.1	114	32	108	59.5	892	111	
	11	73	104	45	103	35	104	8.5	100	1.0	101	29	104	61.1	848	103	
	12	68	104	41	102	32	102	7.8	103	0.8	91	28	108	59.7	838	107	
2022年	1	60	102	34	101	27	102	5.9	99	0.6	87	26	104	56.5	820	102	
	2	65	106	35	100	29	101	6.2	94	0.7	100	29	115	54.8	872	108	
	3	78	106	39	101	31	98	7.9	113	0.8	95	37	113	51.5	927	105	
	4	76	102	40	97	31	96	7.6	98	0.8	107	37	109	52.0	885	100	
	5	67	96	38	93	31	94	7.2	91	0.7	93	29	99	57.2	828	95	
	6	75	98	42	93	33	93	8.1	92	0.9	89	32	105	56.8	845	98	
	7	73	95	42	93	33	93	7.6	92	0.9	116	31	96	57.2	825	89	
	8	78	105	43	96	34	97	8.0	93	1.0	102	35	117	55.2	903	106	
2018年計		942	98	539	99	410	99	117	97	13	94	403	96	57.2	942	97	
2019年計		905	96	523	97	402	98	110	94	12	97	382	95	57.8	904	96	
2020年計		815	90	469	90	365	91	93	85	11	89	346	91	57.6	821	91	
2021年計		856	105	502	107	396	108	96	103	11	97	354	102	58.7	860	105	
2018年	第1四半期	205	92	117	97	89	97	26	99	2.8	98	88	85	57.1	892	92	
	第2四半期	245	98	135	98	103	100	29	94	2.9	86	110	98	55.1	968	97	
	第3四半期	246	100	142	100	108	100	31	97	3.3	98	104	100	57.8	953	100	
	第4四半期	246	101	145	100	110	101	32	100	3.5	100	101	101	59.0	956	101	
2019年	第1四半期	216	105	120	102	92	103	25	99	2.7	94	96	109	55.4	942	106	
	第2四半期	234	95	135	100	105	102	27	95	3.3	112	98	89	58.0	918	95	
	第3四半期	233	95	134	94	103	95	28	92	3.1	94	99	95	57.7	899	94	
	第4四半期	223	91	134	92	102	93	29	90	3.1	88	89	88	60.1	855	89	
2020年	第1四半期	194	90	110	92	84	92	23	91	2.4	90	84	88	56.6	863	92	
	第2四半期	205	88	116	85	91	87	22	80	2.7	83	89	91	56.6	800	87	
	第3四半期	210	90	119	88	92	89	24	85	2.9	94	91	92	56.7	821	91	
	第4四半期	207	93	125	93	98	96	24	84	2.8	91	82	92	60.4	802	94	
2021年	第1四半期	191	98	108	98	86	102	20	85	2.2	89	83	99	56.5	830	96	
	第2四半期	221	106	128	111	101	110	25	113	2.6	95	93	105	57.9	875	109	
	第3四半期	225	107	134	113	105	114	26	110	2.9	100	90	99	59.8	876	107	
	第4四半期	220	106	132	106	104	106	26	105	2.9	102	88	107	60.1	859	107	
2022年	第1四半期	200	105	108	100	86	100	20	102	2.0	94	92	111	54.1	873	105	
	第2四半期	218	99	120	94	95	94	23	94	2.5	96	98	105	55.2	852	97	

資料:国土交通省「住宅着工統計」

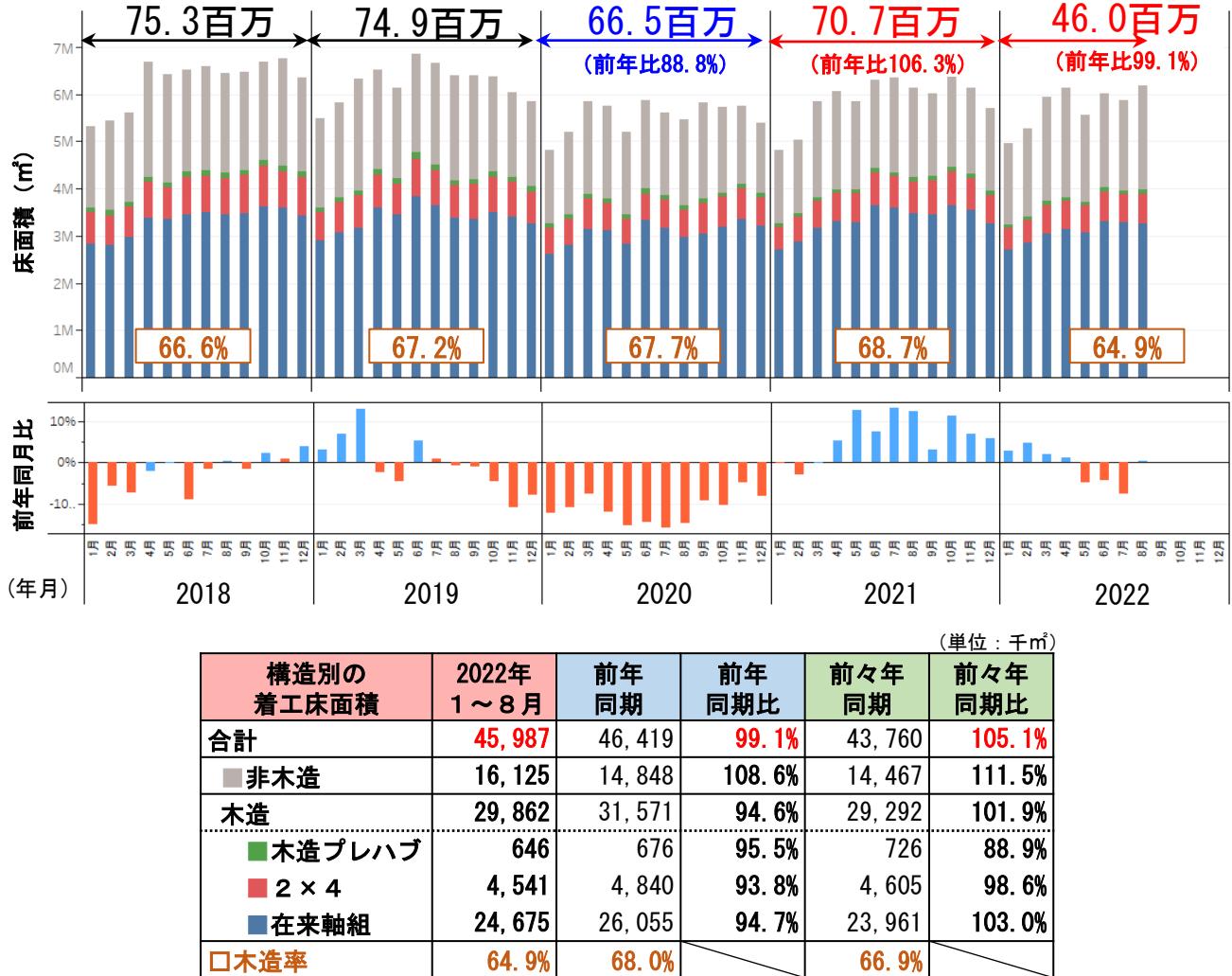
○新設住宅着工戸数（利用関係別・資金別）

（単位：千戸、%）

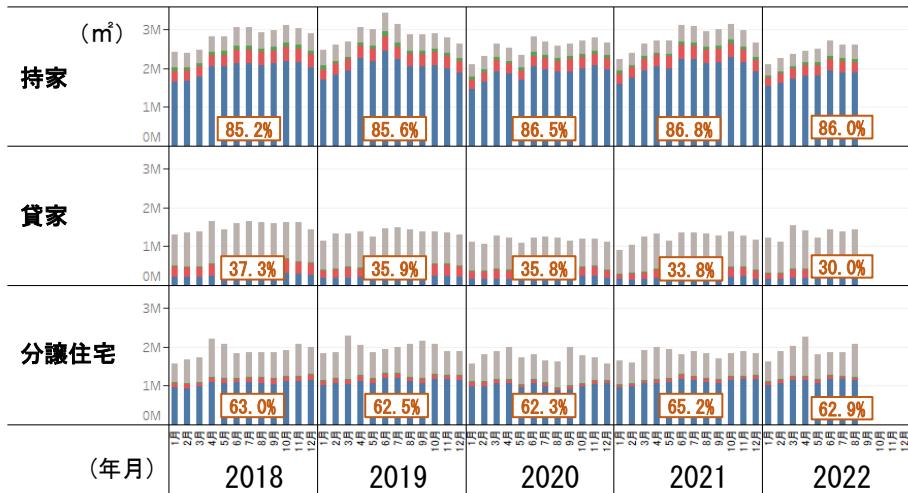
年・月	合計	利用関係別														資金別			
		持家		貸家		給与		分譲		一戸建		共同住宅		民間		公的			
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	
2018年	1	66	87	20	100	28	89	0.4	78	17	73	11	99	7	51	59	85	7	99
	2	69	97	20	94	29	95	0.6	176	19	103	11	99	8	109	62	98	8	94
	3	70	92	21	96	30	88	0.3	36	19	96	11	99	8	93	63	92	7	89
	4	84	100	23	98	35	98	0.6	180	25	105	12	107	13	103	75	99	9	108
	5	80	101	23	98	31	94	1.2	359	24	112	12	106	12	121	72	102	7	95
	6	81	93	25	97	35	97	1.0	202	20	81	12	101	8	64	72	93	9	93
	7	83	99	25	100	36	99	0.4	94	21	99	12	103	9	95	73	98	9	109
	8	82	102	24	100	35	101	0.7	135	21	103	12	104	9	101	73	101	9	111
	9	82	99	25	100	35	94	0.6	118	21	104	12	105	9	104	74	98	8	105
	10	83	100	26	105	35	93	0.8	118	21	109	13	106	9	114	74	100	9	101
	11	84	99	26	103	35	93	0.6	138	23	106	13	100	11	114	75	98	9	109
	12	78	102	24	105	31	92	0.4	83	23	116	13	108	10	129	70	101	8	114
2019年	1	67	101	21	103	25	88	0.5	118	21	120	11	104	10	145	60	102	7	95
	2	72	104	22	110	28	95	0.9	140	21	111	12	112	9	110	64	104	8	105
	3	77	110	22	109	28	96	0.4	162	25	133	12	107	14	169	69	110	8	110
	4	79	94	25	109	30	83	1.0	176	23	94	13	103	11	85	71	95	8	88
	5	73	91	25	106	26	84	0.4	31	21	89	12	100	9	77	64	89	8	112
	6	82	100	28	113	31	88	0.6	66	22	108	13	110	9	105	73	102	8	91
	7	79	96	26	103	30	85	0.6	143	22	105	13	109	9	100	71	97	8	86
	8	76	93	24	98	29	83	0.2	36	23	106	12	102	10	110	68	93	8	91
	9	78	95	24	97	29	83	0.5	75	24	114	12	100	12	133	70	95	8	97
	10	77	93	24	94	29	84	0.3	41	23	107	13	101	10	116	69	93	8	90
	11	74	87	24	93	29	82	0.3	48	21	90	13	101	8	76	65	87	8	93
	12	72	92	22	91	28	90	0.7	167	22	95	12	96	9	94	65	92	8	90
2020年	1	60	90	18	86	24	97	0.3	63	18	85	11	97	7	72	54	89	7	98
	2	63	88	20	89	23	81	0.5	63	20	96	11	92	9	102	56	88	7	86
	3	71	92	22	100	27	93	0.6	145	21	84	12	99	10	71	63	91	8	105
	4	70	88	21	83	25	86	0.6	60	23	96	12	92	11	102	62	88	7	86
	5	64	88	20	79	24	92	0.3	92	20	93	10	87	9	101	58	90	6	70
	6	71	87	24	83	27	87	0.6	94	20	92	12	89	8	97	64	88	7	82
	7	70	89	23	86	28	91	0.5	77	19	88	11	83	8	96	63	89	7	88
	8	69	91	22	91	28	95	0.6	248	19	84	9	77	9	92	63	92	6	81
	9	70	90	22	93	25	85	0.6	137	22	92	10	84	12	100	64	92	6	73
	10	71	92	23	94	26	89	0.9	293	21	90	11	84	10	98	64	93	6	78
	11	71	96	24	102	26	92	0.8	292	20	94	11	90	8	101	64	98	7	83
	12	66	91	23	102	24	88	0.8	115	18	82	11	91	6	69	59	91	7	87
2021年	1	58	97	19	106	20	82	0.4	121	19	107	10	94	9	128	53	99	5	80
	2	61	96	20	104	23	100	0.4	77	17	85	10	96	7	73	55	97	6	88
	3	72	101	22	100	27	103	0.4	59	22	103	11	97	10	110	65	104	7	81
	4	75	107	23	109	29	114	0.3	55	22	100	12	99	11	100	68	109	7	93
	5	70	110	23	116	25	104	0.8	230	21	108	12	114	10	103	63	109	7	119
	6	76	107	26	111	30	112	0.5	81	20	98	13	109	7	84	70	109	7	96
	7	77	110	26	115	29	106	0.4	83	21	111	12	113	9	108	70	111	7	96
	8	74	108	25	115	29	104	0.5	92	20	105	12	125	8	86	67	107	7	113
	9	73	104	26	115	28	113	0.4	64	19	85	12	115	7	61	67	104	6	104
	10	78	110	27	117	30	115	0.5	55	21	101	12	115	9	85	71	110	7	112
	11	73	104	25	105	27	101	0.5	57	21	106	13	110	8	102	67	105	6	91
	12	68	104	23	100	25	103	0.5	66	20	113	13	112	7	114	63	106	6	88
2022年	1	60	102	18	94	23	117	0.3	88	18	95	11	108	7	80	55	103	5	92
	2	65	106	19	94	24	105	0.3	76	21	123	12	111	10	142	59	108	5	87
	3	76	106	20	91	32	119	0.4	112	23	106	12	110	11	102	70	107	7	100
	4	76	102	21	92	30	102	0.5	155	25	112	12	107	13	117	70	104	6	88
	5	67	96	21	93	26	103	0.3	44	20	91	12	101	8	80	62	98	6	79
	6	75	98	23	89	30	102	0.4	90	21	104	13	100	8	111	68	98	6	98
	7	73	95	22	86	30	101	0.3	74	21	96	12	102	8	88	66	94	7	102
	8	78	105	22	89	31	109	1.0	179	23	116	12	105	11	133	71	105	7	101
2018年計		942	98	283	100	396	95	7.5	129	255	100	142	103	112	96	842	97	100	102
2019年計		905	96	289	102	342	86	6.4	86	268	105	148	104	119	106	810	96	95	95
2020年計		815	90	261	90	307	90	7.2	113	240	90	131	89	109	91	735	91	80	84
2021年計		856	105	286	109	321	105	5.6	77	244	102	141	108	102	94	779	106	77	96
2018年	第1四半期	205	92	61	97	87	91	1.3	79	55	89	32	99	23	78	183	92	22	94
	第2四半期	245	98	72	97	101	96	2.7	242	69	99	36	105	33	93	219	98	26	98
	第3四半期	246	100	75	100	107	98	1.7	116	63	102	36	104	27	100	220	99	26	109
	第4四半期	246	101	76	104	101	93	1.7	112	67	110	38	105	29	119	220	100	26	108
2019年	第1四半期	216	105	65	107	81	93	1.8	138	67	121	35	108	32	140	193	105	23	104
	第2四半期	234	95	79	110	86	85	2.0	74	66	96	38	104	29	87	209	95	25	96
	第3四半期	233	95	74	99	89	83	1.3	77	68	108	37	104	31	114	209	95	24	91
	第4四半期	223	91	70	93	86	85	1.3	73	65	97	38	99	27	94	199	91	24	91
2020年	第1四半期	194	90	60	92	73	90	1.5	84	59	88	33	96	26	80	172	89	22	96
	第2四半期	205	88	64	82	76	88	1.6	76	63	94	34	89	29	100	185	89	20	79
	第3四半期	210	90	67	90	80	90	1.7	128	60	88	30	81	30	96	190	91	19	80
	第4四半期	207	93	70															

基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

- 2021年の新設住宅着工床面積は、70.7百万m²（前年比106.3%）、このうち木造住宅は48.6百万m²（同107.9%）。
- 2022年1～8月の新設住宅着工床面積は、46.0百万m²（前年同期比99.1%）、このうち木造住宅は29.9百万m²（同94.6%）。



(参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし、「給与住宅」を除く。)



資料：国土交通省「住宅着工統計」

○新設住宅着工床面積（構造別）

(単位:千m²、%)

年・月	合計	木造								非木造	木造率	木造1戸 当りの 床面積 (m ² /戸)			
		計		在来軸組		2×4		プレハブ							
		前年 比													
2018年	1	5,325	85	3,594	99	2,833	99	660	104	101	89	1,731	66	67.5	92.2
	2	5,444	94	3,542	96	2,809	95	624	98	110	93	1,903	92	65.1	92.4
	3	5,600	93	3,718	96	2,968	95	652	97	99	95	1,882	88	66.4	93.6
	4	6,696	98	4,240	101	3,373	101	766	102	101	92	2,456	94	63.3	93.8
	5	6,415	100	4,122	99	3,347	101	677	91	98	86	2,292	103	64.3	95.0
	6	6,510	91	4,362	97	3,463	98	774	94	125	93	2,147	81	67.0	94.3
	7	6,590	98	4,379	99	3,497	100	759	95	123	102	2,211	97	66.4	93.3
	8	6,450	101	4,338	101	3,443	101	781	103	114	100	2,113	100	67.2	92.3
	9	6,478	98	4,397	100	3,481	100	799	99	117	96	2,080	96	67.9	90.8
	10	6,690	102	4,607	103	3,624	103	852	103	131	109	2,083	100	68.9	91.8
	11	6,768	101	4,491	100	3,584	100	790	98	117	95	2,277	103	66.4	93.4
	12	6,343	104	4,353	104	3,438	104	795	105	120	102	1,990	103	68.6	93.0
2019年	1	5,484	103	3,607	100	2,892	102	611	93	105	104	1,877	108	65.8	94.6
	2	5,828	107	3,818	108	3,077	110	645	103	95	87	2,011	106	65.5	95.4
	3	6,320	113	3,954	106	3,169	107	690	106	95	96	2,366	126	62.6	95.4
	4	6,532	98	4,413	104	3,592	106	708	92	112	112	2,119	86	67.6	97.7
	5	6,126	95	4,210	102	3,441	103	666	98	103	105	1,916	84	68.7	99.7
	6	6,849	105	4,760	109	3,840	111	787	102	133	106	2,089	97	69.5	99.0
	7	6,656	101	4,508	103	3,652	104	738	97	118	95	2,148	97	67.7	97.3
	8	6,397	99	4,175	96	3,378	98	696	89	102	89	2,221	105	65.3	95.6
	9	6,412	99	4,204	96	3,359	96	740	93	104	89	2,208	106	65.6	92.6
	10	6,386	95	4,357	95	3,505	97	743	87	109	83	2,030	97	68.2	93.2
	11	6,036	89	4,253	95	3,411	95	735	93	108	92	1,783	78	70.5	93.8
	12	5,850	92	4,040	93	3,258	95	683	86	99	83	1,810	91	69.1	94.3
2020年	1	4,821	88	3,249	90	2,620	91	547	90	81	78	1,572	84	67.4	96.0
	2	5,194	89	3,442	90	2,796	91	563	87	83	87	1,752	87	66.3	96.1
	3	5,848	93	3,886	98	3,142	99	653	95	92	96	1,962	83	66.4	96.8
	4	5,758	88	3,779	86	3,111	87	584	82	83	74	1,980	93	65.6	97.3
	5	5,195	85	3,441	82	2,833	82	516	77	92	89	1,754	92	66.2	96.6
	6	5,861	86	3,997	84	3,325	87	569	72	104	78	1,864	89	68.2	97.0
	7	5,616	84	3,857	86	3,153	86	606	82	97	83	1,760	82	68.7	95.3
	8	5,466	85	3,643	87	2,982	88	567	81	94	93	1,823	82	66.6	94.8
	9	5,825	91	3,784	90	3,040	90	647	87	97	93	2,040	92	65.0	94.8
	10	5,735	90	3,919	90	3,200	91	627	84	92	85	1,816	89	68.3	94.6
	11	5,750	95	4,097	96	3,351	98	645	88	101	94	1,653	93	71.3	94.4
	12	5,385	92	3,899	96	3,218	99	588	86	93	93	1,486	82	72.4	97.0
2021年	1	4,825	100	3,266	101	2,705	103	492	90	69	85	1,559	99	67.7	97.8
	2	5,045	97	3,473	101	2,881	103	522	93	70	84	1,572	90	68.8	98.0
	3	5,838	100	3,818	98	3,178	101	558	85	85	93	2,020	103	65.4	97.9
	4	6,064	105	3,990	106	3,297	106	610	104	83	100	2,074	105	65.8	97.2
	5	5,852	113	3,983	116	3,282	116	623	121	78	85	1,869	107	68.1	96.8
	6	6,295	107	4,445	111	3,635	109	703	124	107	103	1,849	99	70.6	97.2
	7	6,352	113	4,344	113	3,603	114	656	108	85	87	2,008	114	68.4	97.3
	8	6,147	112	4,251	117	3,478	117	675	119	100	106	1,897	104	69.1	95.3
	9	6,012	103	4,267	113	3,463	114	700	108	104	107	1,746	86	71.0	94.6
	10	6,390	111	4,464	114	3,641	114	716	114	108	116	1,925	106	69.9	96.2
	11	6,143	107	4,310	105	3,556	106	656	102	98	97	1,833	111	70.2	96.0
	12	5,702	106	3,953	101	3,258	101	611	104	84	91	1,749	118	69.3	96.7
2022年	1	4,968	103	3,232	99	2,710	100	464	94	58	84	1,736	111	65.1	95.9
	2	5,282	105	3,416	98	2,851	99	493	94	72	103	1,867	119	64.7	96.5
	3	5,953	102	3,728	98	3,053	96	595	107	80	94	2,225	110	62.6	95.0
	4	6,133	101	3,811	96	3,133	95	595	98	83	100	2,322	112	62.1	96.0
	5	5,564	95	3,712	93	3,074	94	563	90	75	96	1,852	99	66.7	96.6
	6	6,027	96	4,034	91	3,311	91	627	89	96	90	1,993	108	66.9	95.2
	7	5,881	93	3,961	91	3,275	91	598	91	88	103	1,921	96	67.3	94.9
	8	6,178	100	3,969	93	3,269	94	606	90	94	94	2,209	116	64.3	92.5
		75,309	97	50,144	100	39,860	100	8,929	99	1,356	96	25,165	93	66.6	93.0
		74,876	99	50,298	100	40,571	102	8,443	95	1,284	95	24,578	98	67.2	95.7
		66,454	89	44,991	89	36,770	91	7,111	84	1,110	86	21,463	87	67.7	95.9
		70,666	106	48,564	108	39,972	109	7,523	106	1,070	96	22,102	103	68.7	96.7
2018年	第1四半期	16,369	91	10,854	97	8,609	96	915	100	309	92	5,515	80	66.3	92.7
	第2四半期	19,621	96	12,725	99	10,184	100	2,217	96	324	90	6,896	92	64.9	94.3
	第3四半期	19,518	99	13,114	100	10,421	100	2,339	99	354	100	6,404	97	67.2	92.1
	第4四半期	19,802	102	13,452	102	10,646	103	2,438	102	368	102	6,350	102	67.9	92.7
2019年	第1四半期	17,632	108	11,378	105	9,137	106	1,947	101	295	95	6,254	113	64.5	95.2
	第2四半期	19,507	99	13,383	105	10,873	107	2,161	97	349	108	6,124	89	68.6	98.8
	第3四半期	19,465	100	12,887	98	10,388	100	2,175	93	324	91	6,578	103	66.2	95.2
	第4四半期	18,272	92	12,650	94	10,173	96	2,161	89	316	86	5,622	89	69.2	93.8
2020年	第1四半期	15,863	90	10,577	93	8,558	94	1,763	91	256	87	5,286	85	66.7	96.3
	第2四半期	16,815	86	11,216	84	9,269	85	1,669	77	279	80	5,598	91	66.7	96.9
	第3四半期	16,907	87	11,283	88	9,175	88	1,820	84	289	89	5,623	85	66.7	95.0
	第4四半期	16,870	92	11,915	94	9,769	96	1,859	86	286	91	4,955	88	70.6	95.3
2021年	第1四半期	15,708	99	10,557	100	8,761	102	1,572	89	224	87	5,152	97	67.2	97.9
	第2四半期	18,211	108	12,419	111	10,215	110	1,936	116	268	96	5,792	103	68.2	97.1
	第3四半期	18,512	109	12,862	114	10,541	115	2,031	112	289	100	5,651	100	69.5	95.7
	第4四半期	18,235	108	12,727	107	10,454	107	1,983	107	289	101	5,508	111	69.8	96.3
2022年	第1四半期	16,203	103	10,375	98	8,614	98	1,552	99	209	94	5,828	113	64.0	95.8
	第2四半期	17,725	97	11,557	93	9,518	93	1,785	92	254	95	6,168	106	65.2	95.9

○新設住宅着工床面積（利用関係別・資金別）

(単位: 千m²、%)

年・月	合計	利用関係別										資金別					
		持家		貸家		給与		分譲		一戸建		民間	公的				
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		前年比	前年比	前年比		
2018年	1	5,325	85	2,412	100	1,304	87	35	103	1,573	68	1,111	98	4,684	84	640	95
	2	5,444	94	2,387	93	1,343	92	53	163	1,662	97	1,096	98	4,757	95	687	91
	3	5,600	93	2,475	94	1,388	87	21	60	1,717	96	1,129	98	4,970	94	630	86
	4	6,696	98	2,821	97	1,635	95	35	134	2,205	100	1,273	106	5,905	98	791	100
	5	6,415	100	2,824	97	1,435	94	81	360	2,075	106	1,230	105	5,724	101	691	95
	6	6,510	91	3,042	96	1,603	95	45	138	1,821	80	1,230	100	5,722	91	788	90
	7	6,590	98	3,063	100	1,642	97	24	68	1,860	98	1,239	102	5,783	97	807	106
	8	6,450	101	2,934	100	1,617	101	38	116	1,862	101	1,239	104	5,729	100	721	103
	9	6,478	98	2,980	99	1,597	90	34	80	1,867	106	1,228	105	5,754	98	723	100
	10	6,690	102	3,098	104	1,630	93	51	128	1,911	109	1,295	105	5,895	102	795	103
	11	6,768	101	3,041	102	1,629	95	37	133	2,061	104	1,299	100	6,000	100	768	106
	12	6,343	104	2,889	104	1,424	93	25	79	2,005	114	1,346	108	5,601	103	742	110
2019年	1	5,484	103	2,477	103	1,144	88	32	92	1,831	116	1,154	104	4,871	104	613	96
	2	5,828	107	2,603	109	1,317	98	53	100	1,855	112	1,229	112	5,139	108	689	100
	3	6,320	113	2,675	108	1,326	96	29	135	2,290	133	1,218	108	5,629	113	692	110
	4	6,532	98	3,052	108	1,392	85	48	140	2,040	93	1,316	103	5,799	98	733	93
	5	6,126	95	2,991	106	1,255	87	32	40	1,848	89	1,238	101	5,392	94	734	106
	6	6,849	105	3,415	112	1,458	91	43	95	1,934	106	1,359	111	6,084	106	765	97
	7	6,656	101	3,147	103	1,482	90	39	162	1,988	107	1,356	110	5,884	102	772	96
	8	6,397	99	2,868	98	1,447	89	20	53	2,062	111	1,271	103	5,691	99	706	98
	9	6,412	99	2,857	96	1,377	86	32	95	2,146	115	1,237	101	5,690	99	722	100
	10	6,386	95	2,894	93	1,385	85	23	46	2,084	109	1,331	103	5,657	96	729	92
	11	6,036	89	2,791	92	1,349	83	23	61	1,873	91	1,323	102	5,331	89	705	92
	12	5,850	92	2,619	91	1,295	91	46	183	1,889	94	1,296	96	5,179	92	671	90
2020年	1	4,821	88	2,110	85	1,127	99	17	52	1,567	86	1,135	98	4,254	87	566	92
	2	5,194	89	2,299	88	1,057	80	31	58	1,807	97	1,133	92	4,601	90	593	86
	3	5,848	93	2,640	99	1,276	96	54	187	1,878	82	1,207	99	5,135	91	714	103
	4	5,758	88	2,512	82	1,214	87	34	70	1,998	98	1,210	92	5,108	88	650	89
	5	5,195	85	2,343	78	1,092	87	29	91	1,732	94	1,082	87	4,644	86	551	75
	6	5,861	86	2,816	82	1,212	83	36	84	1,797	93	1,208	89	5,239	86	622	81
	7	5,616	84	2,694	86	1,253	85	28	71	1,642	83	1,121	83	5,005	85	611	79
	8	5,466	85	2,589	90	1,220	84	33	166	1,624	79	984	77	4,911	86	555	79
	9	5,825	91	2,631	92	1,152	84	50	154	1,992	93	1,042	84	5,288	93	537	74
	10	5,735	90	2,707	94	1,189	86	48	207	1,791	86	1,104	83	5,160	91	575	79
	11	5,750	95	2,801	100	1,198	89	36	160	1,715	92	1,180	89	5,159	97	591	84
	12	5,385	92	2,661	102	1,111	86	39	157	1,844	83	1,180	91	4,811	93	574	86
2021年	1	4,825	100	2,234	106	911	81	23	136	1,656	106	1,064	94	4,332	102	493	87
	2	5,045	97	2,388	104	1,031	97	29	94	1,598	88	1,089	96	4,467	97	579	98
	3	5,838	100	2,634	100	1,261	99	26	49	1,917	102	1,177	97	5,241	102	597	84
	4	6,064	105	2,709	108	1,339	110	24	70	1,992	100	1,202	99	5,477	107	587	90
	5	5,852	113	2,714	116	1,151	105	37	128	1,950	113	1,224	113	5,249	113	603	110
	6	6,295	107	3,104	110	1,351	111	31	88	1,808	101	1,317	109	5,687	109	608	98
	7	6,352	113	3,082	114	1,358	108	25	89	1,888	115	1,275	114	5,748	115	604	99
	8	6,147	112	2,941	114	1,323	108	38	114	1,846	114	1,228	125	5,518	112	629	113
	9	6,012	103	3,000	114	1,285	112	32	65	1,695	85	1,197	115	5,454	103	558	104
	10	6,390	111	3,141	116	1,384	116	35	72	1,829	102	1,278	116	5,763	112	627	109
	11	6,143	107	2,965	106	1,269	106	28	79	1,881	110	1,298	110	5,565	108	578	98
	12	5,702	106	2,647	99	1,175	106	36	92	1,844	117	1,316	112	5,177	108	525	91
2022年	1	4,968	103	2,108	94	1,216	133	23	101	1,620	98	1,135	107	4,513	104	454	92
	2	5,282	105	2,250	94	1,115	108	26	90	1,892	118	1,200	110	4,801	107	481	83
	3	5,953	102	2,371	90	1,531	121	28	108	2,023	106	1,285	109	5,403	103	550	92
	4	6,133	101	2,455	91	1,399	104	32	133	2,248	113	1,286	107	5,617	103	517	88
	5	5,564	95	2,504	92	1,227	107	30	81	1,804	92	1,230	100	5,059	96	506	84
	6	6,027	96	2,713	87	1,422	105	35	112	1,856	103	1,305	99	5,469	96	559	92
	7	5,881	93	2,610	85	1,394	103	27	111	1,850	98	1,284	101	5,283	92	598	99
	8	6,178	100	2,594	88	1,442	109	58	155	2,083	113	1,272	104	5,580	101	598	95
2018年計		75,309	97	33,967	99	18,245	93	477	122	22,619	97	14,714	103	66,523	97	8,786	98
2019年計		74,876	99	34,388	101	16,228	89	420	88	23,840	105	15,329	104	66,346	100	8,530	97
2020年計		66,454	89	30,803	90	14,101	87	434	103	21,116	89	13,585	89	59,315	89	7,139	84
2021年計		70,666	106	33,558	109	14,839	105	364	84	21,906	104	14,664	108	63,679	107	6,988	98
2018年	第1四半期	16,369	91	7,275	96	4,033	89	109	107	4,952	85	3,336	98	14,411	91	1,958	91
	第2四半期	19,621	96	8,687	97	4,673	95	160	198	6,101	95	3,732	104	17,351	96	2,270	95
	第3四半期	19,518	99	8,977	100	4,856	96	95	87	5,589	101	3,705	104	17,266	99	2,252	103
	第4四半期	19,802	102	9,028	103	4,683	94	113	114	5,977	109	3,940	104	17,496	102	2,306	106
2019年	第1四半期	17,632	108	7,756	107	3,787	94	114	104	5,976	121	3,602	108	15,638	109	1,994	102
	第2四半期	19,507	99	9,457	109	4,104	88	123	77	5,822	95	3,913	105	17,275	100	2,232	98
	第3四半期	19,465	100	8,872	99	4,306	89	91	96	6,196	111	3,865	104	17,266	100	2,199	98
	第4四半期	18,272	92	8,304	92	4,030	86	92	81	5,846	98	3,950	100	16,166	92	2,106	91
2020年	第1四半期	15,863	90	7,049	91	3,460	91	102	89	5,252	88	3,476	96	13,990	89	1,873	94
	第2四半期	16,815	86	7,671	81	3,518	86	99	80	5,527	95	3,499					

<参考>非居住用建築物着工床面積

(単位:千m²、%)

年次	月	合計	構造別				
			木造		非木造		
			前年比	前年比	前年比	前年比	
2019年	1	3,970	101	259	84	3,711	102
	2	3,700	85	243	96	3,457	84
	3	3,334	81	294	105	3,040	79
	4	4,440	96	354	105	4,085	95
	5	4,170	99	327	103	3,844	99
	6	4,641	102	377	102	4,264	102
	7	4,980	100	452	122	4,527	99
	8	3,987	95	479	131	3,508	91
	9	3,609	82	431	96	3,179	80
	10	3,922	85	409	99	3,513	84
	11	3,750	90	386	102	3,364	89
	12	4,184	97	330	92	3,854	98
2020年	1	2,973	75	228	88	2,745	74
	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10	3,635	93	400	98	3,235	92
	11	3,371	90	346	90	3,025	90
	12	3,565	85	308	93	3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	9	3,700	95	307	74	3,394	98
	10	5,328	147	341	85	4,987	154
	11	3,737	111	293	85	3,444	114
	12	4,747	133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,919	92	318	104	3,601	91
	6	4,787	112	349	107	4,438	112
	7	4,981	122	346	101	4,636	124
	8	3,971	127	327	109	3,644	129
2019年計		48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020年計		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021年計		48,461	110	3,620	95	44,841	111
2019年	第1四半期	11,004	89	796	94	10,208	88
	第2四半期	13,251	99	1,058	103	12,193	99
	第3四半期	12,576	93	1,362	115	11,214	90
	第4四半期	11,856	91	1,125	98	10,731	90
2020年	第1四半期	10,296	94	738	93	9,556	94
	第2四半期	11,962	90	918	87	11,043	91
	第3四半期	11,408	91	1,110	81	10,299	92
	第4四半期	10,571	89	1,054	94	9,517	89
2021年	第1四半期	10,981	107	774	105	10,206	107
	第2四半期	12,759	107	981	107	11,779	107
	第3四半期	10,909	96	950	86	9,960	97
	第4四半期	13,812	131	915	87	12,896	136
2022年	第1四半期	10,575	96	681	88	9,895	97
	第2四半期	13,572	106	952	97	12,620	107

資料：国土交通省「建築着工統計調査報告」

木材産業の業況

- 2021年は、木材産業の倒産件数が19件（前年比70.3%）、負債金額が4,313百万円（同112.0%）。
- 2022年1～8月は、木材産業の倒産件数が9件（前年同期比56.3%）、負債金額が6,983百万円（同175.3%）。

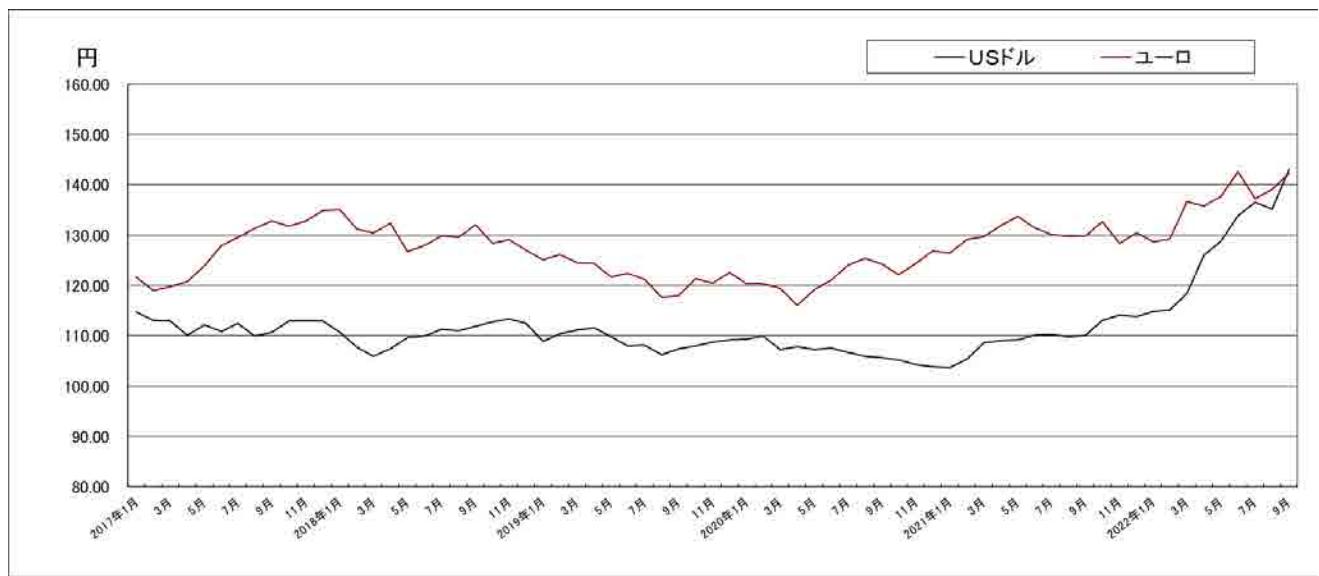
年・月	企業倒産状況							
	全 企 業				木材・木製品業			
	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)	件数 (件)	前年 比(%)	負債金額 (百万円)	前年 比(%)
2019年	1	666	105	168,374	161	0	-	0
	2	589	95	195,534	217	1	100	10
	3	662	84	97,114	73	1	33	532
	4	645	99	106,916	112	2	50	797
	5	695	91	107,465	103	3	100	795
	6	734	106	86,957	40	1	25	59
	7	802	114	93,400	83	5	500	347
	8	678	98	87,149	72	3	300	278
	9	702	113	112,985	61	6	300	959
	10	780	107	88,578	75	2	100	91
	11	727	101	122,452	101	2	200	470
	12	704	113	156,864	192	4	200	543
2020年	1	773	116	124,734	74	0	-	0
	2	651	111	71,283	36	0	-	0
	3	740	112	105,949	109	1	100	300
	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280
	5	314	45	81,336	76	2	67	320
	6	780	106	128,816	148	4	400	444
	7	789	98	100,821	108	1	20	89
	8	667	98	72,416	83	2	67	150
	9	565	80	70,740	63	1	17	637
	10	624	80	78,342	88	2	100	57
	11	569	78	102,101	83	3	150	550
	12	558	79	138,518	88	1	25	25
2021年	1	474	61	81,388	65	2	-	180
	2	446	69	67,490	95	0	-	0
	3	634	86	141,453	134	3	300	327
	4	477	64	84,098	58	4	40	50
	5	472	150	168,664	207	1	50	120
	6	541	69	68,566	53	5	125	3,296
	7	476	60	71,465	71	0	-	0
	8	466	70	90,973	126	1	50	10
	9	505	89	90,860	128	2	200	230
	10	525	84	98,464	126	0	-	0
	11	510	90	94,101	92	0	-	0
	12	504	90	93,181	67	1	100	100
2022年	1	452	95	66,940	82	1	50	13
	2	459	103	70,989	105	0	-	0
	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010
	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900
	5	524	111	87,380	52	1	100	180
	6	546	101	1,232,583	1,798	0	-	0
	7	494	104	84,570	118	0	-	0
	8	492	106	111,428	122	1	100	1,880
2019年計		8,384	102	1,423,788	96	30	115	4,881
2020年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852
2021年計		6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313
2019年	第1四半期	1,917	94	461,022	141	2	33	542
	第2四半期	2,074	98	301,338	72	6	55	1,651
	第3四半期	2,182	108	293,534	70	14	350	1,584
	第4四半期	2,211	107	367,894	115	8	160	1,104
2020年	第1四半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300
	第2四半期	1,837	89	355,142	118	16	267	2,044
	第3四半期	2,021	93	243,977	83	4	29	876
	第4四半期	1,751	79	318,961	87	6	75	632
2021年	第1四半期	1,554	72	290,331	96	5	500	507
	第2四半期	1,490	81	321,328	90	10	63	3,466
	第3四半期	1,447	72	253,298	104	3	75	240
	第4四半期	1,539	88	285,746	90	1	17	100
2022年	第1四半期	1,504	97	307,602	106	5	100	2,023
	第2四半期	1,556	104	1,401,216	436	3	30	3,080

資料：東京商エリサーチ「TSR情報（全国企業倒産状況）」

基礎的指標-4

USドル及びユーロ為替相場

- 2022年9月の為替相場は、1ドル143.14円、1ユーロ142.32円。



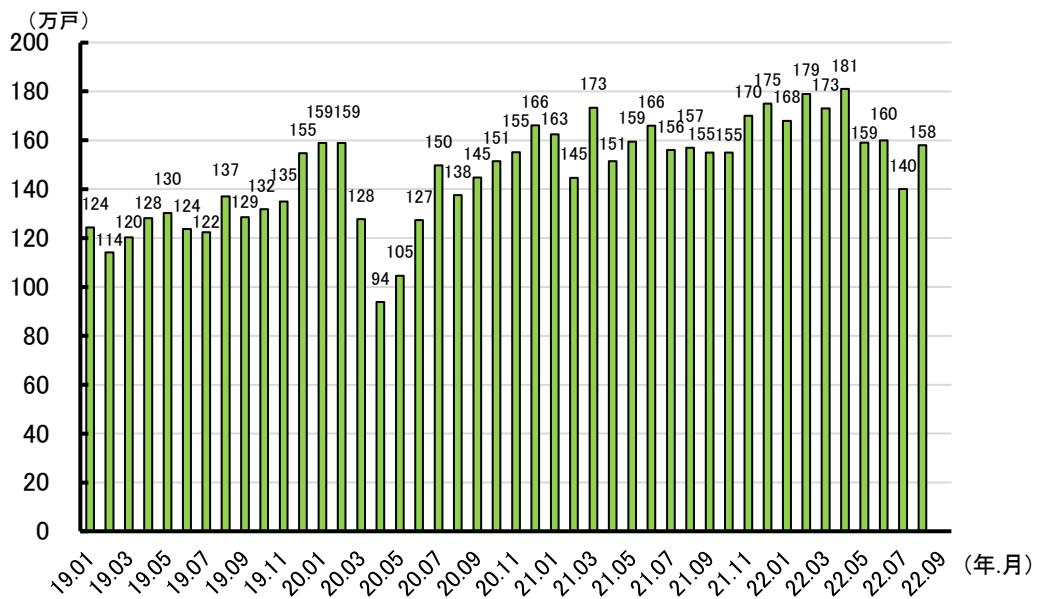
年月	USドル	ユーロ
2017年1月	114.73	121.75
	113.06	118.98
	113.01	119.79
	110.06	120.85
	112.21	123.95
	110.91	127.97
	112.44	129.65
	109.91	131.34
	110.68	132.85
	112.96	131.76
	112.92	132.81
	112.97	134.94
2018年1月	110.77	135.08
	107.82	131.28
	106.00	130.52
	107.43	132.39
	109.69	126.73
	110.03	127.91
	111.37	129.93
	111.06	129.56
	111.89	132.14
	112.78	128.43
	113.37	129.19
	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
	110.36	126.09
	111.21	124.56
	111.66	124.38
	109.83	121.74
	108.06	122.49
	108.22	121.19
	106.27	117.63
	107.41	118.02
	108.12	121.46
	108.86	120.59
	109.18	122.54

年月	USドル	ユーロ
2020年1月	109.34	120.30
	109.96	120.32
	107.29	119.55
	107.93	116.00
	107.31	119.13
	107.56	121.08
	106.78	124.13
	106.04	125.47
	105.74	124.17
	105.24	122.14
	104.40	124.38
	103.82	126.95
2021年1月	103.70	126.48
	105.36	129.15
	108.65	129.80
	109.13	131.99
	109.19	133.74
	110.11	131.58
	110.29	130.11
	109.84	129.69
	110.17	129.86
	113.10	132.77
	114.13	128.41
	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
	115.20	129.34
	118.51	136.70
	126.04	135.83
	128.78	137.76
	133.86	142.67
	136.63	137.25
	135.24	139.03
	143.14	142.32

資料：USドルは日銀「主要時系列統計データ表 為替相場（東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均）」、
ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020年4月に急落した。その後、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年5月から増加傾向が続き、2022年4月には181万戸(年率換算)を記録。2022年5月からは、住宅ローン金利が急騰したことにより、下落傾向が続いていたが、2022年8月は前月比113%の158万戸となり増加した。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急激に上昇。日本向けコンテナ運賃は、2020年11月頃から急上昇し、その後は欧州発、米国発ともに高値を維持。

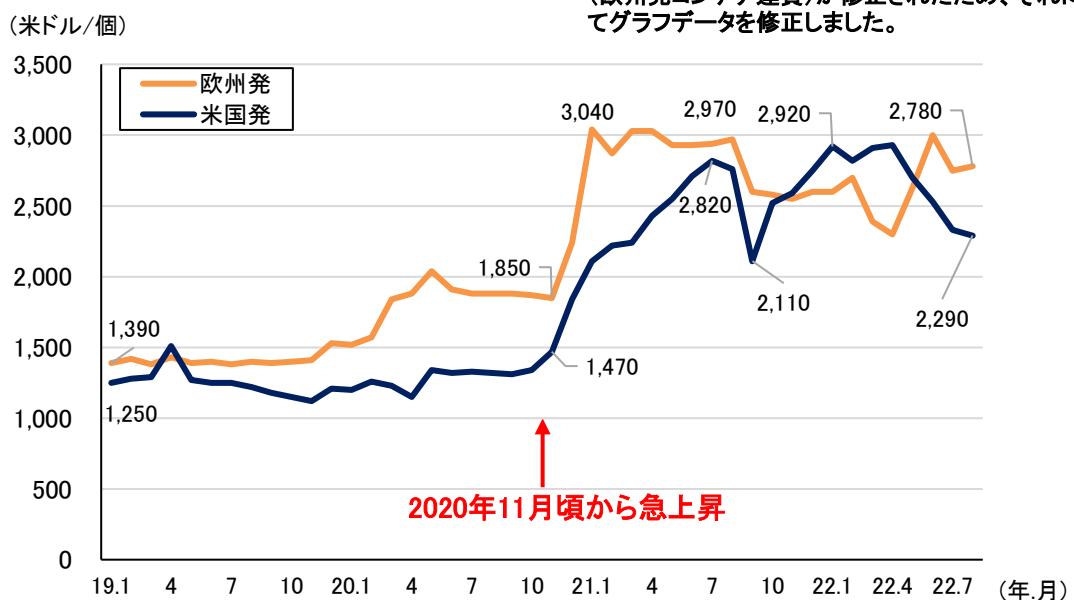
○米国における住宅着工戸数



資料:(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

○日本向けコンテナ運賃の推移

※2022年6月に出典元のDrewry社集計データの一部
(欧州発コンテナ運賃)が修正されたため、それに併せてグラフデータを修正しました。



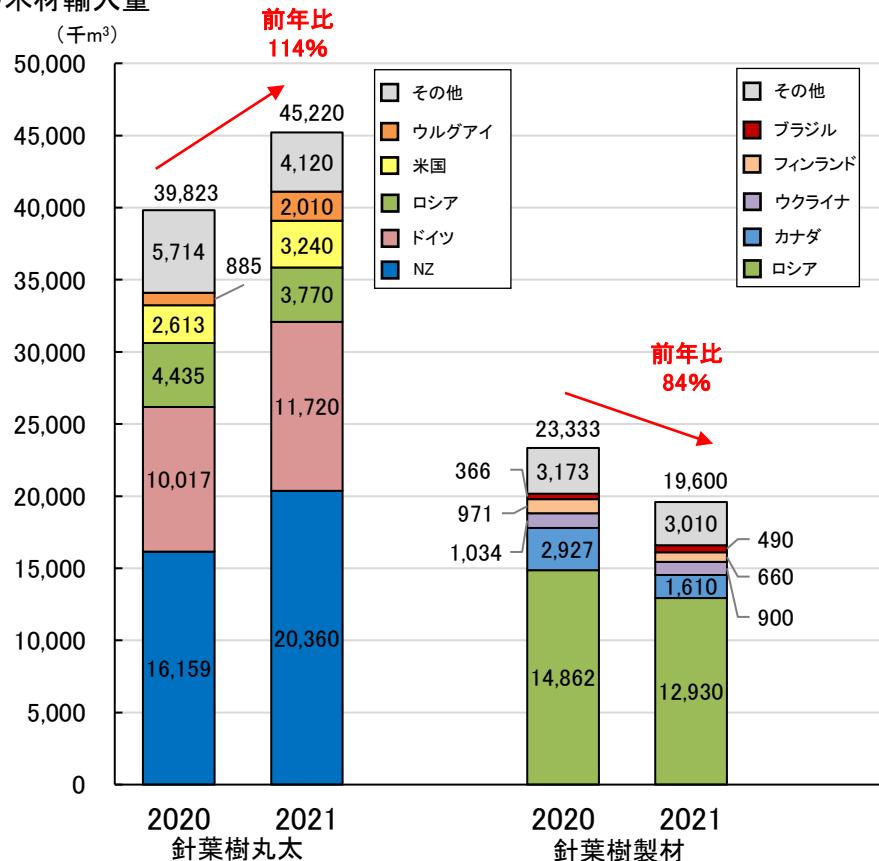
注: 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

出典: Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料: 日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

- 中国では、木材需要が継続して増加。2021年の針葉樹丸太輸入量は、前年同期比114%の4,522万m³。一方、針葉樹製材輸入量は、前年同期比84%の1,960万m³。木材輸入の形態が製材から丸太へシフト。
- EUでは、コロナ禍により、一昨年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏以降は回復して、以後、堅調に推移。

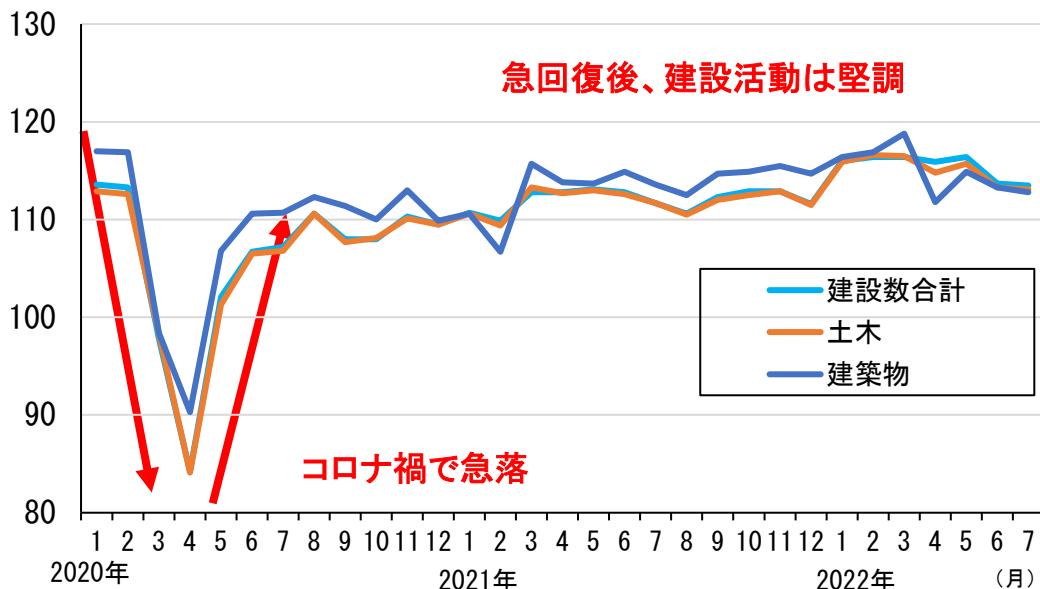
○中国の木材輸入量



資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5))

○EUにおける建設活動水準 (2015年比)

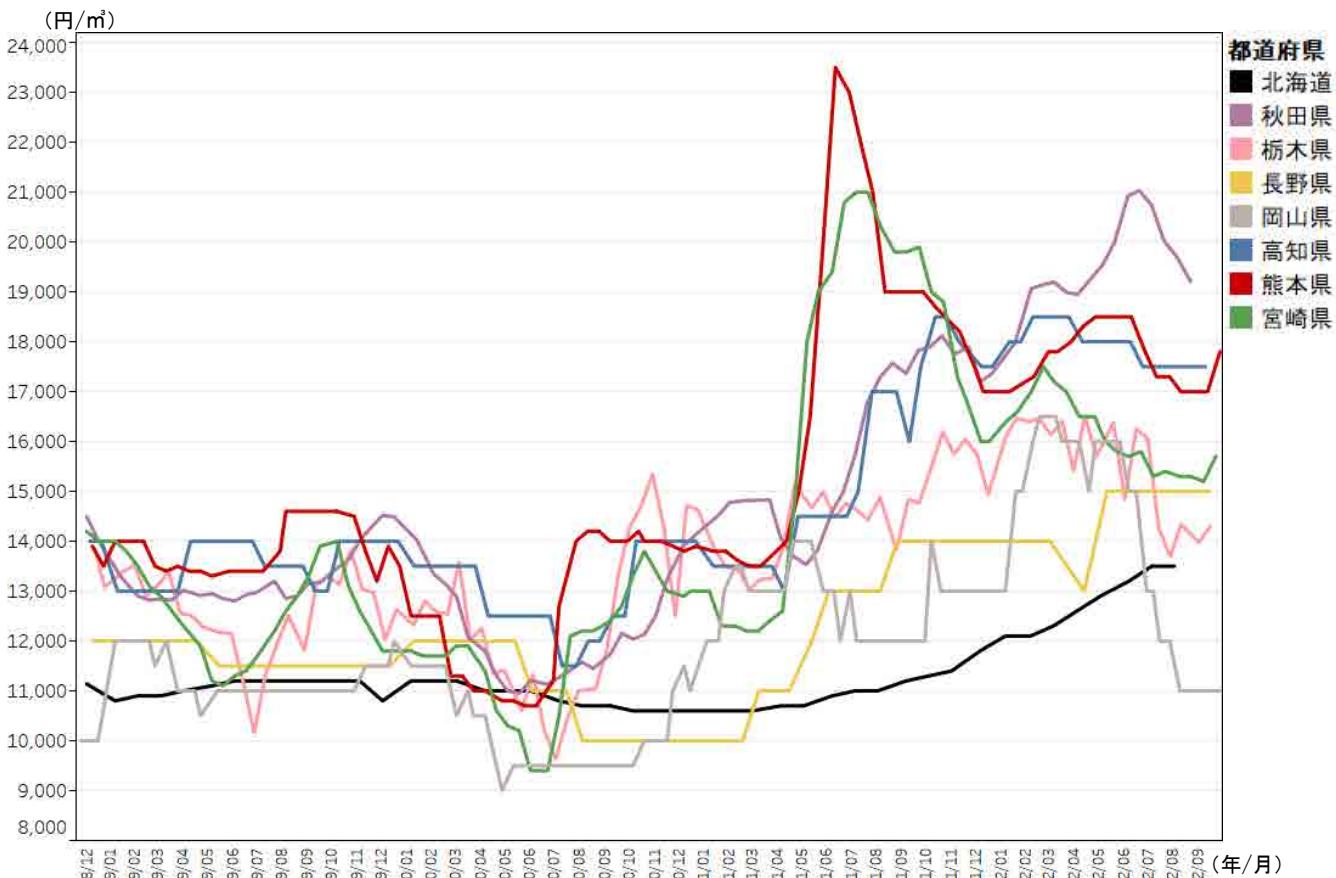
2015年=100



資料:Eurostat (Production in construction - monthly data)

スギ原木の主要市場価格

- 2021年4月以降、いわゆるウッドショックにより価格が大きく上昇し、その後一部の地域で下落したが、全般的には、2021年3月以前と比較すると高い水準で推移。
- 直近のスギ原木価格は、11,000円～19,210円/m³となっている。



資料：林野庁木材産業課調べ

注1：北海道はカラマツ（工場着価格）。

注2：径24cm程度、長さ3.65～4.0m（2018年12月～）。

注3：都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位：円)

都道府県	2022年直近※	前年同期	前年同期比
■ 北海道	13,500	11,000	123%
■ 秋田県	19,210	17,570	109%
■ 栃木県	14,290	14,770	97%
■ 長野県	15,000	14,000	107%
■ 岡山県	11,000	12,000	92%
■ 高知県	17,500	16,000	109%
■ 熊本県	17,800	19,000	94%
■ 宮崎県	15,700	19,900	79%

※北海道、秋田県については8月、栃木県、長野県、岡山県、高知県、熊本県及び宮崎県については9月の値を使用。

- ヒノキにおいてもスギと同様に、2021年4月以降、価格が大きく上昇。その後下落傾向に転じているが、2021年3月以前と比較すると全般的に高い水準で推移。
- 直近のヒノキ原木価格は、14,000円～23,800円/m³となっている。



都道府県	2022年直近*	前年同期	前年同期比
栃木県	21,660	28,030	77%
静岡県	22,000	31,000	71%
兵庫県	15,000	31,000	48%
岡山県	14,000	35,500	39%
広島県	17,000	33,000	52%
愛媛県	20,000	32,300	62%
高知県	23,500	33,000	71%
熊本県	23,800	29,000	82%
大分県	21,000	27,000	78%

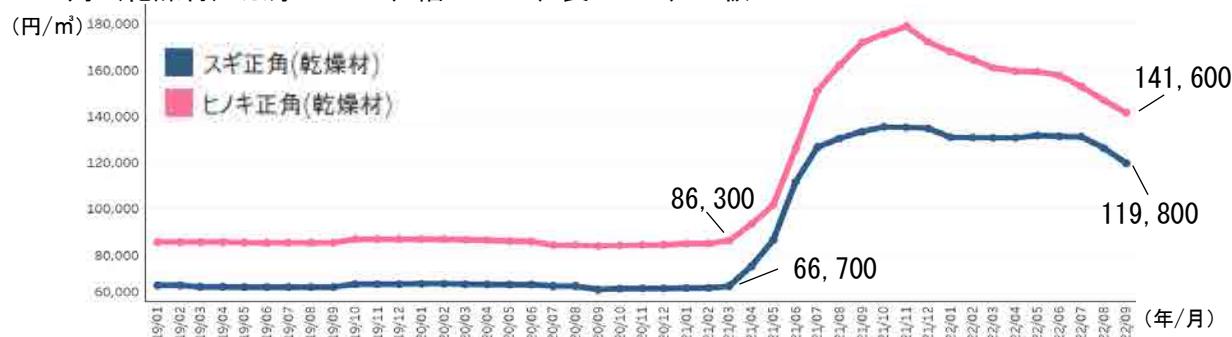
*各県9月の値を使用。

木材価格情報-2 木材価格（農林水産統計）

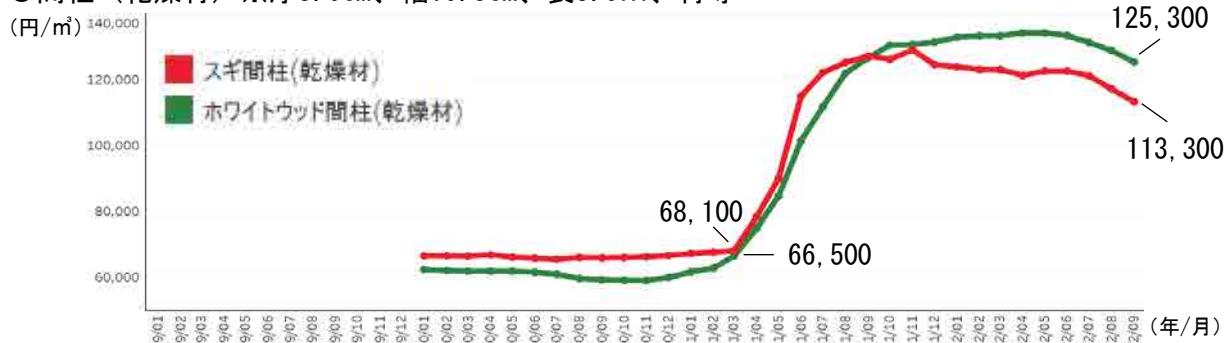
- 主な製材品及び針葉樹合板の全国平均価格は、いわゆるウッドショック以前（2021年3月以前）と比較すると、引き続き高い水準で推移。
- 2022年9月の正角（乾燥材）の価格は、スギは119,800円/m³（前年同期比90%）、ヒノキは141,600円/m³（同82%）。
- 同月の間柱（乾燥材）の価格は、スギは113,300円/m³（前年同期比89%）、ホワイトウッドは125,300円/m³（同99%）。
- 同月の針葉樹合板の価格は、2,350円/枚（前年同期比167%）。

■主な製材品等の価格推移（全国平均価格）

○正角（乾燥材）※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



○間柱（乾燥材）※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



○針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。

3 2022年は「木材価格」に扱る速報値、2021年以前は「木材需給報告書」に扱る確定値である。
(速報値は今後修正される可能性がある)

(1)全国平均価格

年次	月	丸太								製材品													
		スギ		ヒノキ		カラマツ		スギ		スギ		ヒノキ		ヒノキ		米ツガ		スギ		ホワイトウッド			
		中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	中丸太(製材用)	丸太(合板用)		正角	正角(乾燥材)	正角	正角(乾燥材)	正角	正角(乾燥材)	正角	正角(防腐処理材)	正角	間柱(乾燥材)	間柱(乾燥材)	3.0×10.5cm、 3.0m (円/m ³)	3.0×10.5cm、 3.0m (円/m ³)			
2019年	1	14,100	100	19,000	109	12,100	105	11,300	104	61,600	101	67,000	101	76,500	100	85,700	100						
	2	13,900	101	18,800	106	12,100	105	11,300	104	61,600	101	67,000	101	76,500	100	85,700	100						
	3	13,700	101	18,600	101	12,400	108	11,300	103	61,600	101	66,400	100	76,500	100	85,700	100						
	4	13,400	102	18,200	99	12,100	104	11,300	103	61,600	101	66,400	100	76,500	100	85,700	100						
	5	13,200	102	17,800	97	12,200	103	11,300	103	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,500	100						
	6	12,900	100	17,400	97	12,300	104	11,300	104	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100						
	7	12,900	98	17,500	97	12,300	104	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100						
	8	13,200	99	17,400	96	12,600	107	11,200	102	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100						
	9	13,400	98	17,500	95	12,600	107	11,200	102	61,600	101	66,300	99	76,500	100	85,400	100						
	10	13,700	98	18,100	95	12,800	108	11,400	103	62,700	103	67,500	101	77,900	102	87,000	102						
	11	13,600	96	18,700	96	12,800	106	11,400	103	62,700	102	67,500	101	78,100	102	87,000	102						
	12	13,500	96	18,700	96	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,500	101	78,100	102	87,000	102						
2020年	1	13,000	92	18,700	98	12,700	105	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,900		66,600	62,400		
	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800		66,600	62,100		
	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	11,300	96	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800		66,500	61,900		
	4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,800	101	79,800		66,900	61,900		
	5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700		66,200	61,900		
	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600		65,900	61,600		
	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500		65,600	61,000		
	8	12,800	97	16,000	92	12,400	98	10,800	96	62,200	101	66,700	101	76,700	100	84,400	99	79,500		66,100	59,700		
	9	12,800	96	17,000	97	12,500	99	10,700	96	62,200	101	65,100	98	76,700	100	84,000	98	79,300		66,100	59,300		
	10	13,100	96	17,500	97	12,400	97	10,800	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,400	97	79,300		66,300	59,100		
	11	13,400	99	18,200	97	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300		66,700	60,000		
2021年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99
	2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,100	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101
	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107
	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121
	5	15,500	129	21,400	132	12,500	99	11,400	102	65,400	105	86,600	102	83,700	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136	84,700	137
	6	17,500	151	25,200	158	13,100	105	11,900	107	70,100	112	111,800	166	87,900	112	126,100	147	103,600	130	115,000	175	101,500	165
	7	17,800	150	30,100	195	13,400	108	12,000	109	71,400	115	126,700	190	98,000	127	151,200	179	118,200	149	122,200	186	111,800	183
	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	71,400	115	126,700	190	98,000	127	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204
	9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213
	10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	-	135,500	207	96,200	-	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220
	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	-	135,300	206	96,200	-	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221
	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	-	134,900	206	95,500	-	172,300	204	136,100	172	124,600	187	131,400	219
2022年	1	16,900	125	29,100	161	14,400	116	14,200	130	67,600	-	131,000	199	94,800	-	168,000	197	139,200	175	123,900	184	123,900	215
	2	17,600	132	27,900	149	14,500	116	15,500	141	65,800	-	130,900	199	94,100	-	164,600	193	139,300	175	123,100	182	133,300	212
	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	-	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200
	4	17,500	127	27,000	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179
	5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158
	6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131
	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117
	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106
	9	17,400	96	21,900	68	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89	141,600	82	142,400	105	113,300	89	125,300	99
2019年	13,500	99	18,100	98	12,400	105	11,300	103	61,900	101	66,700	100	76,900	100	85,900	100							
	2020年	12,700	94	17,200	95	12,500	101	11,100	98	62,400	101	66,700	100	77,600	101	85,500	100	79,600		66,300	60,800		
	2021年	16,100	127	25,900	151	13,200	106	12,000	108	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,400	100	109,600	138	103,400	156	100,400	165
	2019年 第1四半期	13,900	101	18,800	103	12,200	106	11,300	104	61,600	101	66,800	101	76,500	100	85,700	100						
2020年	2020年 第1四半期	13,200	102	17,800	98	12,200	104	11,300	103	61,600	101	66,300	100	76,500	100	85,500	100						
	2020年 第2四半期	12,000	91	16,300	92	12,600	103	11,200	99	62,600	102	67,300	102	77,800	102	86,200	101	79,700		66,300	61,800		
	2020年 第3四半期	13																					

年次	月	構造用集成材				合板		チップ									
		スギ集成管柱 国産、無化粧		ホワイトウッド集成管柱 国産、無化粧		針葉樹合板		チップ用素材(丸太)			木材チップ						
		10.5角×2.98~3m JAS (円/m ³)	対前 年比 (%)	10.5角×2.98~3m JAS (円/m ³)	対前 年比 (%)	1.2×91.0cm、 1.82m (円/枚)	対前 年比 (%)	針葉樹 (円/m ³)	対前 年比 (%)	広葉樹 (円/m ³)	対前 年比 (%)	針葉樹 (円/t)	対前 年比 (%)	広葉樹 (円/t)	対前 年比 (%)		
2019年	1							1,290	102	6,200	103	9,200	101	14,200	102	19,000	102
	2							1,290	102	6,200	103	9,300	101	14,200	102	19,000	102
	3							1,290	100	6,200	102	9,300	101	14,200	101	19,000	102
	4							1,290	100	6,200	103	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	5							1,280	99	6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	6							1,290	100	6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	7							1,290	100	6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	8							1,290	100	6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	9							1,290	100	6,300	103	9,300	101	14,500	103	19,000	101
	10							1,310	102	6,400	103	9,500	103	14,700	104	19,300	103
	11							1,310	102	6,500	105	9,500	103	14,800	104	19,300	102
	12							1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,800	103	19,300	102
2020年	1	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	103	14,900	105	19,400	102
	2	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	3	63,492	2,100		60,469	2,000		1,300	101	6,500	105	9,400	101	14,900	105	19,400	102
	4	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	99	6,500	105	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	5	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	100	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	6	60,469	2,000		60,469	2,000		1,260	98	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	7	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	8	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	95	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	9	63,492	2,100		60,469	2,000		1,200	93	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	10	60,469	2,000		60,469	2,000		1,200	92	6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	100
	11	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
	12	60,469	2,000		57,445	1,900		1,220	93	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	1	63,492	2,100	105	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,800	99	19,400	100
	2	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	3	60,469	2,000	95	60,469	2,000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
	4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	7	75,586	2,500	119	96,750	3,200	160	1,330	109	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	8	90,703	3,000	143	117,914	3,900	195	1,360	111	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,410	118	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
	11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	101
	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	101
2022年	1	111,867	3,700	176	157,218	5,200	274 ^{※1)}	1,890	154	6,700	103	9,500	100	15,000	101	19,400	100
	2	114,890	3,800	190	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	103	19,400	101
	3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070	168	6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	101
	4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	102
	5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210	174	7,000	104	9,700	102	15,300	105	19,800	103
	6	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	7	111,867	3,700	148	142,101	4,700	147	2,360	177	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,800	103
	8	111,867	3,700	123	139,078	4,600	118	2,360	174	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	2019年							1,290	100	6,300	103	9,300	101	14,500	103	19,100	102
	2020年	60,469	2,000		60,469	2,000		1,250	97	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	2021年	81,633	2,700	135	102,797	3,400	170	1,360	109	6,600	102	9,500	100	14,700	99	19,300	99
2019年	第1四半期							1,290	101	6,200	103	9,300	101	14,200	102	19,000	102
	第2四半期							1,290	100	6,300	105	9,300	101	14,500	104	19,000	102
	第3四半期							1,290	100	6,300	105	9,300	101	14,500	103	19,000	101
	第4四半期							1,310	102	6,500	105	9,500	103	14,800	104	19,300	102
2020年	第1四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310	102	6,500	105	9,500	102	14,900	105	19,400	102
	第2四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,270	98	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
	第3四半期	63,492	2,100		60,469	2,000		1,210	94	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	第4四半期	60,469	2,000		60,469	2,000		1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021年	第1四半期	60,469	2,000	100	57,445	1,900	95	1,230	94	6,500	100	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	第2四半期	66,515	2,200	110	75,586	2,500	125	1,270	100	6,600	102	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	第3四半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
	第4四半期	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,590	131	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
2022年	第1四半期	111,867	3,700	185	157,218	5,200	274	1,980	161	6,700	103	9,600	101	15,000	102	19,400	101
	第2四半期	114,890	3,800	173	154,195	5,100	204	2,230	176	7,000	106	9,700	102	15,300	105	19,700	102
	第3四半期	111,867	3,700	128	139,078	4,600	118	2,360	172	7,100	106	9,800	103	15,300	104	19,900	103

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

注：1 2022年1月より、四半期ごとの公表となった（4月に1～3月分、7月に4～6月分、10月に7～9月分、翌1月に10～12月分を公表）。

2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。

3 合板価格は、木材市売市場にあたってはセリ又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
4 構造用集成材のm³当たりの価格は、1本を0.033075m³に換算して算出した。
5 2022年は「木材価格」に拠る速報値、2021年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。（速報値は今後修正される可能性がある）

(2)都道府県別価格

○スギ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
青森	10,500	10,500	10,500	10,500	11,600	11,600	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100	12,100
岩手	11,800	11,700	11,800	12,600	13,000	13,400	13,800	13,800	14,100	14,400	14,800	15,100
宮城	11,300	11,500	11,700	11,900	12,100	12,700	12,700	12,300	12,400	12,400	13,400	14,100
秋田	11,100	11,400	11,500	11,500	11,600	11,700	11,900	12,800	13,100	13,600	13,500	13,500
山形	11,200	11,200	11,200	11,500	11,900	14,200	14,200	14,300	14,400	16,300	16,300	16,300
福島	12,800	12,100	12,100	11,400	12,600	12,700	13,000	12,400	13,000	13,000	13,600	14,200
栃木	13,800	13,800	13,800	13,800	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	16,500
岐阜	13,300	13,300	13,300	13,300	13,300	15,000	15,000	16,100	16,100	16,600	16,600	16,600
静岡	13,600	13,600	13,800	14,100	14,700	16,100	17,200	17,500	17,900	17,900	18,300	18,000
三重	12,700	12,500	12,900	13,300	14,300	15,300	15,800	16,100	17,100	17,100	17,200	17,200
奈良	11,600	12,600	12,600	13,100	13,200	15,200	15,200	15,200	15,200	15,300	15,300	15,300
岡山	11,100	11,500	12,100	13,200	13,200	13,700	14,300	14,300	13,900	13,900	14,300	14,300
徳島	14,500	14,500	14,500	14,800	14,800	16,600	16,600	17,200	17,200	17,600	17,600	17,600
愛媛	15,900	15,900	15,400	15,900	15,900	18,100	19,900	20,000	20,000	19,900	19,800	18,600
佐賀	13,800	14,100	14,100	14,600	15,400	17,600	23,100	23,100	21,400	19,800	19,200	17,600
熊本	14,900	14,900	14,900	14,900	18,300	21,900	18,000	21,800	21,700	21,700	21,400	21,000
大分	15,000	14,400	14,400	14,900	16,000	20,700	20,700	21,800	19,900	18,700	18,300	18,800
宮崎	14,000	13,600	13,700	13,800	17,400	19,800	20,600	20,500	20,900	20,600	18,700	17,900
鹿児島	13,900	13,600	13,400	13,900	18,700	21,200	22,200	22,200	21,500	21,500	21,000	19,900

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
青森	12,100	12,100	14,300	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
岩手	15,400	16,100	16,400	16,700	17,400	17,900	17,800	17,800	17,500
宮城	15,400	15,600	16,200	17,000	17,000	15,900	14,800	14,800	14,800
秋田	13,500	14,600	14,700	14,900	15,100	15,100	15,100	15,200	15,000
山形	17,100	17,200	17,200	18,100	18,400	18,400	19,400	19,400	19,300
福島	14,600	14,600	14,600	13,400	13,200	13,500	14,100	13,400	13,200
栃木	16,500	16,500	16,500	16,500	16,500	15,400	15,400	15,400	15,400
岐阜	16,600	16,600	16,600	17,700	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300
静岡	18,200	18,500	18,800	18,900	19,300	19,300	18,900	18,300	18,400
三重	17,100	17,300	17,400	18,100	18,600	18,200	17,400	16,600	15,900
奈良	16,800	16,800	16,800	17,900	17,900	17,900	17,400	16,900	16,900
岡山	13,800	13,800	13,800	13,800	15,300	15,300	14,300	14,000	14,000
徳島	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600	17,600
愛媛	18,600	20,800	22,900	23,000	22,900	22,900	20,800	20,800	20,800
佐賀	17,000	17,000	17,600	17,600	17,600	17,600	17,100	17,100	17,100
熊本	19,400	21,400	21,400	19,000	21,300	21,700	21,400	21,600	22,200
大分	18,800	19,500	18,600	17,800	18,000	17,700	17,500	17,900	18,500
宮崎	17,200	17,800	18,000	17,700	17,700	17,700	17,500	16,800	16,900
鹿児島	18,800	18,300	18,300	18,300	18,800	18,700	18,700	18,500	17,600

○ヒノキ中丸太（製材用、径14.0～22.0cm、長3.65～4.0m）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福島	22,900	20,500	20,800	26,000	30,200	30,600	30,900	30,900	31,300	33,000	34,800	35,800
茨城	21,200	20,400	20,400	21,700	25,600	26,100	26,500	26,500	27,300	29,000	29,600	29,600
栃木	20,100	20,100	20,000	20,300	24,700	28,900	28,900	28,800	28,800	28,900	29,100	30,100
岐阜	17,700	17,700	18,100	17,700	18,400	27,000	27,900	30,800	31,200	31,700	32,600	29,100
静岡	20,000	19,900	20,300	21,000	21,600	27,000	31,500	36,700	38,600	40,800	40,300	39,300
三重	13,700	13,900	14,100	14,500	15,800	20,600	21,800	25,200	26,500	27,200	25,500	24,800
兵庫	20,700	20,700	22,900	24,000	24,100	30,700	35,500	33,100	32,900	32,900	33,000	33,000
奈良	14,700	15,800	15,800	16,400	16,400	20,000	20,000	22,000	27,000	30,000	30,000	28,800
和歌山	15,900	15,900	15,900	16,800	19,600	21,600	21,600	21,900	21,900	27,000	27,700	27,700
岡山	21,400	21,500	21,700	22,600	23,500	24,500	31,700	30,800	30,600	30,100	29,600	27,200
愛媛	21,100	21,100	21,100	21,900	22,400	26,100	39,100	42,700	44,300	45,700	39,700	31,400
高知	17,500	19,100	19,000	19,100	20,400	21,900	26,200	33,800	31,600	31,300	32,700	28,800
熊本	20,800	21,100	21,100	21,900	27,300	33,500	37,500	36,700	33,000	33,600	35,700	28,700
大分	12,100	14,300	15,300	17,200	17,900	24,400	29,200	30,800	30,600	29,200	28,900	28,600
宮崎	19,300	19,100	18,600	19,800	22,000	27,500	31,900	37,300	34,100	34,100	33,200	32,400

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
福島	35,500	34,900	34,400	32,800	32,800	30,600	27,400	25,100	21,500
茨城	29,400	28,300	28,000	28,000	27,800	26,800	24,500	21,900	21,000
栃木	31,100	31,000	30,000	29,700	29,700	28,700	28,700	26,400	26,400
岐阜	30,500	28,900	28,900	28,900	27,600	27,000	26,600	25,600	24,400
静岡	33,300	31,000	29,400	29,400	28,900	28,500	27,600	27,500	26,200
三重	25,600	26,900	27,000	27,200	26,200	24,500	22,800	22,300	22,000
兵庫	33,000	32,900	30,700	30,600	30,600	30,500	27,200	27,200	27,100
奈良	29,900	29,900	30,000	28,900	27,800	26,800	23,800	21,800	19,800
和歌山	25,900	25,900	25,900	25,900	25,500	25,500	23,700	22,900	22,900
岡山	22,300	22,000	26,200	27,900	24,900	24,400	23,900	22,500	16,500
広島	35,900	28,900	28,600	28,200	27,300	26,700	26,800	26,200	21,500
愛媛	30,100	29,000	28,200	27,200	28,100	28,200	27,700	24,900	22,000
高知	29,900	29,100	27,200	27,400	27,200	26,400	26,800	26,500	22,600
熊本	30,300	27,600	27,500	27,100	28,100	28,200	26,800	25,400	25,600
大分	27,300	25,100	23,400	19,800	17,600	15,400	19,000	18,700	18,700
宮崎	31,200	30,100	27,500	25,300	24,800	25,000	23,900	22,100	22,000

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○カラマツ中丸太（製材用、径14.0～28.0cm、長3.65～4.0m）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	11,900	12,000	11,900	11,900	11,900	12,500	12,700	12,800	13,100	13,200	13,300	13,300
岩手	17,600	17,600	17,600	17,700	18,300	18,800	20,100	20,100	20,800	20,900	21,000	21,100

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道	13,700	13,600	13,800	14,000	14,500	15,800	15,500	15,700	15,500
岩手	21,200	23,900	25,300	25,500	31,500	32,000	32,200	30,500	30,500

○スギ丸太（合板用、径18.0cm上）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岩手	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,900	10,600	11,300	11,700	12,400
宮城	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900	11,100	11,100	11,600	11,900	13,300	14,400	14,400
秋田	10,300	10,300	10,300	10,600	10,500	10,600	10,600	11,200	11,400	11,500	12,900	13,300
島根	11,900	12,700	12,800	12,800	12,900	13,000	13,200	13,800	14,300	14,800	14,900	14,900

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
岩手	12,600	13,300	14,100	14,100	14,100	15,100	14,500	13,800	13,800
宮城	15,300	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400	16,400
秋田	14,100	16,700	17,200	17,900	17,800	17,800	18,100	17,800	17,100
島根	14,300	14,900	15,000	15,300	15,600	15,500	15,700	15,400	15,300

○スギ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉	52,900	52,900	52,900	66,800	72,000	98,700	98,700	98,700	98,700	98,700	98,500	88,000
東京	x	x	x	x	66,000	66,000	66,000	61,200	61,200	61,200	61,200	61,200
大阪	55,000	55,000	58,100	61,900	65,000	80,500	92,900	105,800	105,800	105,800	105,800	105,800
福岡	38,900	38,900	38,900	41,800	44,000	53,600	56,900	57,200	57,200	59,300	58,600	58,600

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
千葉			88,000		88,000				77,300
東京			58,800		58,800				57,300
大阪			103,100		103,100				103,100
福岡			58,600		60,500				58,600

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は1月。

○スギ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	60,900	61,000	64,100	86,000	97,800	132,500	137,600	138,800	143,200	143,000	142,700	142,300
千葉	69,100	69,400	70,100	86,300	99,000	125,500	147,100	152,300	153,100	153,100	146,900	142,900
東京	71,400	71,400	71,400	71,500	85,900	115,400	142,600	142,900	148,300	148,300	148,300	148,300
神奈川	66,300	68,100	68,500	77,400	79,400	111,200	131,700	152,000	153,000	153,100	153,100	153,100
愛知	71,300	71,300	71,300	80,700	89,100	107,500	121,800	121,800	121,800	121,800	121,600	116,100
大阪	70,600	70,600	70,900	76,800	82,500	99,000	111,200	111,200	111,200	112,500	112,500	112,500
兵庫	70,200	70,200	71,500	79,300	91,500	113,300	128,000	142,700	142,700	142,700	142,700	142,700
福岡	62,000	62,000	62,000	67,400	77,800	93,100	103,900	112,900	113,600	120,400	120,400	120,400

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
埼玉	125,700	125,200	125,200	125,500	125,500	124,400	123,700	112,200	109,800
千葉	146,100	146,100	146,100	140,800	140,800	140,800	140,800	135,500	135,500
東京	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,900	148,800	148,800	132,800
神奈川	153,100	153,000	153,000	153,000	153,000	152,300	151,600	151,500	146,300
愛知	116,100	116,100	114,800	114,800	120,100	120,100	120,100	117,300	114,400
大阪	111,900	111,900	111,900	112,500	122,300	121,700	121,700	111,900	111,900
兵庫	142,900	142,900	142,900	142,900	146,000	143,700	143,700	134,300	131,200
福岡	120,400	120,400	120,400	120,400	120,400	120,300	120,300	117,600	113,800

資料：農林水産省「木材価格」

注1：2021年8月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年7月及び8月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。

注2：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注4：スギ正角の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○ヒノキ正角（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
千葉	71,900	71,900	71,900	73,900	84,800	86,000	98,200	98,200	98,200	98,200	98,200	98,200
東京	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
愛知	85,400	85,400	85,400	86,700	88,000	92,500	96,100	96,100	96,100	96,100	96,100	96,100
大阪	62,400	62,400	71,300	67,900	72,000	83,200	108,700	118,200	145,700	129,000	129,000	125,800
兵庫	66,800	66,800	67,200	69,500	76,400	79,600	87,400	99,300	120,700	120,400	120,400	116,100
福岡	50,300	50,300	50,300	50,300	55,800	66,000	82,500	82,500	82,500	82,500	82,500	82,500

単位：円／m³

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
千葉			98,200			98,100			92,000
東京			x			x			x
愛知			94,800			94,800			93,500
大阪			119,700			112,100			107,900
兵庫			116,300			114,300			106,300
福岡			82,500			86,600			84,200

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は1月。

○ヒノキ正角・乾燥材（厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	78,200	78,200	79,000	91,400	100,900	138,900	147,000	148,000	164,300	168,700	167,900	160,200
千葉	94,000	94,900	95,800	105,500	114,200	131,500	149,300	161,300	161,300	165,900	163,800	164,900
東京	98,900	98,900	98,900	98,900	104,500	121,000	142,900	143,100	159,500	175,800	175,800	175,800
神奈川	78,700	79,000	84,100	94,800	110,500	146,200	178,800	184,700	186,300	187,400	187,400	187,400
愛知	94,700	94,700	94,700	97,500	102,900	113,500	128,100	129,400	142,400	142,900	165,700	161,900
大阪	80,100	80,100	82,800	90,600	98,000	128,900	169,100	192,900	193,800	193,800	193,800	181,100
兵庫	78,900	78,900	79,700	88,600	101,800	113,800	152,600	179,600	188,800	188,400	188,400	180,800

単位：円／m³

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
埼玉	145,600	142,500	142,500	142,500	142,500	141,800	139,800	128,600	122,800
千葉	171,400	169,100	169,100	164,800	164,800	164,800	164,800	158,100	158,100
東京	175,500	175,400	175,400	175,500	175,500	175,500	175,200	175,200	164,600
神奈川	187,400	185,300	185,300	185,300	185,300	181,900	178,600	173,300	167,300
愛知	159,400	159,400	151,900	149,700	149,700	149,700	137,000	131,600	130,700
大阪	176,400	169,900	163,600	162,600	161,700	159,800	154,400	152,600	147,000
兵庫	184,800	178,400	173,900	168,100	168,100	161,200	156,600	143,000	138,400

○米ツガ正角・防腐処理材（厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	78,900	78,900	79,900	85,600	98,600	104,600	116,100	129,300	139,300	139,300	141,300	141,300
千葉	78,200	78,500	78,500	85,600	91,900	100,300	119,100	129,800	139,400	139,400	139,400	138,500
神奈川	81,000	82,000	84,500	86,500	95,700	105,600	117,700	133,300	137,400	139,700	139,700	142,200
愛知	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	145,500	136,900
大阪	79,200	79,200	84,200	93,500	96,200	104,500	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000	121,000
兵庫	79,200	79,200	80,500	88,000	93,500	103,300	107,700	114,300	121,000	121,000	121,000	121,000

単位：円／m³

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道			135,700			138,000			138,000
埼玉			x	144,700		148,800			151,900
千葉			x	139,800		142,400			142,400
東京			x	154,400		154,400			154,400
神奈川			x	142,200		143,100			143,100
愛知			x	158,300		158,300			145,500
大阪			x	121,000		132,000			132,000
兵庫			x	138,500		141,800			141,800

※2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は1月。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった

（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

○スギ間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	60,200	60,900	62,800	78,900	94,600	130,900	133,100	133,100	138,900	136,000	131,200	122,300
千葉	65,300	65,800	66,600	77,100	93,600	136,600	140,900	141,800	142,100	137,500	124,700	119,300
東京	x	x	66,800	71,700	97,200	109,400	112,400	132,000	133,800	133,800	133,800	124,000
神奈川	67,100	67,600	69,800	81,300	88,500	116,900	135,100	140,500	141,600	141,900	141,200	136,800
愛知	68,300	68,300	68,300	79,300	85,400	99,800	112,300	119,200	119,800	119,800	119,300	119,300
大阪	62,700	63,100	63,800	74,800	82,500	89,100	110,000	118,800	121,000	121,000	121,000	112,200
兵庫	68,300	69,400	70,500	77,200	88,300	104,900	131,500	136,800	137,300	137,300	137,100	137,000
広島	85,500	85,800	85,800	95,000	95,000	96,200	97,400	97,400	101,000	101,000	167,200	167,200
福岡	65,700	65,700	65,700	71,700	80,500	101,300	104,800	105,500	105,500	108,900	108,900	107,100

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
埼玉	115,400	113,300	113,300	116,600	120,600	120,100	116,900	111,200	103,800
千葉	120,300	120,300	120,300	120,200	120,200	120,200	120,200	115,200	110,300
東京	129,300	129,300	129,300	129,300	129,300	122,200	122,200	122,200	120,900
神奈川	134,400	132,900	132,900	132,900	132,900	131,800	131,300	128,900	122,200
愛知	121,800	119,300	119,300	119,300	120,500	120,500	120,500	113,700	110,300
大阪	112,200	112,200	112,200	112,200	121,000	118,800	118,800	110,000	110,000
兵庫	137,000	137,000	137,000	137,200	142,400	142,400	137,200	131,900	126,600
広島	167,200	167,200	167,200	141,900	138,100	140,800	140,800	140,800	138,500
福岡	107,100	107,100	107,100	107,100	106,900	106,900	106,900	105,900	105,900

○ホワイトウッド間柱・乾燥材（厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	56,800	58,100	65,400	75,900	89,000	99,200	107,000	116,400	118,700	120,200	120,200	120,200
千葉	75,500	76,800	79,600	93,300	103,500	123,500	131,500	138,700	141,500	147,700	147,700	148,000
東京	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
神奈川	58,900	60,200	66,700	79,500	90,600	107,000	115,900	127,400	132,300	136,900	136,900	139,200
愛知	63,200	63,800	66,300	69,100	78,200	92,900	102,500	112,800	118,400	123,100	125,600	126,900
大阪	x	x	x	x	x	97,700	109,400	119,700	121,000	122,300	127,100	127,100
兵庫	56,700	57,800	59,900	73,500	84,500	99,200	114,300	133,200	133,200	140,600	128,800	128,800
広島	72,200	75,300	78,200	78,800	79,000	91,500	102,100	102,400	124,900	125,200	126,300	126,300

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
埼玉	111,300	111,300	111,300	121,000	122,400	122,400	119,000	114,700	111,500
千葉	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	148,000	145,600	143,800
東京	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	147,300	144,400
神奈川	139,200	137,800	137,800	137,800	138,500	139,000	136,700	136,000	133,000
愛知	126,900	128,100	128,100	127,900	127,900	127,200	126,900	126,500	122,200
大阪	132,000	132,000	132,000	132,000	132,000	126,900	121,600	115,500	110,600
兵庫	140,400	143,200	143,200	143,200	143,200	143,200	140,400	137,500	134,600
広島	126,300	126,300	126,300	125,600	121,500	125,600	125,400	124,300	122,400

○スギ集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
宮崎	1,800	1,900	1,900	2,000	2,200	2,700	2,900	3,000	3,200	3,800	4,400	4,400
宮崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400	4,400	4,400	4,400	4,200	4,400	4,400

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
秋田	x	4,700	4,400	4,400	4,300	4,200	4,000	4,000	4,000
宮崎	4,200	4,300	4,300	4,300	4,300	4,400	4,400	4,400	4,200

○ホワイトウッド集成管柱（厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
岡山	2,000	2,000	2,100	2,300	2,300	2,800	2,900	3,500	4,400	5,100	5,100	5,100

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
岡山	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	5,100	4,900	4,700	4,500

○針葉樹合板（厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類）

・2021年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
埼玉	1,180	1,180	1,190	1,190	1,260	1,320	1,360	1,390	1,510	1,520	1,590	1,760
東京	1,360	1,360	1,360	1,360	1,390	1,410	1,440	1,460	1,460	1,510	1,580	1,640
大阪	1,030	1,030	1,030	1,030	1,060	1,060	1,110	1,150	1,170	1,290	1,330	1,660

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
埼玉			2,220			2,420			2,390
東京				2,140		2,420			2,410
大阪				1,840		1,990			2,220

*2022年1月より四半期ごとの公表（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。次回公表は1月。

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3：針葉樹合板の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった

（4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表）。

価格9

○チップ用丸太（針葉樹）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	6,900	7,000
青森	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400	6,400
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100	7,100
宮城	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
秋田	6,600	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700	6,700
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	6,700	6,900	6,700	6,500	6,200	6,000	6,100	6,100	6,200	5,900	6,100	5,900
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,700	5,700	5,700	5,900	6,400	6,500
長野	6,000	6,000	6,000	6,000	6,100	6,200	6,400	6,400	6,400	6,400	6,500	6,800
京都	7,900	8,000	8,000	8,000	8,100	8,300	8,300	8,400	8,400	8,600	8,600	8,600
兵庫	6,300	6,300	6,800	6,800	6,300	6,400	6,500	6,500	6,500	6,600	6,600	6,600
島根	9,200	8,000	9,200	9,300	9,700	9,700	9,700	9,500	9,500	9,600	9,900	9,200
広島	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500
高知	5,600	5,700	5,500	5,500	5,700	5,800	5,900	5,600	5,500	5,400	5,300	5,500
熊本	6,200	6,800	6,400	6,300	6,600	6,300	6,600	6,400	7,200	6,500	6,600	6,900
宮崎	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,000	7,900	7,800	7,700
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道	7,000	7,000	7,000	7,100	7,300	7,200	7,300	7,300	7,300
青森	6,500	6,500	6,500	6,800	6,800	7,000	7,000	7,000	7,000
岩手	7,100	7,100	7,100	7,100	7,300	7,300	7,300	7,300	7,300
宮城	5,600	5,600	5,600	5,700	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800
秋田	6,700	6,700	6,700	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
山形	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
福島	5,400	5,400	6,100	6,200	6,200	6,100	6,100	5,900	6,600
栃木	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
山梨	6,800	6,600	7,000	7,100	6,900	7,200	7,300	7,700	7,800
長野	6,800	6,700	6,700	6,700	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800
京都	8,600	8,600	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
兵庫	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600	7,200	7,200	7,200
島根	9,700	9,200	9,200	9,700	9,600	9,700	10,100	10,100	10,200
広島	5,000	5,000	5,000	5,600	6,000	6,300	6,400	6,500	6,400
高知	5,400	5,600	5,500	5,700	5,800	5,400	5,700	5,600	5,600
熊本	7,300	7,100	7,000	7,000	7,000	7,800	7,000	6,800	7,100
宮崎	7,400	7,400	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,900
鹿児島	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	8,200	8,200	8,200

○チップ用丸太（広葉樹）

・2021年

単位：円／m³

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600	9,600
青森	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
岩手	10,700	10,700	10,500	10,600	10,700	10,700	10,700	10,900	10,900	10,900	10,900	10,900
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700
秋田	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800	11,800
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,900	8,900	8,800	8,900	8,900	8,900	8,800	8,900	8,800	8,800	8,800	8,900
山梨	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	6,000	6,000	6,000	6,200	6,500
島根	10,600	10,400	10,500	10,500	10,700	10,600	10,500	10,400	10,400	10,300	10,200	10,400
広島	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900	5,900
熊本	8,000	8,400	8,300	8,300	8,600	8,800	8,700	8,600	8,700	8,300	8,500	8,300
宮崎	8,600	8,300	8,600	8,400	8,400	8,400	8,500	8,600	8,500	8,400	8,400	8,200
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道	9,600	9,600	9,600	9,700	9,700	9,900	9,900	9,900	9,900
青森	11,600	11,600	11,600	11,900	11,900	11,900	12,100	12,100	12,100
岩手	11,000	11,000	11,000	11,100	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200
宮城	8,700	8,700	8,700	8,700	8,900	8,900	8,900	8,900	8,900
秋田	11,800	11,800	11,800	12,000	12,000	12,400	12,500	12,500	12,500
山形	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700
福島	8,700	8,900	8,900	8,900	8,800	8,800	8,800	8,800	8,800
山梨	6,600	6,600	6,500	6,500	6,800	6,800	7,000	7,500	7,500
島根	10,500	10,300	10,400	10,600	10,600	10,500	10,700	10,800	10,800
広島	6,000	6,100	6,100	6,100	6,200	6,200	6,200	6,200	6,200
熊本	8,200	8,500	8,400	8,800	9,100	9,000	8,800	8,900	9,100
宮崎	8,200	8,200	8,200	8,100	8,500	8,500	8,300	8,300	8,300
鹿児島	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700	9,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

○木材チップ（針葉樹）

・2021年

単位：円／t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	14,700	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	14,900	14,900	14,900	14,900	14,900
青森	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600
岩手	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800	15,800
宮城	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600	18,600
秋田	16,100	15,900	16,000	15,900	15,900	15,900	15,900	15,900	16,200	16,200	15,900	15,900
福島	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
茨城	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200	7,200
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	22,400	24,600	22,400	20,900	20,900	20,900
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900
京都	17,500	17,500	17,500	17,500	17,500	18,100	18,100	19,200	19,200	19,200	19,200	19,200
兵庫	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100	17,100
岡山	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400	14,400
広島	13,400	11,500	11,400	11,500	11,500	11,600	11,600	11,600	11,700	11,700	11,600	11,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,100	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300	19,300
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道	14,900	14,900	14,900	14,900	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000
青森	15,600	15,600	15,600	16,200	16,300	16,300	16,700	16,700	16,700
岩手	15,800	15,800	15,800	15,900	16,200	16,200	16,200	16,200	16,200
宮城	18,600	18,600	18,600	18,800	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
秋田	15,900	16,400	16,400	16,500	16,700	16,800	16,800	16,300	16,300
福島	18,100	18,100	18,100	18,100	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400
茨城	7,200	7,200	7,200	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
栃木	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
富山	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100	18,100
静岡	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900	17,900
京都	19,200	19,500	19,700	19,700	19,700	19,700	19,900	19,900	19,900
兵庫	17,100	17,100	17,100	17,800	18,800	18,800	19,300	19,300	19,300
岡山	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	14,500	14,500	14,600	14,600
広島	15,300	15,300	15,600	15,600	15,600	15,800	15,900	15,900	15,900
徳島	20,900	20,900	20,900	20,900	21,300	21,300	21,300	21,500	21,500
愛媛	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
高知	19,300	19,300	19,300	19,200	19,500	19,500	19,700	19,700	19,700
熊本	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000
大分	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600
宮崎	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
鹿児島	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000

○木材チップ（広葉樹）

・2021年

単位：円／t

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400
青森	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500	18,500
岩手	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,300	18,600	18,600	18,600	18,600
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600	19,600
秋田	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	20,700	20,700	20,700	20,300	20,300
福島	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,100
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	16,000	16,000
島根	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800	20,800
広島	20,800	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500	19,500
熊本	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000
宮崎	19,700	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

・2022年

都道府県	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北海道	20,400	20,400	20,400	20,700	20,700	20,800	20,800	20,800	20,800
青森	18,500	18,500	18,500	18,800	18,800	19,100	19,100	19,100	19,100
岩手	18,600	18,600	18,600	18,700	19,000	19,000	19,000	19,000	19,000
宮城	19,600	19,600	19,600	19,600	19,800	19,800	19,800	19,800	19,800
秋田	20,300	20,300	20,300	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000
福島	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100
栃木	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400
山梨	15,200	15,600	15,600	15,600	15,900	15,900	16,000	17,400	17,400
島根	20,800	20,800	20,800	21,700	22,400	22,400	22,400	22,400	22,600
広島	19,700	19,800	19,800	19,700	19,700	19,700	19,700	19,800	19,800
熊本	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,300	21,600	21,600	21,600
宮崎	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,500	20,500
鹿児島	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700	15,700

資料：農林水産省「木材価格」

注1：「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2：年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

木材需給情報-1 木材需要の動向（2021年木材需給表）

- 木材の総需要量は、82,132千m³（対前年比110.3%）となった。内訳は、用材が67,142千m³（同109.4%）、しいたけ原木が246千m³（同101.7%）、燃料材が14,744千m³（同115.1%）である。
- 国内消費量は、78,881千m³（対前年比110.4%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、パルプ・チップ用材の+2,629千m³（同110.6%）、燃料材の+1,940千m³（同115.2%）である。
- 輸出量は、3,251千m³（対前年比108.0%）となった。この中で、前年に比べて増加したものは、丸太（用材）の+75千m³（同105.4%）、製材品等の+60千m³（同121.8%）、合板等の+58千m³（同132.4%）、木材パルプ・チップ等の+50千m³（同104.3%）である。

木 材 需 要 の 動 向

区分			2021年		2020年		対前年 増減量 (千m ³)	対前年 比 (%)
			数量 (千m ³)	構成比 (%)	数量 (千m ³)	構成比 (%)		
総 需 要 量	用 材	製材用材	26,179	31.9	24,597	33.0	1,582	106.4
		合板用材	10,294	12.5	8,919	12.0	1,375	115.4
		ハルフ・チップ用材	28,743	35.0	26,064	35.0	2,679	110.3
		その他用材	1,926	2.3	1,812	2.4	114	106.3
		小計	67,142	81.7	61,392	82.5	5,750	109.4
	国内 消 費	しいたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101.7
		燃料材	14,744	18.0	12,805	17.2	1,939	115.1
		計	82,132	100.0	74,439	100.0	7,693	110.3
		小計	63,895	81.0	58,387	81.7	5,508	109.4
輸 出	用 材	製材用材	25,844	32.8	24,321	34.0	1,523	106.3
		合板用材	10,056	12.7	8,741	12.2	1,315	115.0
		ハルフ・チップ用材	27,529	34.9	24,900	34.9	2,629	110.6
		その他用材	466	0.6	426	0.6	40	109.4
		小計	78,881	100.0	71,430	100.0	7,451	110.4
	合 板 等	丸太	1,459	44.9	1,384	46.0	75	105.4
		製材品等	335	10.3	275	9.2	60	121.8
		合板等	237	7.3	179	5.9	58	132.4
		木材ハルフ・チップ等	1,214	37.3	1,164	38.7	50	104.3
	燃 料 材	その他	2	0.1	3	0.1	△ 1	66.7
		小計	3,247	99.9	3,005	99.8	242	108.1
		小計	4	0.1	5	0.2	△ 1	80.0
		計	3,251	100.0	3,009	100.0	242	108.0

資料：林野庁「木材需給表」

- 注：1) 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。
 2) 輸出の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッパネル、加工材等である。
 3) 輸出の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。
 4) 輸出の木材パルプ・チップ等は、木材パルプ、木材チップ、再生木材である。
 5) 輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
 6) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材需給情報-1 木材供給の動向（2021年木材需給表）

- 木材の総供給量は、82,132千m³（対前年比110.3%）となった。内訳は、用材が67,142千m³（同109.4%）、しいたけ原木が246千m³（同101.7%）、燃料材が14,744千m³（同115.1%）である。
- 国内生産量は、33,723千m³（対前年比108.3%）となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、丸太（用材）の+2,092千m³（同109.6%）である。
- 輸入量は、48,409千m³（対前年比111.8%）となった。この中で、前年に比べ増加量が大きかったものは、木材チップ等の+2,538千m³（同115.2%）、燃料材の+1,516千m³（同139.1%）である。一方で、製材品等は△218千m³（同97.8%）、木材パルプは△199千m³（同96.0%）と減少した。

木 材 供 給 の 動 向

区分			2021年		2020年		対前年 増減量 (千m ³)	対前年 比 (%)
			数量 (千m ³)	構成比 (%)	数量 (千m ³)	構成比 (%)		
総供給量	用材	丸 太	27,845	33.9	25,180	33.8	2,665	110.6
		林地残材	161	0.2	106	0.1	55	151.9
		輸入木材製品	39,136	47.6	36,106	48.5	3,030	108.4
		小計	67,142	81.7	61,392	82.5	5,750	109.4
	国内生産	しいたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101.7
		燃料材	14,744	18.0	12,805	17.2	1,939	115.1
		計	82,132	100.0	74,439	100.0	7,693	110.3
輸入	用材	丸 太	23,966	71.1	21,874	70.2	2,092	109.6
		林地残材	161	0.5	106	0.3	55	151.9
		小計	24,127	71.5	21,980	70.6	2,147	109.8
		しいたけ原木	246	0.7	242	0.8	4	101.7
	木材製品	燃料材	9,350	27.7	8,927	28.7	423	104.7
		計	33,723	100.0	31,149	100.0	2,574	108.3
		丸 太	3,879	8.0	3,306	7.6	573	117.3
輸入	木材製品	製材品等	9,903	20.5	10,121	23.4	△ 218	97.8
		合板等	5,201	10.7	4,293	9.9	908	121.2
		木材パルプ	4,798	9.9	4,997	11.5	△ 199	96.0
		木材チップ等	19,184	39.6	16,646	38.5	2,538	115.2
		その他の	49	0.1	49	0.1	0	100.0
		細計	39,136	80.8	36,106	83.4	3,030	108.4
		小計	43,015	88.9	39,412	91.0	3,603	109.1
	燃料材	計	5,394	11.1	3,878	9.0	1,516	139.1
	計	48,409	100.0	43,290	100.0	5,119	111.8	

資料：林野庁「木材需給表」

注：1) 林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。

2) 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

3) 輸入の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッパネル、加工材等である。

4) 輸入の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。

5) 輸入の木材チップ等は、木材チップ、再生木材である。

6) 輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。

7) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材需給情報-1 木材自給率の動向（2021年木材需給表）

- 建築用材等の自給率は、製材用材の国内生産が大きく増加したこと等により、対前年比で0.8ポイント上昇し、48.0%となった。
- 非建築用材等の自給率は、パルプ・チップ用材及び燃料材の輸入が大きく増加したこと等により、対前年比で2.0ポイント低下し、35.5%となった。
- これらを合わせた総数での自給率は、対前年比で0.7ポイント低下し、41.1%となった。

【参考】木材自給率（%）＝ 国内生産量÷総需要量（※）×100

※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

木 材 自 純 率 の 動 向

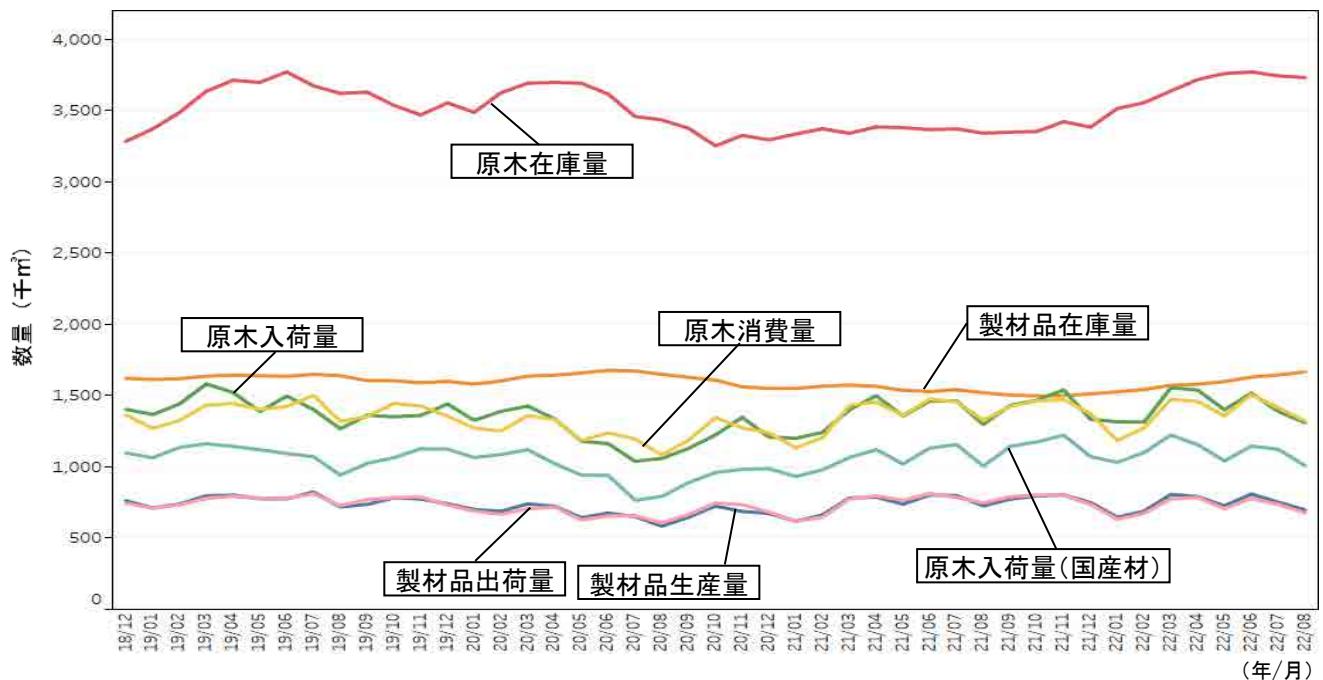
区分		2021年	2020年	対前年 増減量 (千m ³)	対前年比 (%)
		数量 (千m ³)	数量 (千m ³)		
建築用材等	国 内 生 产	17,522	15,810	1,712	110.8
	輸 入	18,951	17,706	1,245	107.0
	総 需 要	36,473	33,516	2,957	108.8
	自 給 率	48.0%	47.2%	0.8ポイント	
用材	国 内 生 产	12,861	11,615	1,246	110.7
	輸 入	13,318	12,982	336	102.6
	総 需 要	26,179	24,597	1,582	106.4
	自 給 率	49.1%	47.2%	1.9ポイント	
合板用材	国 内 生 产	4,661	4,195	466	111.1
	輸 入	5,633	4,724	909	119.2
	総 需 要	10,294	8,919	1,375	115.4
	自 給 率	45.3%	47.0%	△ 1.7ポイント	
非建築用材等	国 内 生 产	16,201	15,339	862	105.6
	輸 入	29,458	25,584	3,874	115.1
	総 需 要	45,659	40,923	4,736	111.6
	自 給 率	35.5%	37.5%	△ 2.0ポイント	
用材	ハ ル プ ・チ ッ プ 用 材	国 内 生 产	4,744	4,420	107.3
		輸 入	24,000	21,644	110.9
		総 需 要	28,743	26,064	110.3
		自 給 率	16.5%	17.0%	△ 0.5ポイント
用材	その他の 用 材	国 内 生 产	1,862	1,750	106.4
		輸 入	65	62	104.8
		総 需 要	1,926	1,812	106.3
		自 給 率	96.6%	96.6%	0.0ポイント
しいたけ 原 木	国 内 生 产	246	242	4	101.7
	輸 入	-	-	-	-
	総 需 要	246	242	4	101.7
	自 給 率	100.0%	100.0%	0.0ポイント	
燃料材	国 内 生 产	9,350	8,927	423	104.7
	輸 入	5,394	3,878	1,516	139.1
	総 需 要	14,744	12,805	1,939	115.1
	自 給 率	63.4%	69.7%	△ 6.3ポイント	
総 数	国 内 生 产	33,723	31,149	2,574	108.3
	輸 入	48,409	43,290	5,119	111.8
	総 需 要	82,132	74,439	7,693	110.3
	自 絿 率	41.1%	41.8%	△ 0.7ポイント	
うち 用材の計	国 内 生 产	24,127	21,980	2,147	109.8
	輸 入	43,015	39,412	3,603	109.1
	総 需 要	67,142	61,392	5,750	109.4
	自 絿 率	35.9%	35.8%	0.1ポイント	

資料：林野庁「木材需給表」

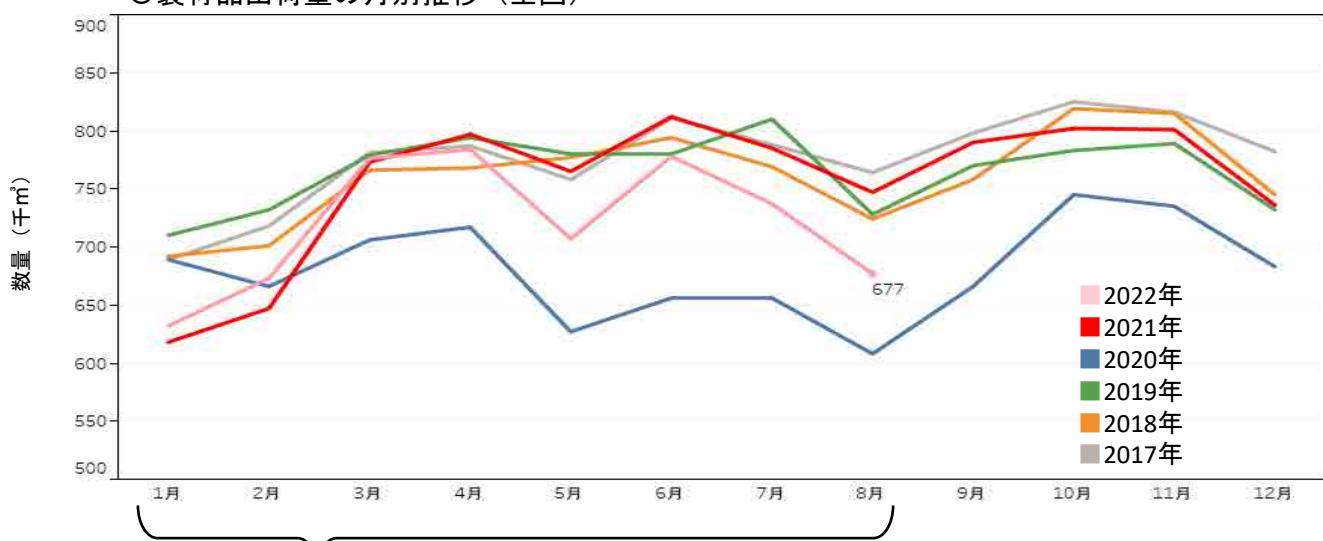
注) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

木材需給情報-2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2022年1～8月の原木の入荷量は11,338千m³（2019年比99%）。
- 同様に製材品の出荷量は5,764千m³（2019年比94%）。



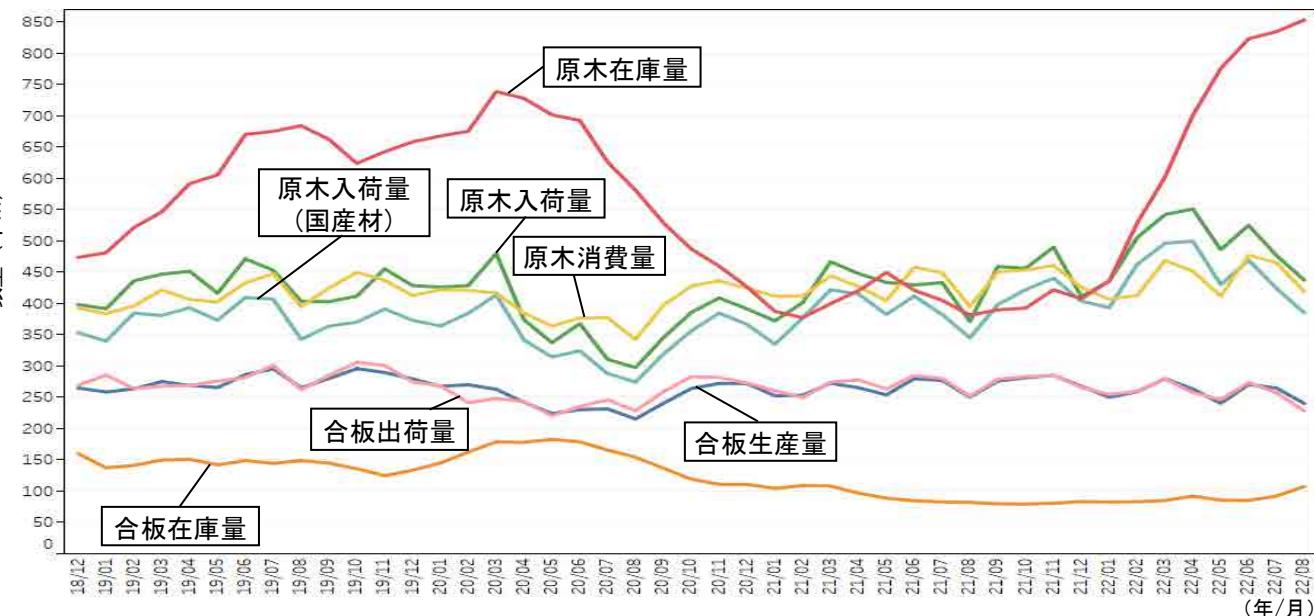
○製材品出荷量の月別推移（全国）



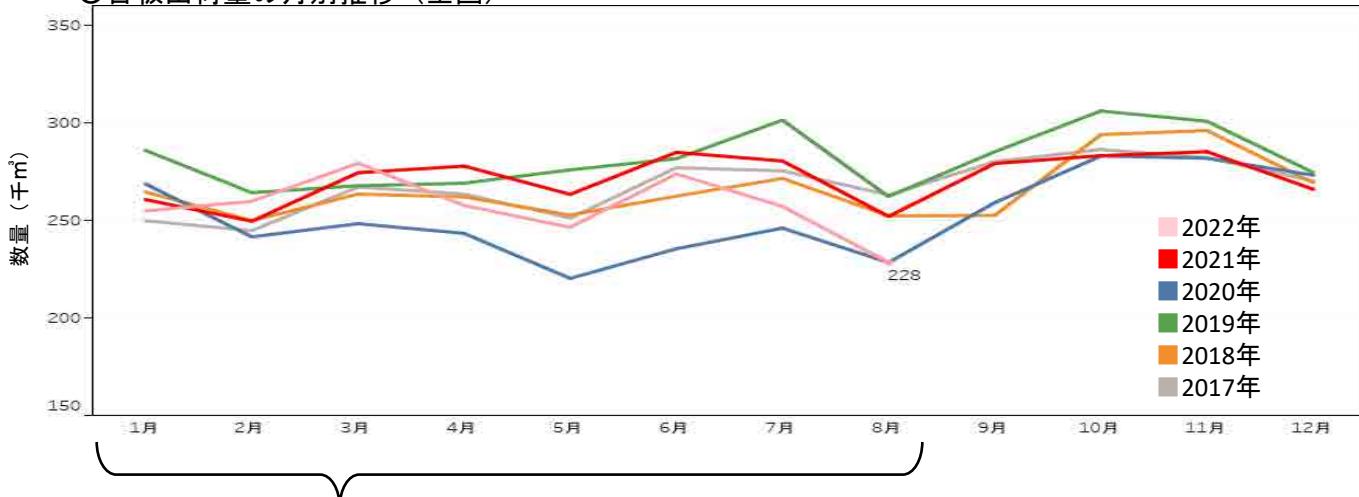
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1～8月原木入荷量合計(千m ³)	10,930	11,030	11,462	9,916	10,914	11,338
2019年との比較※	95%	96%	—	87%	95%	99%
1～8月出荷量合計(千m ³)	6,096	5,991	6,113	5,325	5,944	5,764
2019年との比較※	100%	98%	—	87%	97%	94%

※2019年の数値を100%とした比較

- 2022年1～8月の原木の入荷量は3,959千m³（2019年比114%）。現在の原木在庫量は高い水準になっている。
- 同様に合板の出荷量は2,057千m³（2019年比93%）。合板在庫量は2020年5月から減少傾向に転じ、現在は低い水準で推移。



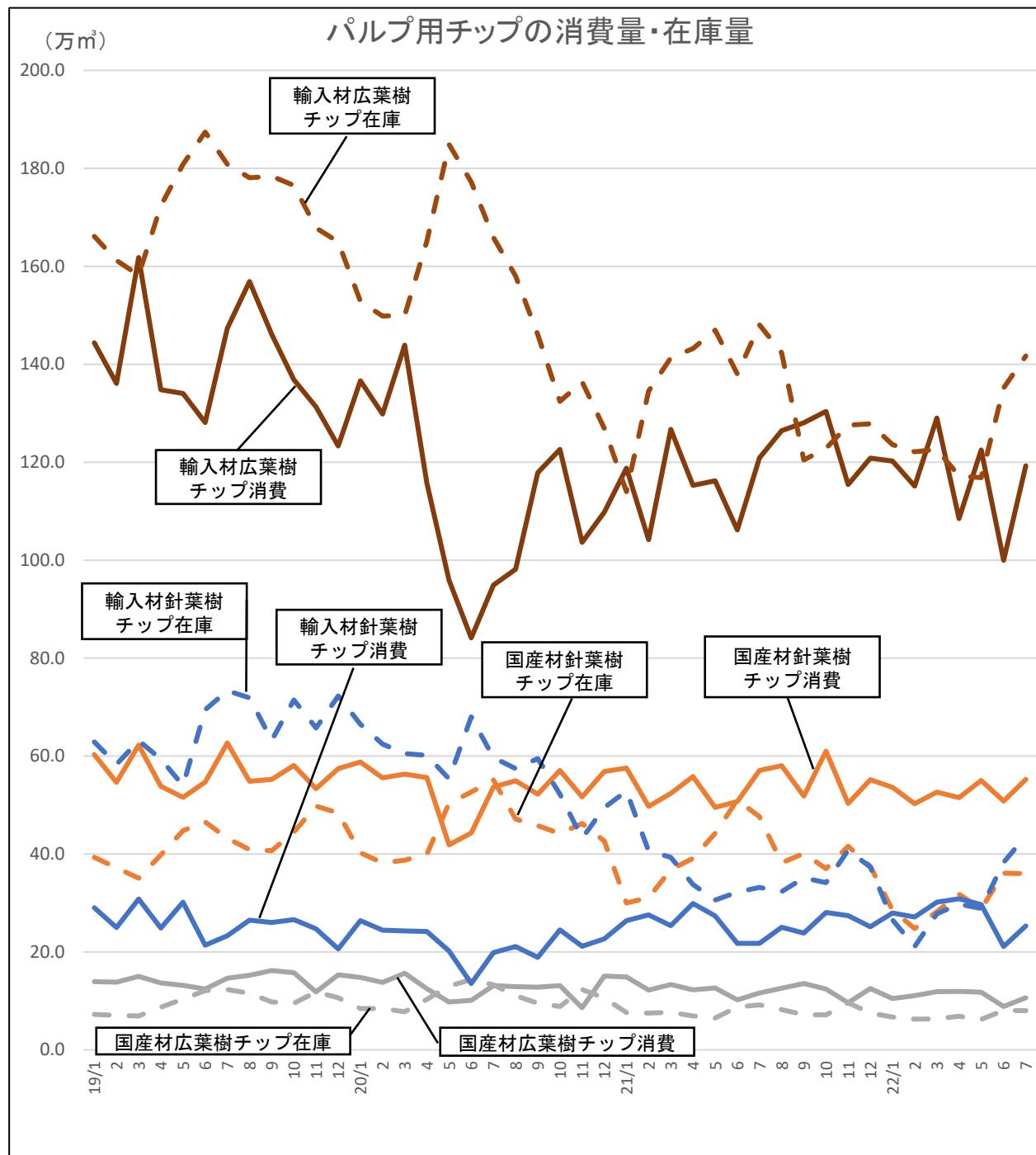
○合板出荷量の月別推移（全国）



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
1～8月原木入荷量 合計(千m ³)	3,035	3,313	3,471	3,022	3,356	3,959
2019年との比較※	87%	95%	—	87%	97%	114%
1～8月出荷量 合計(千m ³)	2,091	2,078	2,207	1,931	2,142	2,057
2019年との比較※	95%	94%	—	87%	97%	93%

※2019年の数値を100%とした比較

- パルプ用チップの消費について、輸入広葉樹チップの消費量は2020年4月から6月まで激減した。その後は回復傾向。国産針葉樹チップの消費量は、2020年5月に大きく減少したが、その後回復した。

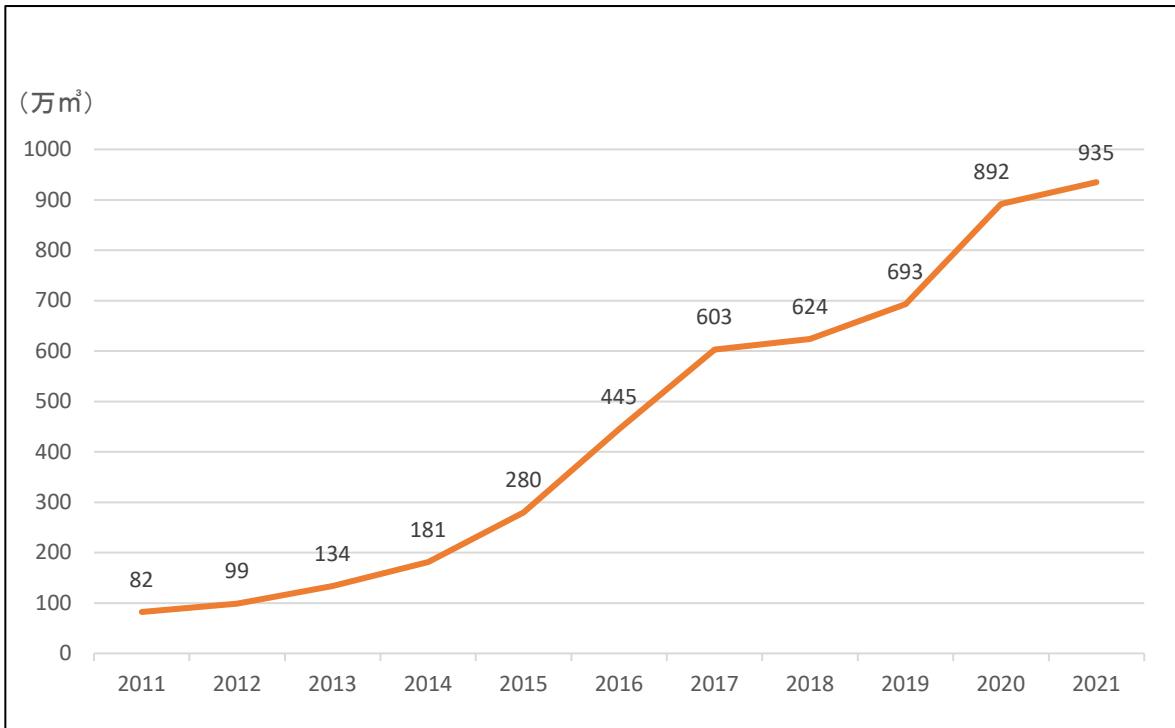


資料：林野庁木材産業課調べ

木材需給情報-5 燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約11倍)。
- 紙の生産高は2020年6月に減少したが、その後一定程度回復している。

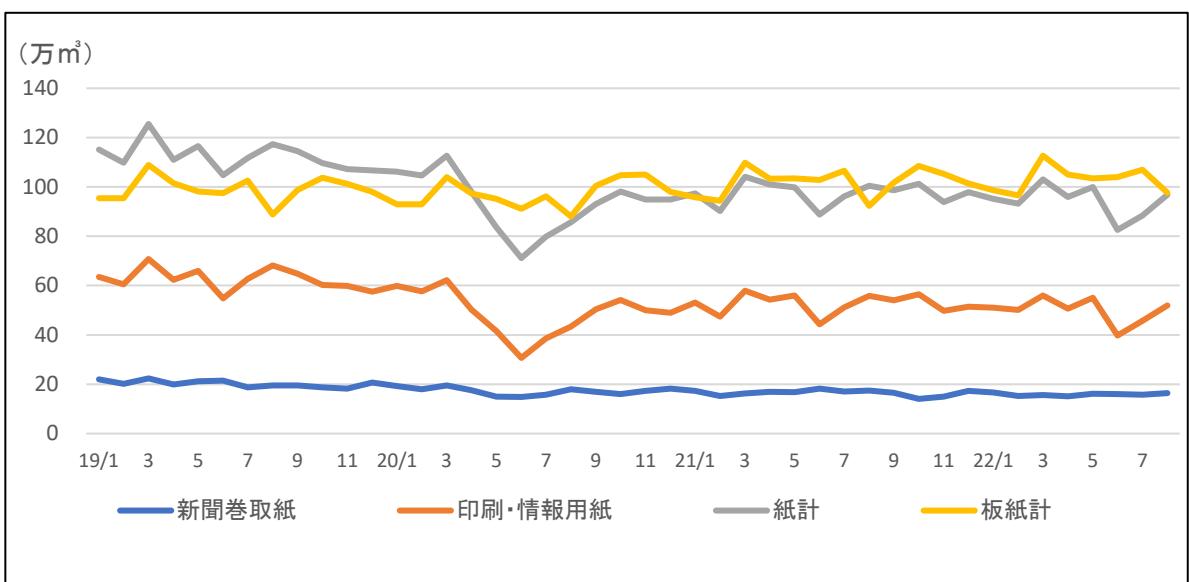
○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料：木材利用課調べ（～2014年）、林野庁「木材需給表」（2015年～）

注：利用量には輸出量は含まない。

○紙品種別生産高



資料：林野庁木材産業課調べ

- 2021年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量は2,185万m³。

単位：千m³

全 国 ・ 都道府県	計	製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	広葉樹	
						スギ	広葉樹
全 国	21,847	12,861	4,661	4,325	20,088	12,917	1,759
北 海 道	3,163	1,630	652	881	2,615	63	548
青 森	971	360	397	214	924	812	47
岩 手	1,431	525	547	359	1,228	770	203
宮 城	627	218	292	117	588	538	39
秋 田	1,183	486	554	143	1,109	1,095	74
山 形	305	223	75	7	302	291	3
福 島	890	444	64	382	756	568	134
茨 城	401	320	4	77	374	254	27
栃 木	658	463	5	190	571	396	87
群 馬	252	162	31	59	240	179	12
埼 玉	67	31	x	x	43	25	24
千 葉	50	16	4	30	35	28	15
東 京	64	17	8	39	58	37	6
神 奈 川	10	8	x	x	9	6	1
新 潟	119	81	23	15	112	111	7
富 山	112	57	21	34	96	90	16
石 川	108	52	37	19	98	85	10
福 井	122	57	30	35	120	114	2
山 梨	125	27	x	x	104	27	21
長 野	460	188	207	65	453	106	7
岐 阜	385	256	80	49	381	211	4
静 岡	608	199	99	310	608	248	0
愛 知	139	96	28	15	127	76	12
三 重	277	189	81	7	276	122	1
滋 賀	72	15	14	43	57	40	15
京 都	159	51	41	67	140	98	19
大 阪	x	7	-	x	10	6	x
兵 庫	301	98	143	60	287	189	14
奈 良	125	107	x	x	125	67	0
和 歌 山	206	138	24	44	201	129	5
鳥 取	232	83	101	48	211	163	21
島 根	346	120	124	102	289	204	57
岡 山	427	348	23	56	389	100	38
広 島	347	152	81	114	267	136	80
山 口	221	123	46	52	198	135	23
徳 島	333	175	x	x	321	263	12
香 川	13	5	-	8	8	1	5
愛 媛	563	528	3	32	563	342	-
高 知	519	x	x	94	516	254	3
福 岡	402	343	7	52	395	353	7
佐 賀	130	109	1	20	119	66	11
長 崎	139	77	12	50	120	59	19
熊 本	938	752	123	63	907	686	31
大 分	1,129	892	210	27	1,116	929	13
宮 崎	2,042	1,830	164	48	2,026	1,931	16
鹿 児 島	664	417	132	115	596	514	68
沖 縄	x	x	-	x	0	-	x

資料：農林水産省「令和3年木材統計」

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

- 2020年の木材生産の都道府県別木材生産の產出額の合計は1,944億円。

単位：千万円

都道府県	木材生産	針葉樹					広葉樹	竹材
			スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・エゾマツ・トドマツ		
北海道	2,793	2,318	30	-	-	2,260	475	-
青森	744	679	540	0	43	60	65	-
岩手	1,307	1,035	551	0	155	329	259	-
宮城	438	406	375	4	21	4	30	2
秋田	1,002	905	871	-	2	28	95	-
山形	245	240	228	0	2	9	5	0
福島	688	606	478	71	26	28	80	-
茨城	392	368	252	114	1	0	24	-
栃木	587	551	363	185	1	1	30	2
群馬	172	168	115	19	1	31	4	-
埼玉	45	28	18	10	0	0	17	-
千葉	41	26	21	4	-	-	12	3
東京	19	16	7	9	-	0	2	-
神奈川	11	10	5	5	-	0	1	-
新潟	103	96	96	0	0	0	6	0
富山	71	67	64	1	1	1	4	-
石川	132	115	93	6	8	1	16	0
福井	102	97	94	1	1	0	5	0
山梨	104	86	21	9	15	34	13	-
長野	463	436	59	95	32	240	17	-
岐阜	456	444	250	179	3	11	11	-
静岡	307	304	135	165	1	2	2	-
愛知	208	207	99	90	0	15	2	-
三重	320	316	131	182	0	-	4	-
滋賀	44	36	26	10	0	0	7	1
京都	116	94	66	23	0	-	17	5
大阪	5	5	3	2	0	-	0	-
兵庫	204	193	124	65	1	0	11	0
奈良	147	147	72	74	0	-	0	0
和歌山	140	134	73	61	0	-	4	2
鳥取	226	211	167	39	4	0	16	-
島根	397	321	255	52	14	0	76	-
岡山	446	435	68	363	3	-	8	3
広島	274	232	115	106	11	0	41	-
山口	230	209	140	67	2	-	20	1
徳島	281	275	214	60	1	-	6	0
香川	8	7	2	5	0	-	-	1
愛媛	550	549	260	287	2	-	-	0
高知	500	496	243	250	3	-	3	1
福岡	187	177	128	48	1	-	9	1
佐賀	125	115	67	48	0	-	9	0
長崎	100	81	30	52	-	-	18	-
熊本	1,142	1,108	739	366	3	-	26	8
大分	1,038	1,020	833	186	0	-	7	5
宮崎	1,977	1,950	1,814	131	4	-	26	-
鹿児島	548	475	405	62	1	-	58	15
沖縄	2	0	-	-	-	-	2	-
合計	19,437	17,796	10,739	3,506	364	3,055	1,541	49

資料：農林水産省「令和2年林業產出額」

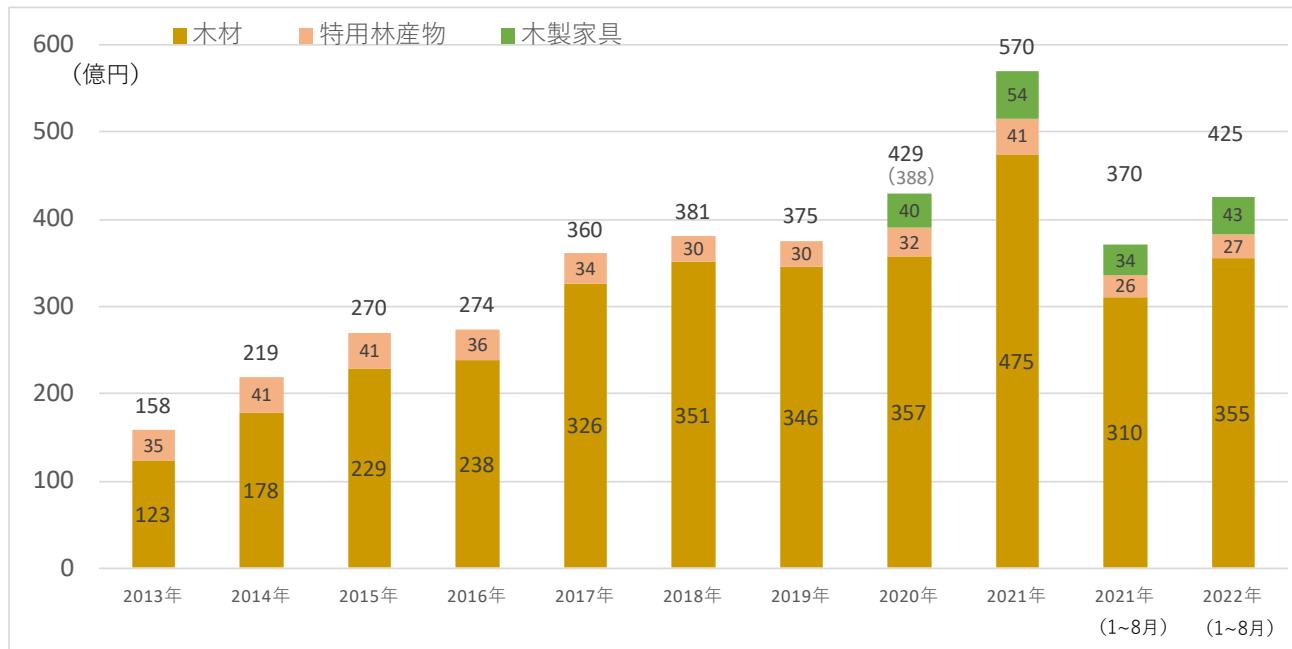
注：都道府県別產出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場に直接入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の產出額を含まない。

また、全国値には含まれない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の產出額を含む。

林産物輸出額

- 2022年8月の林産物の輸出額は56億円（前年同月比149%）となった。
- 内訳としては木材が46億円（同153%）、特用林産物が3億円（同105%）、木製家具が6億円（同143%）となった。
- 1～8月の累計は、425億円（前年同期比115%）となった。

○林産物輸出の推移



資料：財務省「貿易統計」

※特用林産物には、きのこ（はらたけ属以外）、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。

※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目（木製家具、調整・保存処理したきのこ等）を含まない数字。

※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

○林産物の月別輸出額

(単位: 億円)

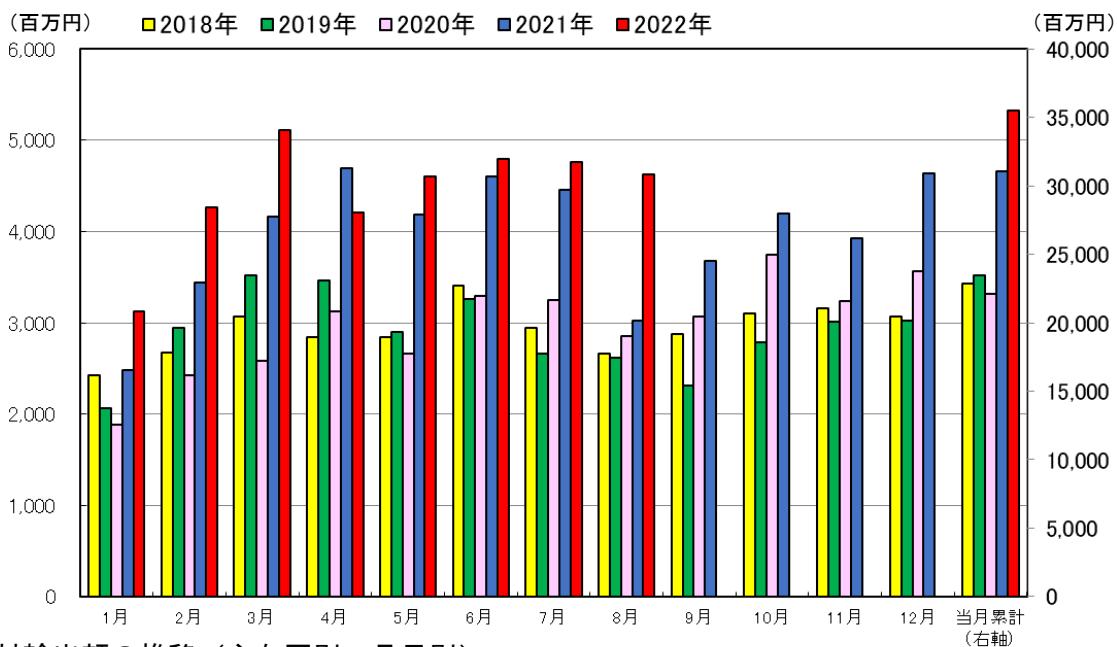
	2021年				2022年					
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	31	25	3	3	37	119%	157%	31	3	4
2月	41	34	4	3	50	121%	164%	43	3	4
3月	51	42	4	5	61	121%	192%	51	4	6
4月	55	47	3	5	51	92%	138%	42	3	5
5月	49	42	3	4	55	113%	176%	46	3	5
6月	54	46	3	5	58	107%	154%	48	4	6
7月	52	45	3	4	58	111%	156%	48	4	7
8月	37	30	3	5	56	149%	165%	46	3	6
9月	45	37	3	5						
10月	52	42	4	5						
11月	48	39	4	5						
12月	55	46	4	5						
8月累計	370	310	26	34	425	115%	162%	355	27	43

資料：財務省貿易統計

林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2022年8月の輸出額は46.3億円(前年同月比153%)となった。特に丸太輸出額については、昨年同時期に中国において新型コロナウイルスの影響により中国港湾での滞船等の影響で輸出額が減少していたことから、前年同期と比較して増加している。
- 2022年(1~8月)の累計は355億円(前年同期比114%)となっており、米国向け製材が減少し、フィリピン向けの輸出額が増加している。

○木材輸出額の推移（月別）



○木材輸出額の推移（主な国別・品目別）

輸出先	単月 8月					累計1~8月				
	輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)			輸出額 (百万円)	前年比 (%)	主要品目内訳(百万円) 前年比(%)		
			丸太	製材	合板			丸太	製材	合板
中国	2,036	167%	1,612 196%	115 107%	18 33%	14,728	98%	11,326 96%	1,099 108%	251 65%
韓国	371	142%	209 154%	50 102%	9 409%	2,683	107%	1,551 106%	416 93%	35 129%
台湾	144	74%	88 74%	25 50%	0 —	1,925	119%	1,069 110%	458 115%	2 11%
米国	503	154%	0 —	239 117%	0 —	4,070	115%	0 —	2,236 88%	11 156%
フィリピン	1,301	174%	0 —	167 70%	1,030 234%	9,623	159%	0 —	2,337 166%	6,468 150%
その他	275	101%	30 65%	47 174%	6 113%	2,462	107%	211 58%	396 154%	30 53%
総計	4,631	153%	1,938 172%	643 95%	1,063 211%	35,492	114%	14,157 97%	6,942 114%	6,796 142%

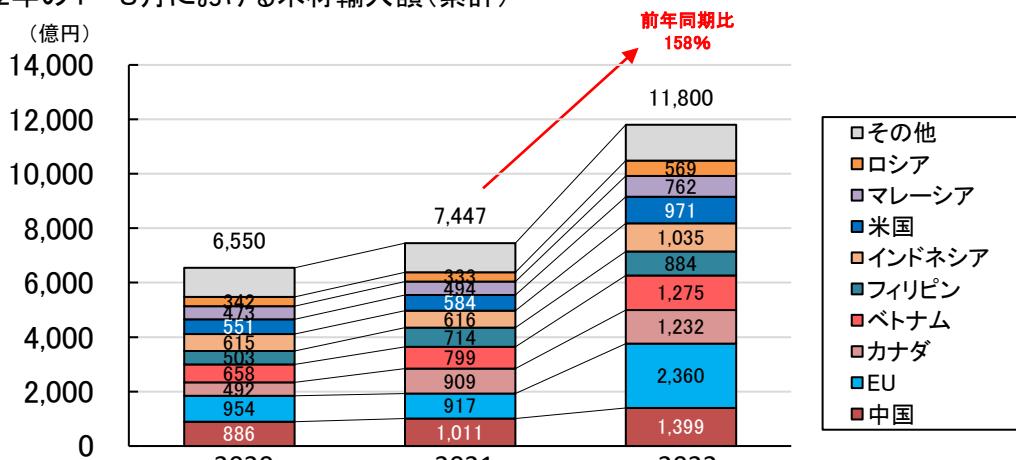
資料：財務省貿易統計（第44類を集計）
※四捨五入により、数値が合わないことがある。

林産物輸出入情報-3 木材輸入額

- 2022年8月の木材輸入額は、前月比107%、前年同月比161%の1,694億円となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国（前年輸入額に占めるシェア14%）が87%、フィリピン（同9%）が96%、米国（同7%）が83%と減少する一方、EU（同14%）が126%、カナダ（同12%）が124%、ベトナム（同10%）が121%、インドネシア（同8%）が106%増加した。
- 前年同月比で見ると、EUが277%、中国が119%、カナダが109%、ベトナムが218%、フィリピンが124%、インドネシアが179%、米国が144%などと軒並み増加した。

国名	年	月別金額					累計金額		
		2021年 (1月～ 12月)	2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比
世界計		12,291	1,578	1,694	107%	161%	7,447	11,800	158%
EU		1,712	300	379	126%	277%	917	2,360	257%
(フィンランド)		557	88	141	161%	289%	296	777	262%
(スウェーデン)		399	62	71	115%	227%	199	520	261%
中国		1,663	207	181	87%	119%	1,011	1,399	138%
カナダ		1,514	144	179	124%	109%	909	1,232	136%
ベトナム		1,268	189	227	121%	218%	799	1,275	159%
フィリピン		1,123	118	113	96%	124%	714	884	124%
インドネシア		1,029	146	155	106%	179%	616	1,035	168%
米国		914	143	118	83%	144%	584	971	166%
マレーシア		769	105	113	108%	214%	494	762	154%
ロシア		634	67	64	95%	106%	333	569	171%
その他		1,664	160	166	104%	136%	1,068	1,313	123%
我が国の総輸入額		845,898	102,002	108,800	107%	150%	530,603	749,535	141%
我が国の総輸入額に 占める木材輸入額の割合		1.45%	1.55%	1.56%			1.40%	1.57%	

○2020～2022年の1～8月における木材輸入額(累計)



資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第44類（木材及びその製品並びに木炭）の合計（※次ページ以降に記載の品目の合計ではない）。

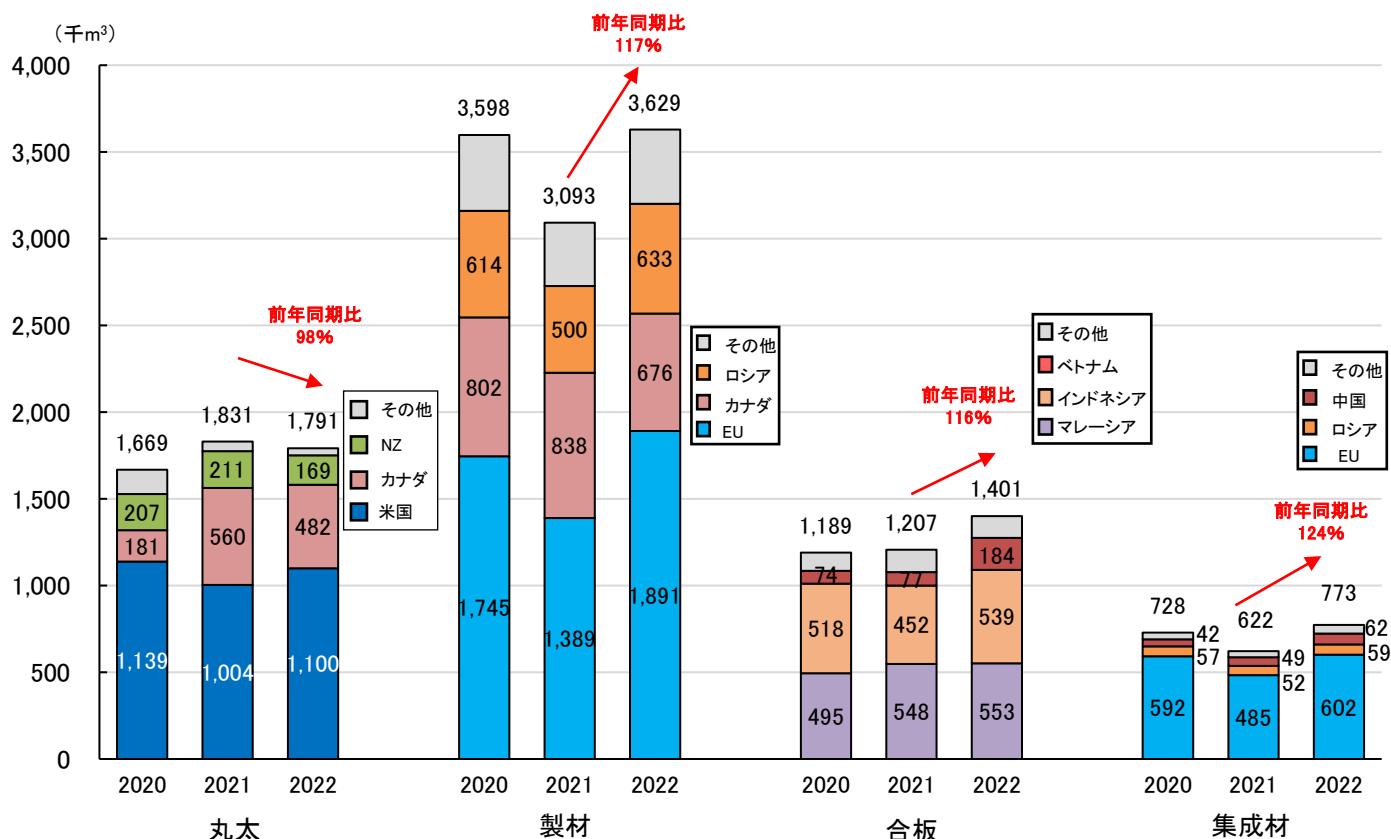
2：EUに英国は含まない。

3：EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

林産物輸出入情報-3 木材輸入量（累計）

- 2022年1～8月における品目別の輸入量は、前年同期比で丸太が98%と減少する一方で、製材が117%、合板が116%、集成材が124%と、増加した。
- なお、2020年同期と比較すると、丸太が107%、製材が101%、合板が118%、集成材が106%。

○2020～2022年の1～8月における品目別木材輸入量



資料：財務省貿易統計

(注)2022年2月のエクアドルからの丸太(4403.99-990号)輸入量については、財務省に数値の確認中のため、集計からは除外している。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（丸太）

- 2022年8月の丸太輸入量は、前月比137%、前年同月比92%の22万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、米国（前年輸入量に占めるシェア57%）が110%、カナダ（同28%）が223%、ニュージーランド（同12%）が121%と軒並み増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが83%、ニュージーランドが38%と減少する一方、米国が118%と増加した。

(単位:千m³)

材種 国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比
合 計	[100%] 2,639	[100%] 163	[100%] 223	137%	92%	[100%] 1,831	[100%] 1,791	98%
米 材	[86%] 2,257	[90%] 146	[88%] 197	134%	103%	[85%] 1,564	[88%] 1,582	101%
米国	[57%] 1,511	[70%] 114	[56%] 125	110%	118%	[55%] 1,004	[61%] 1,100	109%
カナダ	[28%] 746	[20%] 32	[32%] 71	223%	83%	[31%] 560	[27%] 482	86%
南洋材	[1%] 21	-	[3%] 7	皆増	5247%	[1%] 14	[1%] 14	101%
インドネシア	[0%] 0	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	0%
マレーシア	[0%] 8	-	[3%] 7	皆増	6325%	[0%] 8	[1%] 14	173%
パプアニューギニア	[0%] 13	-	-	-	-	[0%] 6	-	0%
ロシア材	[1%] 35	-	-	-	0%	[1%] 27	[0%] 7	25%
ニュージーランド材	[12%] 306	[9%] 15	[8%] 18	121%	38%	[12%] 211	[9%] 169	80%
欧州材	[1%] 13	[1%] 2	[0%] 1	62%	91%	[1%] 11	[1%] 14	124%
EU 計	[1%] 13	[1%] 2	[0%] 0	64%	96%	[1%] 11	[1%] 14	124%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	69%	皆増	[0%] 1	[0%] 2	138%
中 国	[0%] 1	[0%] 0	[0%] 0	1206%	137%	[0%] 1	[0%] 2	186%
その他	[0%] 3	[0%] 0	[0%] 0	99%	75%	[0%] 2	[0%] 2	130%

資料：財務省貿易統計

注1：丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

9：2022年2月のエクアドルからの丸太（4403.99-990号）輸入量については、財務省に数値の確認中のため、集計からは除外している。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（製材）

- 2022年8月の製材輸入量は、前月比114%、前年同月比113%の49万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、ロシア（前年輸入量に占めるシェア18%）が94%と減少する一方、カナダ（同25%）が120%、EU（同44%）が129%と増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが71%、ロシアが93%と減少する一方、EUが161%と増加した。

(単位:千m³)

材種 国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比
合 計	[100%] 4,830	[100%] 429	[100%] 490	114%	113%	[100%] 3,093	[100%] 3,629	117%
米 材	[28%] 1,361	[18%] 78	[18%] 91	116%	75%	[30%] 925	[21%] 765	83%
米国	[3%] 135	[3%] 12	[2%] 11	98%	123%	[3%] 87	[2%] 89	102%
カナダ	[25%] 1,226	[15%] 66	[16%] 79	120%	71%	[27%] 838	[19%] 676	81%
南洋材	[1%] 56	[1%] 4	[1%] 5	123%	210%	[1%] 35	[1%] 41	117%
インドネシア	[0%] 20	[0%] 1	[0%] 1	103%	138%	[0%] 12	[0%] 14	111%
マレーシア	[1%] 34	[1%] 3	[1%] 4	133%	313%	[1%] 21	[1%] 26	123%
パプアニューギニア	[0%] 0	-	-	-	-	[0%] 0	[0%] 0	65%
ロシア材	[18%] 846	[18%] 75	[14%] 71	94%	93%	[16%] 500	[17%] 633	127%
ニュージーランド材	[1%] 57	[1%] 3	[1%] 4	122%	48%	[1%] 38	[1%] 32	85%
チリ材	[5%] 226	[5%] 23	[3%] 14	58%	47%	[4%] 130	[5%] 177	136%
欧州材	[46%] 2,210	[55%] 236	[61%] 300	127%	158%	[46%] 1,427	[53%] 1,932	135%
EU 計	[44%] 2,148	[54%] 230	[61%] 296	129%	161%	[45%] 1,389	[52%] 1,891	136%
(スウェーデン)	[16%] 756	[17%] 73	[16%] 81	111%	124%	[16%] 487	[18%] 644	132%
(フィンランド)	[15%] 729	[17%] 74	[22%] 108	146%	157%	[15%] 471	[17%] 612	130%
アフリカ材	[0%] 2	[0%] 0	[0%] 0	78%	3100%	[0%] 1	[0%] 1	105%
中 国	[1%] 64	[2%] 8	[1%] 5	60%	80%	[1%] 31	[1%] 42	135%
その他の	[0%] 9	[0%] 1	[0%] 1	155%	85%	[0%] 6	[0%] 6	103%

資料：財務省貿易統計

注1：製材は輸入統計品目表第4407項の合計。

2：米材は米国、カナダより輸入された材。

3：南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイの7か国より輸入された材。

4：欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7：「-」は輸入実績なし等。

8：EUに英国は含まない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（合板、木材チップ）

- 2022年8月の合板輸入量は、前月比95%、前年同月比121%の17万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、マレーシア（前年輸入量に占めるシェア43%）が89%、中国（同7%）が69%と減少する一方、インドネシア（同38%）が104%と増加した。
- 前年同月比で見ると、マレーシアが115%、インドネシアが123%、中国が153%と増加した。

(単位:千m³)

国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量			
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比	
総輸入量		[100%] 1,865	[100%] 182	[100%] 173	95%	121%	[100%] 1,207	[100%] 1,401	116%
マレーシア		[43%] 795	[39%] 71	[36%] 63	89%	115%	[45%] 548	[39%] 553	101%
インドネシア		[38%] 715	[37%] 68	[41%] 71	104%	123%	[37%] 452	[38%] 539	119%
ベトナム		[11%] 207	[8%] 15	[11%] 18	121%	105%	[10%] 120	[8%] 115	96%
中 国		[7%] 133	[15%] 28	[11%] 19	69%	153%	[6%] 77	[13%] 184	238%
EU		[0%] 6	[0%] 1	[1%] 1	155%	207%	[0%] 5	[0%] 5	101%
その他		[0%] 9	[0%] 1	[0%] 1	105%	111%	[0%] 5	[0%] 7	136%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号111～299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：EUに英国は含まない。

- 2022年8月の木材チップ輸入量は、前月比105%、前年同月比108%の94万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、オーストラリア（前年輸入量に占めるシェア18%）が73%と減少する一方、ベトナム（同38%）が110%、チリ（同10%）が122%と増加した。
- 前年同月比で見ると、オーストラリアが88%、チリが53%と減少する一方、ベトナムが125%と増加した。

(単位:千トン)

国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量			
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比	
総輸入量		[100%] 10,996	[100%] 898	[100%] 939	105%	108%	[100%] 7,346	[100%] 7,469	102%
ベトナム		[38%] 4,132	[43%] 389	[45%] 426	110%	125%	[37%] 2,729	[39%] 2,932	107%
オーストラリア		[18%] 1,947	[16%] 140	[11%] 102	73%	88%	[18%] 1,333	[17%] 1,265	95%
チ リ		[10%] 1,060	[3%] 29	[4%] 35	122%	53%	[10%] 770	[8%] 606	79%
南アフリカ共和国		[9%] 1,026	[10%] 88	[12%] 115	130%	184%	[8%] 621	[9%] 705	113%
米 国		[7%] 811	[11%] 103	[7%] 63	61%	53%	[8%] 586	[8%] 616	105%
その他		[18%] 2,020	[17%] 150	[21%] 199	133%	122%	[18%] 1,307	[18%] 1,345	103%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（集成材）

- 2022年8月の集成材輸入量は、前月比118%、前年同月比135%の11万m³となった。構造用集成材に限ると、前月比118%、前年同月比139%の10万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国(前年輸入量に占めるシェア10%)が71%、ロシア(同9%)が71%と減少する一方、EU(同76%)が129%と増加した。EUの国別内訳では、ルーマニア(同15%)が87%と減少する一方、フィンランド(同36%)が165%、オーストリア(同13%)が128%と増加した。
- 前年同月比で見ると、中国が70%、ロシアが59%と減少する一方、EUが153%と増加した。

年 国名		2021年 (1月～12 月)		月別数量			累計数量		
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比	
総輸入量	[100%] 967	[100%] 96	[100%] 113	118%	135%	[100%] 622	[100%] 773	124%	
	うち 構造用集成材	[100%] 832	[100%] 84	100	118%	139%	[100%] 543	[100%] 675	124%
E U	[76%] 733	[77%] 74	[84%] 95	129%	153%	[78%] 485	[78%] 602	124%	
	うち 構造用集成材	[85%] 709	[85%] 72	93	129%	155%	[86%] 469	[87%] 587	125%
フィンランド	[36%] 349	[30%] 29	[42%] 48	165%	151%	[38%] 237	[35%] 270	114%	
	うち 構造用集成材	[41%] 345	[34%] 29	47	166%	153%	[43%] 234	[40%] 269	115%
ルーマニア	[15%] 148	[21%] 20	[16%] 18	87%	158%	[14%] 90	[18%] 136	152%	
	うち 構造用集成材	[17%] 139	[23%] 20	17	88%	161%	[15%] 84	[19%] 129	154%
オーストリア	[13%] 126	[12%] 12	[13%] 15	128%	151%	[14%] 84	[11%] 87	104%	
	うち 構造用集成材	[14%] 116	[13%] 11	14	122%	153%	[14%] 77	[12%] 80	104%
中国	[10%] 93	[10%] 9	[6%] 6	71%	70%	[8%] 49	[8%] 62	125%	
	うち 構造用集成材	[6%] 52	[7%] 6	3	49%	63%	[5%] 29	[6%] 38	131%
ロシア	[9%] 84	[7%] 6	[4%] 5	71%	59%	[8%] 52	[8%] 59	112%	
	うち 構造用集成材	[9%] 71	[7%] 6	4	64%	55%	[8%] 45	[7%] 51	113%
その他	[6%] 57	[7%] 7	[6%] 7	108%	158%	[6%] 35	[6%] 50	142%	
	うち 構造用集成材	[0%] 0	[0%] 0	-	0%	-	[0%] 0	[0%] 0	207%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号(構造用集成材)の合計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4：「-」は輸入実績なし等。

5：EUに英国は含まない。

6：EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

林産物輸出入情報-4 木材輸入量（木質ペレット、LVL）

- 2022年8月の木質ペレット輸入量は、前月比108%、前年同月比183%の45万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、ベトナム（前年輸入量に占めるシェア53%）が137%、カナダ（同34%）が111%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが194%、カナダが187%と増加した。

国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比
総輸入量	[100%] 3,117	[100%] 415	[100%] 447	108%	183%	[100%] 1,947	[100%] 2,859	147%
ベトナム	[53%] 1,647	[44%] 182	[55%] 248	137%	194%	[50%] 983	[53%] 1,527	155%
カナダ	[34%] 1,058	[31%] 128	[32%] 142	111%	187%	[37%] 712	[32%] 914	128%
マレーシア	[5%] 156	[1%] 3	[3%] 14	451%	150%	[5%] 101	[3%] 72	71%
その他	[8%] 256	[25%] 103	[10%] 43	42%	142%	[8%] 152	[12%] 346	228%

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2022年8月のLVL輸入量は、前月比105%の4.4万m³となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国が101%と増加した。

国名	年 2021年 (1月～ 12月)	月別数量				累計数量		
		2022年 7月	2022年 8月	前月比	前年 同月比	2021年 1～8月	2022年 1～8月	前年 同期比
総輸入量		[100%] 42	[100%] 44	105%			[100%] 344	
中国		[77%] 32	[74%] 32	101%			[76%] 260	
ベトナム		[20%] 8	[21%] 9	112%			[20%] 67	
インドネシア		[3%] 1	[4%] 2	143%			[4%] 13	
その他		[0%] 0	[1%] 0	184%			[1%] 3	

資料：財務省貿易統計

注1：輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2：LVLは、HSコードの改定に伴い、2022年1月1日より集計可能となったため、2021年以前のデータは存在しない。

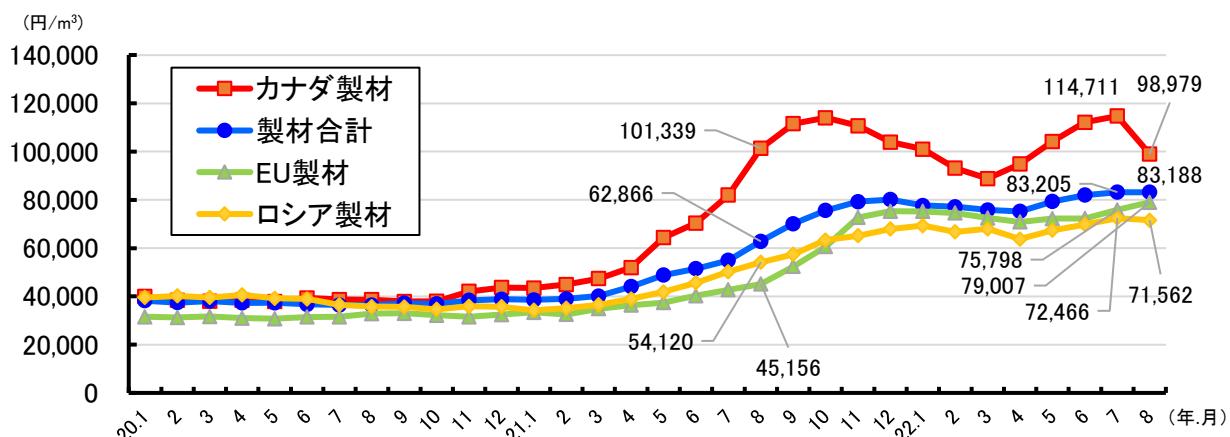
3：数量の上段の[]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

4：四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

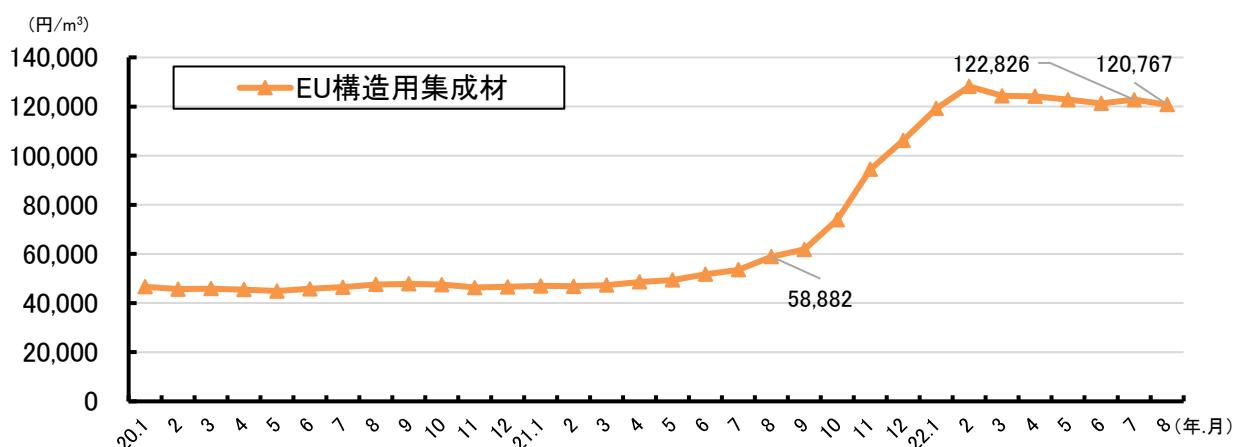
林産物輸出入情報-5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

- 2022年8月の製材輸入平均単価（総輸入額／総輸入量）は、前月比100%の83,188円/ m^3 （前年同月比132%）。うち、カナダの製材は、前月比86%の98,979円/ m^3 （前年同月比98%）、EUの製材は、前月比104%の79,007円/ m^3 （前年同月比175%）、ロシアの製材は、前月比99%の71,562円/ m^3 （前年同月比132%）。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比98%の120,767円/ m^3 （前年同月比205%）。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比99%の107,351円/ m^3 （前年同月比158%）。

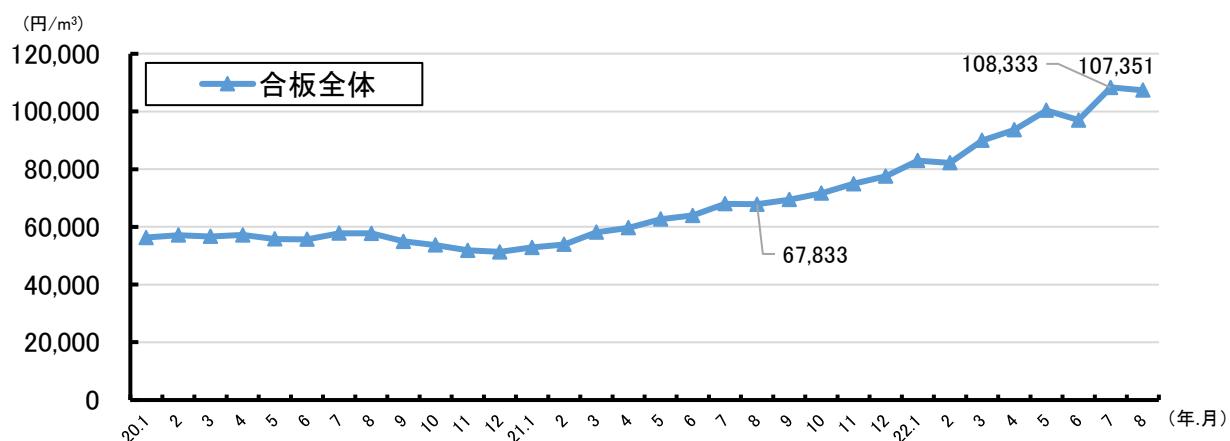
○製材の輸入平均単価



○構造用集成材の輸入平均単価



○合板の輸入平均単価



資料：財務省貿易統計

注：輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2021年の食用きのこ類の生産量は46万2,021t（対前年比99.9%）となった。
- たけのこの生産量は1万9,917t（対前年比75.3%）となった。
- 木炭の生産量は1万1,806t（対前年比91.2%）となった。

○きのこ類

単位:t

品目		きのこ類													
年次	計	しいたけ	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2011 平成23	97,125	3,696	25,871	71,254	10,735	60,519	25,426	143,189	2,082	118,006	44,453	38,055	643	36	
2012	24	92,414	3,705	25,938	66,476	8,426	58,050	25,816	134,097	1,883	122,276	43,251	38,163	819	16
2013	25	92,437	3,499	24,491	67,946	7,707	60,239	23,383	133,647	2,290	117,363	45,453	40,200	765	38
2014	26	89,093	3,175	22,222	66,872	7,437	59,435	21,796	135,919	2,327	115,751	49,541	39,645	894	42
2015	27	86,284	2,631	18,415	67,869	7,611	60,258	22,897	131,683	3,263	116,152	48,852	39,692	1,182	71
2016	28	88,241	2,735	19,141	69,100	7,324	61,778	22,935	133,297	3,449	116,271	48,523	40,475	1,278	69
2017	29	86,767	2,544	17,807	68,961	6,393	62,568	22,946	135,615	3,828	117,712	47,728	39,088	1,710	18
2018	30	88,196	2,635	18,442	69,754	5,965	63,789	22,809	140,038	4,001	117,916	49,670	39,413	2,309	56
2019 令和元	87,971	2,414	16,901	71,071	5,914	65,157	23,285	128,974	3,862	118,597	51,108	37,635	2,315	14	
2020	2	86,394	2,302	16,115	70,280	5,396	64,884	22,835	127,914	3,824	122,802	54,993	38,500	3,132	32
2021	3	86,573	2,216	15,514	71,058	4,981	66,078	24,063	129,587	4,463	119,545	54,521	38,344	3,031	39

注：まつたけの1972年までの生産量は、『農林省統計表』による。

○その他食品

単位:t

品目		その他食用		
年次	計	くり	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011 平成23	19,100	32,217	2,703	
2012	24	20,900	39,244	2,670
2013	25	21,000	24,203	2,381
2014	26	21,400	36,364	2,429
2015	27	16,300	28,980	2,213
2016	28	16,500	35,592	2,266
2017	29	18,700	23,582	2,214
2018	30	16,500	25,364	2,080
2019 令和元	15,700	22,285	1,973	
2020	2	16,900	26,449	2,017
2021	3	15,700	19,917	1,886

注：くりの2010年～2020年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部『果樹生産出荷統計』、『令和2年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量』による。

○非食品

品目		非 食 用																
年次	計	生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m ³	t	t	t	t	層積m ³	t	kl	千本、t	千本、t	t	t	t	kl
2011 平成23	1,345	16	1,184	631	22,124	1,058	8,044	1,225	87,760	78,258	80	2,214	832	11,160	11,567	2,141	287	
2012	24	1,438	18	1,199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98,184	44	2,176	860	10,840	11,567	2,136	242
2013	25	1,045	24	1,196	647	21,409	1,119	7,060	435	74,683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2,134	232
2014	26	1,003	28	1,178	669	20,281	599	6,869	318	84,659	126,035	50	1,750	832	7,841	10,742	2,100	213
2015	27	1,182	19	1,235	599	17,723	499	7,643	261	72,493	119,570	47	1,892	1,016	6,104	8,235	2,497	185
2016	28	1,294	24	1,272	492	16,769	411	6,553	185	82,584	120,162	70	1,875	1,091	5,123	7,262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1,196	465	15,942	526	6,628	88	82,839	126,532	61	1,881	945	6,615	7,306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1,143	404	14,699	534	6,479	79	76,659	131,401	45	1,586	811	5,936	6,846	2,450	197
2019 令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6,481	66	73,739	147,321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193	
2020	2	2,051	21	1,030	200	12,945	451	6,363	31	83,536	148,726	42	1,672	866	4,054	5,735	1,743	151
2021	3	2,036	22	916	187	11,806	459	5,156	19	91,791	155,836	78	1,865	1,075	3,972	5,123	1,708	192

注：1 木炭、薪の昭和47年までの生産量は『農林省統計表』による。

2 木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。

3 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業会調べによる。

4 しきみ、さかきの単位を平成22年より千本からtに変更した。

資料：特用林産基礎資料（第一報）

特用林産情報-2 特用林産物の產出額

- 2020年のきのこ類の林業產出額は2, 259. 6億円（対前年比104. 3%）となった。
- 薪炭の林業產出額は59. 6億円（対前年比102. 6%）となった。

(単位：億円)

	2016	2017	2018	2019	2020
栽培きのこ類	2, 213. 9	2, 197. 6	2, 253. 7	2, 166. 7	2, 259. 6
薪炭	54. 9	54. 4	55. 4	58. 1	59. 6

(億円)



資料：農林水産省「令和2年林業產出額」

特用林産情報-3 特用林産物の輸出入量

- 2021年の乾しいたけの輸出量は41トン（対前年比124.2%）、輸入量は4,575トン（対前年比105.1%）。
- 2021年の木炭の輸出量は270トン（対前年比61.5%）、輸入量は84,224トン（対前年比105.6%）。

品目	単位	2017		2018		2019		2020		2021	
		輸出量	輸入量								
乾しいたけ	トン	26	5,050	24	4,998	33	4,869	33	4,354	41	4,575
生しいたけ	トン	…	2,108	…	1,942	…	1,835	…	1,785	…	1,988
なめこ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
えのきたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ひらたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
ぶなしめじ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
まいたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
エリンギ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きくらげ類	トン	28	24,735	46	26,696	89	25,320	14	23,190	66	22,058
まつたけ	トン	…	787	…	798	…	849	…	629	…	524
くり	トン	…	10,837	…	9,781	…	9,019	…	7,371	…	8,401
くるみ	トン	…	57,536	…	56,389	…	52,236	…	56,478	…	67,581
たけのこ	トン	…	172,499	…	167,868	…	157,296	…	142,544	…	149,780
ねまがりたけ	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
わさび	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
おうれん	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
きはだ皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
木ろう	トン	14	…	3	19	7	10	4	9	5	11
生うるし	k g	…	40,925	…	35,879	…	36,254	…	30,165	…	21,910
つばき油	k l	…	154	…	177	…	180	…	220	…	224
竹皮	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹材	千束	…	244	1	251	0	215	0	194	0	191
桐材	m ³	…	12,527	…	10,750	…	10,099	…	9,726	…	9,871
木炭	トン	521	141,662	442	144,462	460	143,953	439	79,739	270	84,224
竹炭	トン	0	8,061	0	8,744	0	9,414	12	7,605	2	6,790
木酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
竹酢液	Kl	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
薪	層積m ³	753	351	833	476	788	1,830	468	2,326	490	7,099
オガライト	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
オガ炭	トン	…	56,135	…	53,679	…	54,183	…	44,499	…	37,584
煉炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
豆炭	トン	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

資料：財務省貿易統計

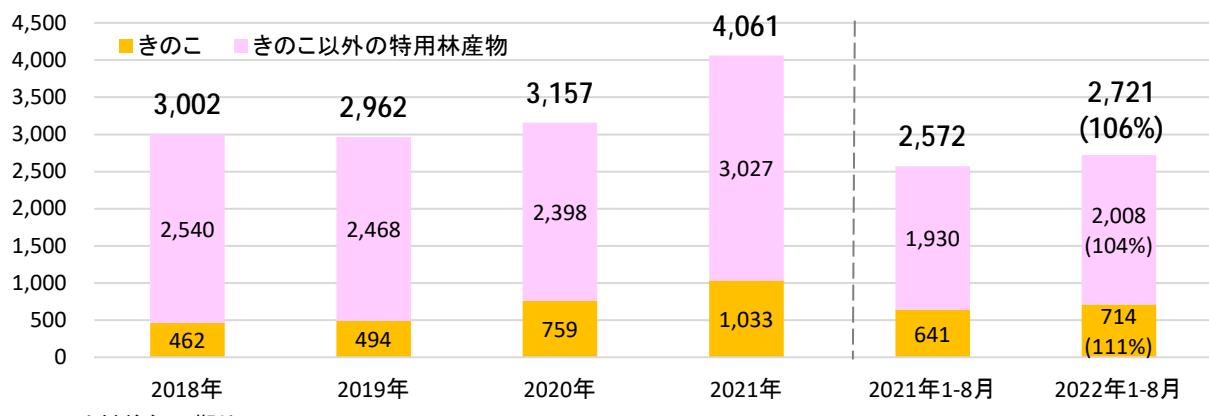
注：「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

特用林産情報-4 特用林産物の輸出額①

- 2022年(1~8月)での特用林産物輸出額は2,721百万円(対前年同期比106%)となつた。内訳としては、きのこ(乾しいたけ含む)は、714百万円(対前年同期比111%)、きのこ以外は、2,008百万円(対前年同期比104%)となつた。
- 8月輸出額は、273百万円(対前年同月比105%)となつた。
- 内訳としては、きのこ(乾しいたけ含む)は80百万円(対前年同月比116%)、きのこ以外の特用林産物は192百万円(対前年同月比101%)となつた。

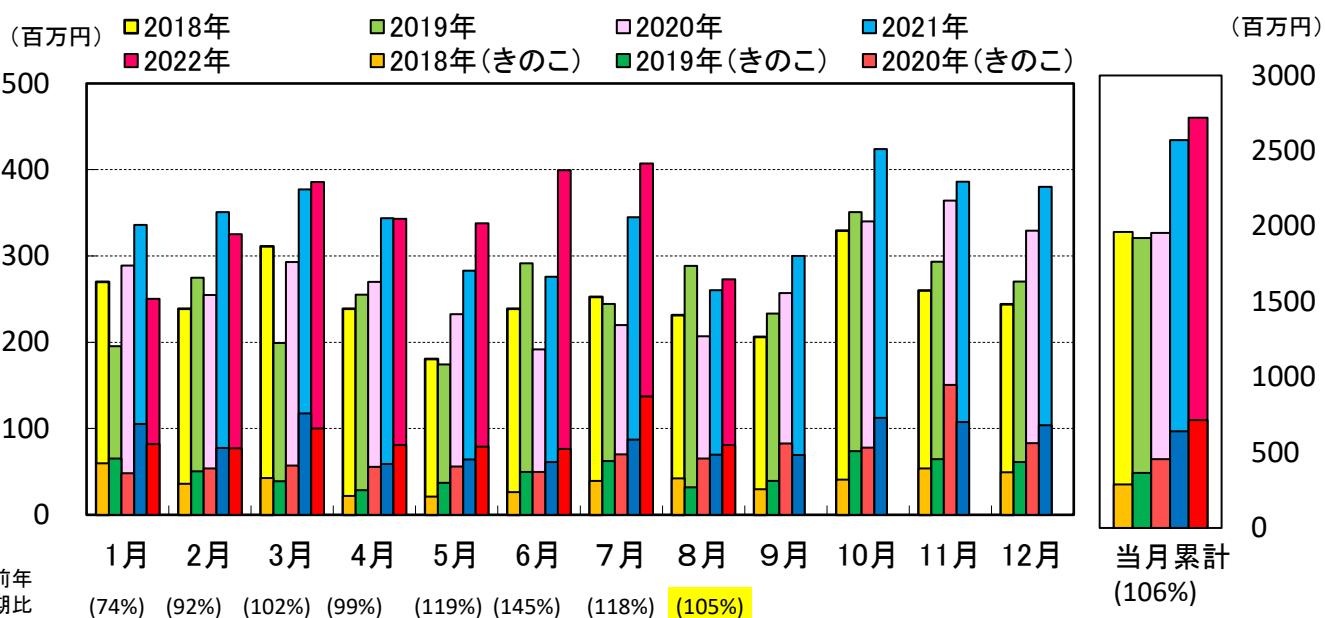
○特用林産物輸出額全体の推移(累計)

(百万円)



※()は対前年同期比

○特用林産物輸出額全体の推移(月別)



資料：財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。

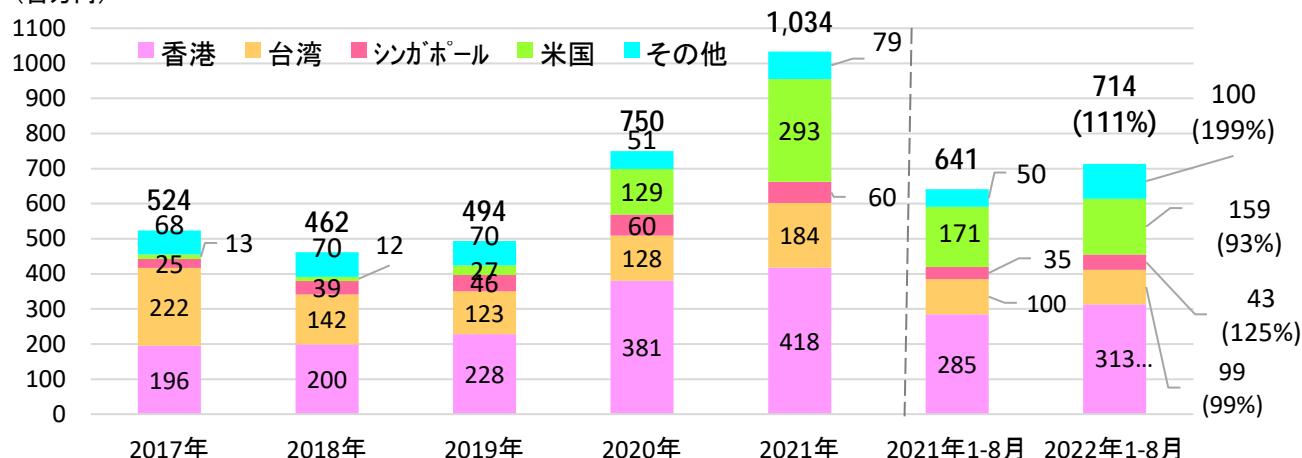
※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

特用林産物の輸出額②

- 2022年（1～8月）のこのこの輸出額は714百万円で、対前年同期比111%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比110%、台湾が99%、シンガポールが125%、米国が93%となっている。
- 同年同期の輸出量は835トンで、対前年同期比117%となっている。主要な輸出先では、香港が対前年同期比110%、台湾が111%、シンガポールが92%、米国が131%となっている。

○きのこ（乾しいたけ含む）輸出額の推移（累計）

(百万円)



資料：財務省貿易統計

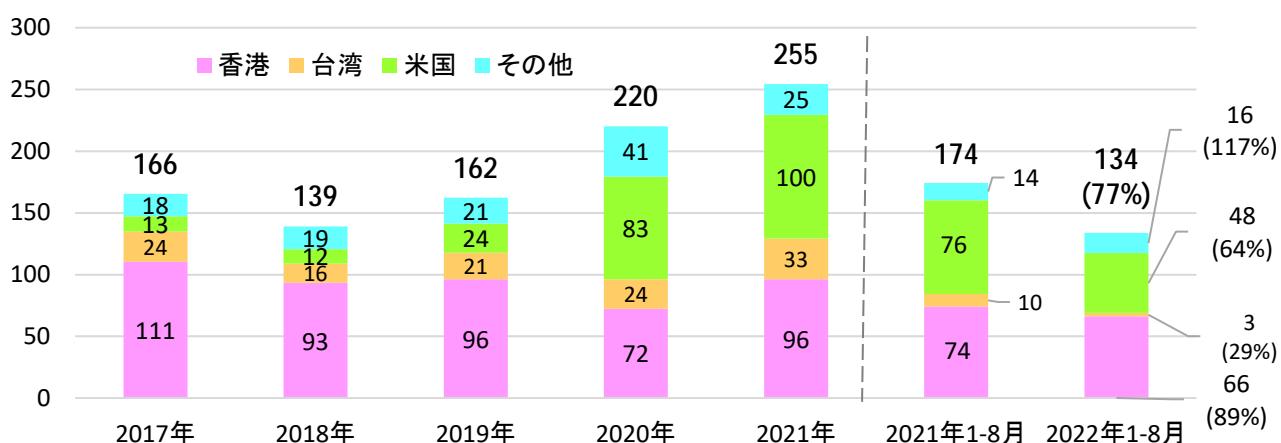
※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外の乾燥きのこを計上した。

- 2022年（1～8月）の乾しいたけの輸出額は134百万円で、対前年同期比77%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比89%、台湾は29%、米国は64%となっている。
- 同年同期の輸出量は28トンで、対前年同期比114%となっている。主要な輸出先では、対前年同期比は香港が73%、台湾が31%、米国が111%となっている。

○乾しいたけ輸出額の推移（累計）

(百万円)



資料：財務省貿易統計

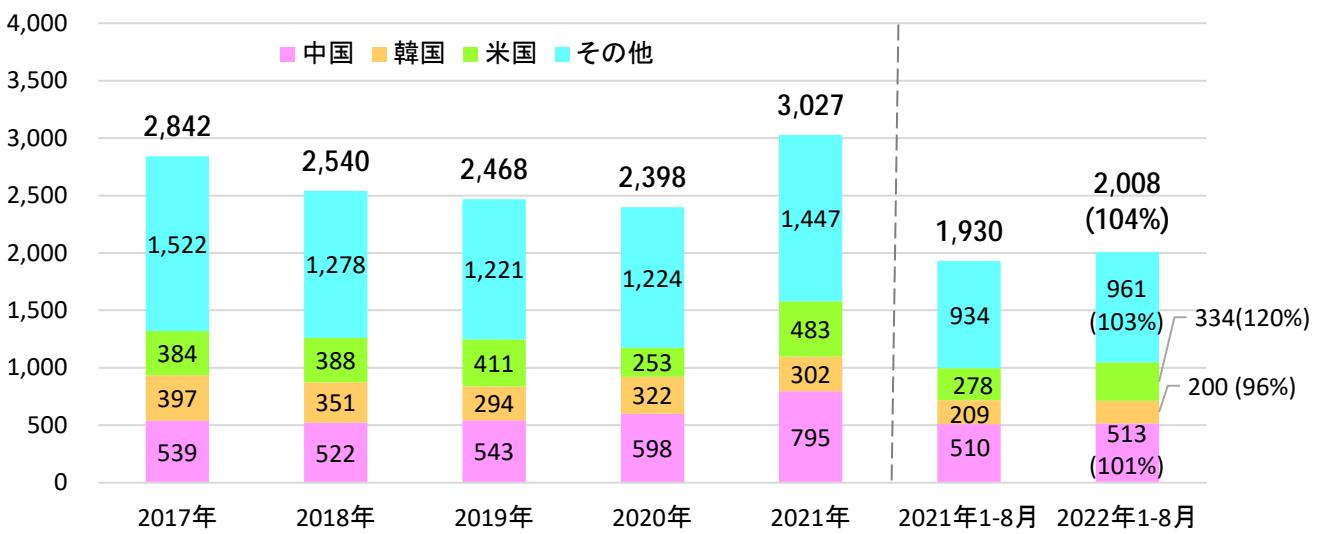
※()は対前年同期比

特用林産物の輸出額③

- 2022年（1～8月）のきのこ以外の特用林産物の輸出額は2,008百万円で、対前年同期比104%となっている。国別には、中国が対前年同期比101%、韓国が96%、米国が120%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン（松脂）が対前年同期比103%、植物性ろうが106%、テルペン油が109%となっている。
- 同年同期の輸出量は1,793トンで、対前年同期比94%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比92%、韓国が71%、米国が106%となっている

○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移（累計）

(百万円)



資料：財務省貿易統計

※()は対前年同期比

きのこ類の卸売量・価格

- 2020年のきのこ類の卸売量は、226,240トン（対前年比95.4%）となった。
- 2020年のきのこ類の卸売価額は、生しいたけやえのきだけ等の卸売価格上昇により、106,143,929千円（対前年比102.2%）となった。

きのこ類の卸売量

単位：トン

	2016	2017	2018	2019	2020
生しいたけ	47,880	48,399	49,391	49,121	48,466
なめこ	15,993	15,549	16,143	16,193	16,889
えのきだけ	111,255	117,251	111,238	106,291	98,312
しめじ	75,164	72,518	68,505	65,619	62,573
合計	250,292	253,717	245,277	237,224	226,240

きのこ類の卸売価額

単位：千円

	2016	2017	2018	2019	2020
生しいたけ	45,972,664	46,171,290	44,690,633	43,515,380	43,780,628
なめこ	7,049,789	6,914,944	7,348,774	7,248,066	7,430,921
えのきだけ	27,160,745	25,534,311	26,329,886	24,221,698	26,244,760
しめじ	32,380,595	31,033,202	30,829,573	28,912,378	28,687,620
合計	112,563,793	109,653,747	109,198,866	103,897,522	106,143,929

きのこ類の卸売価格

単位：円／kg

	2016	2017	2018	2019	2020
生しいたけ	960	954	905	886	903
なめこ	441	445	455	448	440
えのきだけ	244	218	237	228	267
しめじ	431	428	450	441	458

資料：青果物卸売市場調査

セミナー・イベント情報

林野庁が関係（主催・後援等）する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

コラム

10月は「木材利用促進月間」です

国民の間に広く木材の利用の促進についての関心と理解を深めるため、漢字の「十」と「八」を組み合わせると「木」という字になることにちなみ、**十月八日を「木材利用促進の日」、十月を「木材利用促進月間」**として昨年法定化されました。これを受け、国等は10月を集中期間として普及啓発の取組を行います。

■「木材利用促進」に関するイベント情報

農林水産省、国土交通省などの国の機関、地方公共団体、木材利用に関連する団体が、木材利用の推進に向け、様々な方々を対象に様々な形のイベント等を多数開催することとしております。以下のウェブサイトで紹介していますので、ぜひご覧ください！

詳細（ウェブサイトURL）

木材利用促進本部の関連イベント		詳細（ウェブサイトURL）
木材利用促進本部の関連イベント		https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/honbu.html
都道府県等の関連イベント	主に10月開催	公開終了しました
	10月以降も開催	公開終了しました

■10月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
森林の仕事ガイダンス	(中央ガイダンス) 東京：10月22日（土） 福岡：11月5日（土） (エリアガイダンス) 全国各地で順次開催	全国33会場 (詳細はHP参照)	森林・林業に关心を持つ方や就業を考える方を対象に実施する説明会・相談会です。 主催：全国森林組合連合会 他 事前申込：要の場合あり（詳細はHP参照） 参加費：無料 詳細： https://www.ringyou.net/guidance/
第1回森林づくり全国推進会議（発足式）&シンポジウム	10月21日（金）	オンライン	SDGs達成やカーボンニュートラル実現に貢献する森林づくりに取り組むことを目的とした本会議の発足式及びシンポジウムです。 主催：（公社）国土緑化推進機構 事前申込：要 参加費：無料

イベント1

セミナー・イベント情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
Japan Home & Building Show 2022	10月26日（水）～28日（金）	東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）	<p>建築関連の製品・技術・サービスを一堂に集め、ビジネスと情報交流を促進する展示会です。</p> <p>主催：（一社）日本能率協会 事前申込：要 参加費：無料 詳細： https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/</p>
～美しい地球は、私達の心のハーモニーから～ 雨谷麻世 環境チャリティコンサートvol.81,82	10月28日（金） 12月21日（水）	東京カテドラル聖マリア大聖堂他	<p>歌を通じて地球環境の大切さ、命の源である緑・森の大切さを伝えるコンサートです。</p> <p>主催：（特非）太陽の会 （公社）国土緑化推進機構 Mayo Crystal Music 詳細：http://mayocrystalvoice.com/</p>
令和4年度 川崎駅前 優しい木のひろば	10月28日（金）～29日（土）	ラゾーナ川崎プラザ ルーファ広場・ラズーンテラス他	<p>森林が身近にない本市の市民に、木材利用の意義や木の良さ・効果を体感していただきため、公共空間等を活用したイベントを、森林環境譲与税を活用することで林産地と連携し、令和元年度から開催しています。</p> <p>主催：令和4年度川崎駅前 優しい木のひろば実行委員会 事前申込：一部要 参加費：一部有料 詳細： https://www.city.kawasaki.jp/500/page/0000110705.html</p>
木材利用 優良施設等 コンクール 表彰式及び 記念講演（令和4年度「木材利用推進全国会議」）	10月31日（月）	木材会館（一般の方はオンライン参加）	<p>木材利用の推進に資する施設や取組を評価し、表彰するコンクールの表彰式です。また、森林を支える人の輪と木材利用との繋がりに関する記念講演を実施します。</p> <p>主催：木材利用推進中央協議会 事前申込：要（申込は以下のURLから） https://www.jcatu.jp/entry_r4/ 申込み終了 詳細：https://www.jcatu.jp/concours/</p>
SUSTAINABLE FOREST ACTION (SFA) 2022 デモディ	11月5日（土）	CIC TOKYO（東京都港区・虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階）	<p>森林林業特化型事業開発プログラムSFA2022の参加チームが2ヶ月間にわたって検証した事業プランの審査会が行われます。</p> <p>主催：(株)Spero 事前申込：要 詳細：https://action.sustainable-forest.com/</p>
第54回全国建具展示会	11月11日（金）～12日（土）	東京都立産業貿易センター台東館6階	<p>多様化する住宅の需要に適応するため、優良建具を一般に展示します。</p> <p>主催：（一社）全国建具組合連合会 詳細：https://www.zenkokutategu.com/</p>

セミナー・イベント情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
第12回 「日本の木の 家づくり」 サミット in 関東	11月15日(火) ~11月16日(水)	オンライン	全国の工務店及び住宅関係者が一堂に会し、 『自分らしく生き残れ』をテーマに、先進的な 地域工務店や有識者から具体的な体験や取り組 みを学び、地域工務店として何を為すべきか、 これからの中まいづくり・暮らしづくりに必要 なことを考えます。 主催：(特非)環境共棲住宅「地球の会」 詳細：現在準備中
第4回純国産 メンマサミット in淡路島	11月26日（土）	洲本市文化 体育館文化 ホール 「しばえも ん座」	“美味しい食べて竹林整備”の純国産メンマを始 めとした”資源としての竹”的利活用に関するさ まざまな取り組みを紹介します。 主催：純国産メンマプロジェクト 事前申込：要（準備中） 詳細： https://awaji-satoyama.com/4stmennmasummit/
ウッド デザイン賞 2022	●表彰式 12月7日（水） ●受賞作品展示 12月7日（水） ~9日（金）	東京ビッグ サイト (エコプロ 2022)	木の良さや価値を再発見できる建築物、製品や 取組について、特に優れたものを評価し、表彰 します。 主催：(一社)日本ウッドデザイン協会 詳細： http://www.wooddesign.jp
第30回日本 文化を担う・ 漆の美展	1月20日（金） ~26日（木）	東京都 美術館 ギャラリーB	「漆の美の今の姿」を広く社会に伝える作品を 展示し、特に優れたものを評価、表彰します。 主催：(一社)日本漆工協会 事前申込：不要 入場料：無料 詳細： http://www.nihon-shikkou-kyokai.or.jp/

お知らせ

ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ（※）」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご利用いただけます！（例：ポスター、チラシ、webサイト等）

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています！

（※）ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「伐って、使って、植えて、育てる」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として「木づかい運動」を展開しており、「ウッド・チェンジ」を合言葉に様々な取組を行っています。



WOOD CHANGE[®]



【ロゴマークの使用申請について】

1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前（土、日、祝日の日数は算入しない）までに、登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。

（注）使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。

例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントするなど、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html>

お問合せ先：林野庁木材利用課 消費対策班（TEL：03-6744-2298）

